

お詫びと訂正

本文中で、記述に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

51ページ システム着信履歴を確認する/電話をかける

お知らせ 3番目の文章

- 誤： 着信用の外線ボタンが全て使用中に電話がかかってきた場合もシステム着信履歴に履歴が残り、回線数コントロール中の着信と同様に「#」が表示されます。
- 正： 着信用の外線ボタンが全て使用中に電話がかかってきた場合もシステム着信履歴に履歴が残ります。回線数コントロール設定中で着信用外線ボタンが全て使用中に着信があると液晶表示部に「#」が表示され、その他の場合は「*」が表示されます。

134ページ お助け転送

お知らせ 3番目の文章

- 誤： デュアル着信(131ページ)中に転送操作すると、内線電話機の鳴動は止まります。
- 正： デュアル着信(131ページ)中の着信を、お助け転送することはできません。

Panasonic

デジタルステーション Digital Station Acsol-V824

取扱説明書



漢字表示付電話機
品番 VB-E411K

技術基準適合認証品 保証書別添付

このたびは、デジタルステーションAcsol-V824をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

【取付けされる方へ】

以下を記入し、お客様にご説明ください。

指定電話機	◆お客様の設定は次のとおりです。(⇒13ページ)	
	<input type="text"/> 番と	<input type="text"/> 番の電話機
バッテリー	停電用バッテリーは約3年に1度の交換が必要です。(有償)	次回交換時期
	<input type="checkbox"/> 専用電池 <input type="checkbox"/> 外付けバッテリー	年 月 日 年 月 日

電話機の液晶表示部の日付・時刻の設定等は ⇒

- システムの各オプション機器に添付の説明書をお読みになる前に、この説明書をはじめにお読みください。
- この取扱説明書では、電話機の操作について説明しています。
- システム全体の、安全にお使いいただくための警告表示事項(内容)などは、この説明書で説明しています。

はじめに 1

お使いになる前に 2

個別にできる電話機の設定 3

操作編 電話を使う(共通) 4

漢字表示付電話機 5

カナ表示付電話機 6

大形表示付電話機 7

数字表示付電話機 8

その他の電話機 9

オプション(共通) 10

回線機能編 外線への転送 11

NTTのサービスを利用する 12

指定電話機編 システム管理/登録 13

参考 14

困ったときは 15

さくいん 16

Acsol-V824はこんなところがスゴイ!

ISDN回線、電話（アナログ）回線のどちらにも接続可能

最大8チャンネル(INSネット64：最大8チャンネル(4回線)、電話(アナログ)回線：最大8チャンネル(8回線)の合計)までの外線に対応。最大27台(単独電話機3台を含む)までの内線電話機を接続することができます。

便利な電話帳機能

漢字電話帳

P.56

漢字表示付電話機では最大500件の相手先を登録できます。検索ボタンで登録した名前をスクロール。携帯電話機 の操作感覚で使えます。

短縮ダイヤル機能

P.153

システム全体で使える共通短縮ダイヤル（外線電話帳）には最大800件の相手先を登録できます。

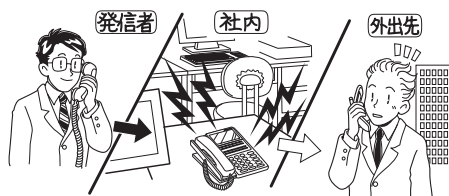
多彩な外線転送サービス

P.121

スライド転送

P.129

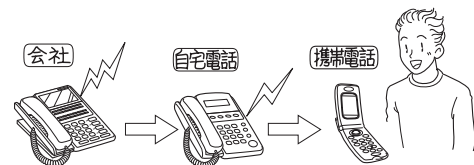
一定時間内に応答しない場合のみ転送します。社内でも誰も応答できないときに外出先に転送したい場合などに使います。



ネクスト転送

P.130

転送先を2段階で指定できます。最初の転送先が一定時間応答しないかお話し中のとき、別の転送先に転送します。会社にかかってきた電話をまず自宅に転送し、応答しない場合には携帯電話に転送するという使い方ができます。



セレクト転送

P.132

特定の相手からの電話だけを転送します。または、特定の相手からの電話だけを転送しないようにすることもできます。例えば、終業後でも、社長やお得意様からの電話だけは転送して受けるといった使い方ができます。



お助け転送

P.134

外線から電話がかかってきたときに通話中で応答できない等の場合には、あらかじめ設定しておいた外線に転送することができます。



デュアル着信

P.131

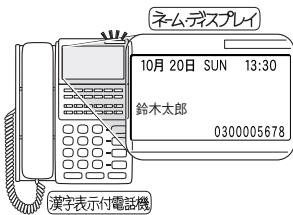
電話がかかってきた内線電話機と転送先の両方で着信音を鳴らすことができます。社内と転送先のどちらか先に電話をとった方が、電話に出ることができます。



ネーム・ディスプレイ、 ナンバー・ディスプレイ対応

P.144
P.145

外線からの電話に応答する前に、かけてきた相手がわかりますから、対応に余裕がもてます。
(NTTとの契約が必要です。)



カナ、大形表示付電話機では「ナンバー・ディスプレイ」のみ利用できます。

セレクト着信

P.37

外線からかけてきた相手（発信者番号）を識別して：
・着信音を変えたり、(P.153)
・どの電話機に着信させるかを決めたり、(P.153)
・セレクト転送させるかどうかを決める(P.132)ことができます。



必要に応じた各種のオプション

音声メールシステム 2WayAcsol / Acsol-S

別冊

通話をそのまま録音して伝言ミスを防いだり、メモをとる手間を軽減します。
簡単な操作で通話を録音できますから、複雑な注文内容や会話の微妙なニュアンスまで記録できます。
また、社内からはもちろん外出先からでも用件を聞き取ることができます。



インターネット接続ユニット Acsol-net

別冊

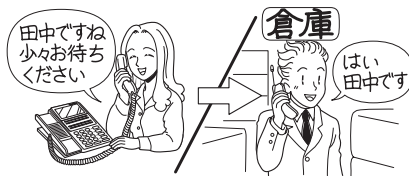
TAやモデムを使わずに、複数パソコンから同時にインターネットへアクセスできます。
インターネットを接続していないときは、電話用として外線を効率的に使えます。



デジタルシステムコードレス K-1000

別冊

倉庫や店舗で作業中でも、その場ですぐに対応。持ち歩けるので席を離れているときでも、電話ができます。
公衆PHS契約をすれば、外出中でもPHS電話機として活用でき、コードレスならではの機動力を発揮します。



もくじ (項目から探す場合は「さくいん」(→193 ページ) をご覧ください。)

本取扱説明書の「操作説明」の構成は、大きく3つに分かれています。

操作編

基本的な電話機の操作です。デジタル多機能電話機で共通な操作と、各電話機ごとに異なる操作とを分けて説明しています。

操作編

Acsol -V824はこんなところがスゴイ!	2
もくじ	4

1 はじめに

安全上のご注意 必ずお守りください	8
ご使用にあたってのお願いとお知らせ	12
知っておいていただきたいこと	13
・ 指定電話機について	13
・ 回線について	13
この取扱説明書について	14
・ 取扱説明書で使われているマーク、用語、表記方法について	14
・ この取扱説明書の見かた	15
・ 本システムに接続できる機器とお読みになる取扱説明書について	16

2 お使いになる前に

各部のなまえとはたらき	18
液晶表示部の表示とコントラスト調節について ..	21
液晶表示部について	22

3 個別にできる電話機の設定

電話機の音量を調節する	25
内線番号を確認する	26
電話機の角度を調節する／ 記入シートや機能シールの使いかた	27
・ 電話機の角度を調節する	27
・ 記入シートや機能シールの使いかた	27

4 電話を使う (共通)

外線へ電話をかける	30
・ 外線へ電話をかける	30
・ 電話番号を確認してから電話をかける (プリセットダイヤル)	31
・ 外線を指定して電話をかける	32
・ 発信ボタンを押さずに電話をかける (発信プリファレンス)	33
内線へ電話をかける	34
・ 内線へ電話をかける	34
・ 電話番号を確認してから電話をかける (プリセットダイヤル)	34
・ 音声で一斉 (またはグループ別) に 内線呼び出す	35
外線電話を受ける	36
・ 外線から電話を受ける	36
・ 発信者番号により、着信先や着信音が 指定される (セレクト着信)	37
・ 着信数を制限する (回線数コントロール)	38
内線電話を受ける	39
・ 内線電話を受ける	39
・ 他の電話機で内線を受ける (内線代理応答)	39
・ 内線音声呼出に受話器を取らずに応答する (内線トークバック)	40
保留・転送する	41
・ 外線を保留・転送する	41
・ 内線を保留・転送する	43
・ 外線を特定のグループへ転送する	44
その他の便利な機能	45
・ かかってきた電話をつながらないように 設定する (不在設定)	45
・ かかってきた電話を他の電話機に 転送する (不在転送)	46
・ アラームを設定する	47
・ プッシュ信号を送る	48
・ キャッチホンサービスを利用する	48
・ 外線通話に割り込む	49
・ 3人で会議通話をする	50
・ システム着信履歴を確認する／ 電話をかける	51
・ ルーム音声モニターを使う	53
IP電話サービス対応 ACR機能を使う	54

5 漢字表示付電話機

漢字表示付電話機について	56
漢字電話帳を検索して電話をかける	57
漢字電話帳に登録する	58

回線機能編

多彩な外線転送機能やNTTのサービスを利用する場合について説明しています。(次ページ)

指定電話機編

共通短縮ダイヤル(外線電話帳)の登録など、指定電話機で行うシステム全体に関わる登録・設定方法について説明しています。(次ページ)

・漢字電話帳へ新規に登録する	58
・各入力モードでの入力のしかた	60
・漢字電話帳データの修正	62
・漢字電話帳データの削除	64
・漢字電話帳データの全消去	65
・漢字電話帳グループ名の登録	65
発信履歴(発信記録)から電話をかける	66
着信履歴(着信記録)から電話をかける	67
発信履歴/着信履歴を漢字電話帳に登録する	68
発信履歴/着信履歴を削除する	69
ワンタッチボタンで電話をかける(個人短縮ダイヤル)	70
ワンタッチボタンの登録	71

6 カナ表示付電話機

再ダイヤルする(発信履歴)	72
かかってきた相手にかけ直す(コールバック)	73
短縮ダイヤルでかける(短縮ダイヤル・電話帳)	75
・短縮ダイヤルでかける方法	75
・名前を検索してかける方法(電話帳)	75
・名前を検索してかける(個人短縮ダイヤル・外線電話帳・内線電話帳)	76
短縮ダイヤルでかける(個人短縮ダイヤル・共通短縮ダイヤル)	77
個人短縮ダイヤルの登録	78
・名前と電話番号を登録する	78

7 大形表示付電話機

大形表示付電話機の操作	79
・大形表示付電話機のメニュー画面	79
・受話器を戻したときの表示画面を設定する	80
・目次画面の索引名を追加する	81
再ダイヤルする(発信履歴)	82
かかってきた相手にかけ直す(コールバック)	83
短縮ダイヤルでかける(短縮ダイヤル・電話帳)	85
・短縮ダイヤルでかける方法	85
・名前を検索してかける方法(電話帳)	85
・短縮ダイヤルでかける(個人短縮ダイヤル・共通短縮ダイヤル)	86
・名前を検索してかける(個人短縮ダイヤル・外線電話帳・内線電話帳)	87
個人短縮ダイヤルの登録	88
・名前と電話番号を登録する	88
・電話番号を登録する	89

8 数字表示付電話機

再ダイヤルする(ラストナンバーリダイヤル)	90
最後に応答した電話番号にかけ直す	91
短縮ダイヤルでかける	92
・短縮ダイヤルでかける(個人短縮ダイヤル・共通短縮ダイヤル)	92
個人短縮ダイヤルの登録	93
・電話番号を登録する	93

9 その他の電話機

カールコードレス電話機	94
・カールコードレス電話機の各部のなまえ	94
・カールコードレス電話機をお使いになる前に	95
・カールコードレス電話機の操作	99
スピーカーホン	103
・受話器を持たずに通話をする	103
単独電話機	104
・ダイヤル式回線で使うときの操作	104
・プッシュ回線で使うときの操作	105

10 オプション(共通)

構内放送をする	108
別の電話機システムの内線に電話をかける(システム間接続)	109
ファクスを接続する	110
・ファクスを内線に収容している場合	110
・ファクスを外線に収容している場合	111
電話(アナログ)回線	111
玄関子機からの呼び出しに応答する	112
電気錠を解錠する/外部スイッチを動かす	113
・電気錠を解錠する	113
・外部スイッチ(多目的リレー)を動かす	113
ヘッドセットを使う	114
24キー増設ユニット	115
状態表示盤を外線表示盤として使う	116
番号早見表の使い方	117
・番号早見表の作り方	117
・番号早見表ケース(オプション)の取り付け方	117
その他のオプション接続	118

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

回線機能編

11 外線への転送

多彩な外線着信の転送機能	120
・ 外線着信転送の自動転送について	120
・ さらにこんなに便利に転送できる	121
・ 手動による転送もできる	122
・ 自動転送設定中の表示について	122
自動転送する	123
・ 自動転送（一般着信）	123
・ 自動転送（個別着信）	125
・ 自動転送（ダイヤルイングループ着信）	127
スライド転送(自動転送)	129
・ 一定時間応答しない場合に外線に転送する	129
ネクスト転送(自動転送)	130
・ 2カ所の転送先へ順番に転送する	130
デュアル着信(転送中内線鳴動)(自動転送)	131
・ 外線へ転送中に内線電話機も同時に鳴らす	131
セレクト転送(自動転送)	132
・ 特定の発信者からの電話だけを転送する	132
手動で転送する(手動転送)	133
・ 通話中に手動で転送する	133
お助け転送(着信中ワンタッチ転送) (手動転送)	134
・ 着信中に手動で転送する	134
フレックスホン 着信転送(付加サービス)	135
・ 自動転送(着信転送)	135
・ フレックスホンの通信中転送	136

12 NTT のサービスを利用する

本システムでご利用になれる回線サービス	137
ダイヤルイン(付加サービス)	139
i・ナンバー(付加サービス)	140
ダイヤルイン/i・ナンバー(付加サービス)	141
・ 仮想外線ボタン(ボタン着信)	141
・ ダイヤルイングループ着信	142
発信者番号通知(基本サービス)	143
・ 電話をかけたとき	143
ナンバー・ディスプレイ(付加サービス)	144
・ 電話がかかってきたとき	144
ネーム・ディスプレイ(付加サービス)	145
・ 電話がかかってきたとき	145
サブアドレス通知(基本サービス)	146
・ 外線から特定の内線電話機を呼び出す	146
・ ISDNクローズドナンバリング	147
フレックスホン	
INSキャッチホン(付加サービス)	148
・ 通話を切り替える	148

指定電話機編

13 システム管理/登録

短縮ダイヤルの登録	150
・ 短縮ダイヤルや各種の電話帳に 電話番号や名前を登録する	150
・ 電話番号に登録できる内容	151
・ 名前入力のみかた	152
共通短縮ダイヤルの登録	153
・ 共通短縮ダイヤル(外線電話帳)を 登録する 漢字 カナ	153
・ 登録済みの共通短縮ダイヤルを 修正/消去する 漢字 カナ	155
・ 共通短縮ダイヤル(外線電話帳)を 登録する 大形	157
・ 共通短縮ダイヤル(外線電話帳)の 電話番号を変更する 大形	159
・ 電話番号を登録する 数字	160
・ 発信履歴や着信通話履歴や 着信不応答履歴をコピーして 短縮ダイヤルに登録する	161
内線電話帳を登録する	162
発信者名を登録する	163
・ 発信者名を登録する	163
別の電話機システムの内線番号に 名前をつけて登録する	165
日付・時刻を変更する	167
・ 年月日を変更する	167
・ 時刻を変更する	167
FFボタンに機能を設定する	168
・ FFボタンに設定できる機能	169
手動で夜間切替を設定する	171
・ 手動で夜間切替する	171
・ 外線から昼間/夜間モードを切り替える	172
自動夜間切替を設定する	173
・ 自動切替時刻を設定する	173
・ 自動切替時刻の設定操作例	174
・ 自動夜間切替の例外日時を設定する	175
・ 自動夜間切替をしない期間を設定する	177
通話料金を集計する	179
・ 各電話機の合計通話料金を確認する	179
・ すべての電話機の合計通話料金を確認する	179
プリンターで印字する	180

14 参 考

取付け時に設定する事項	181
音とランプ表示	184
・ デジタル多機能電話機の場合	184
・ オプション使用時	187
・ 単独電話機の場合	187
停電のときは	188
仕様/付属品/添付品	189
・ 仕様	189
・ 付属品/添付品	189
保証とアフターサービス	190

15 困ったときは

困ったときの確認事項	191
------------------	-----

16 さくいん

50音順さくいん	193
----------------	-----

・ 番号早見表（コピー用）	197
---------------------	-----

この取扱説明書は、
16の章に分かれています。

必ずお読みください ----- **はじめに**

知っておいて
いただきたいこと ----- **お使いになる前に**

音量調節など ----- **個別にできる
電話機の設定**

各電話機共通の操作 ----- **電話を使う（共通）**

電話機種類により異なる操作	漢字表示付電話機	5
	カナ表示付電話機	6
	大形表示付電話機	7
	数字表示付電話機	8
	その他の電話機	9

オプション機器をお使いの場合 ----- **オプション（共通）**

多彩な転送機能について ----- **外線への転送**

ダイヤルイン、i・ナンバーなど ----- **NTTのサービスを利用する**

指定電話機での設定・登録など
（電話機に表示される日時変更等） ----- **システム管理／登録**

仕様やアフターサービスなど ----- **参考**

故障かなとお困りのときに ----- **困ったときは**
確認する方法など

さくいん




- 1**
- 2**
- 3**
- 4**
- 5**
- 6**
- 7**
- 8**
- 9**
- 10**
- 11**
- 12**
- 13**
- 14**
- 15**
- 16**

安全上のご注意



必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたとき生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。







	危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。







■共通（主装置・電話機・カールコードレス電話機（ベースセット・ハンドセット））

警告



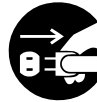
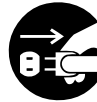
付属品または専用品以外を使用しない  禁止 指定以外の機器を使用すると、火災や感電の原因となります。	機器をあけたり、分解・改造しない  感電の原因となります。 分解禁止 ●内部の点検や修理などは販売店へご依頼ください。	水などをかけない・水などに浸さない  発熱や発火の原因となります。 水ぬれ禁止
異物を入れない  禁止 隙間などから、金属類や紙類を入れると火災や感電の原因となります。 ●万一、異物が入ったら、電源プラグ・アダプターを電源コンセントから抜いて、販売店へご相談ください。	通風孔をふさがない・機器の周りに物を置かない  禁止 内部に熱がこもり、発熱や火災の原因となります。	カールコードレス電話機の充電端子をショートさせない  禁止 発熱や発火の原因となります。

■共通（主装置・電話機・カールコードレス電話機（ベースセット・ハンドセット））

警告

<p>コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以外での使用をしない</p> <p> たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>ぬれた手で電源プラグ・アダプターの抜き差しはしない</p> <p> 感電の原因となります。</p> <p>ぬれ手禁止</p>	<p>雷のときは電源プラグ・アダプター・コードにさわらない</p> <p> 雷によっては感電の原因となります。</p> <p>禁止</p>
<p>電源プラグ・アダプター・コードを破損するようなことはしない (傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねることをしない)</p> <p> 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。</p> <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 損傷した場合は使用を中止し、販売店へ交換を依頼してください。 	<p>電源プラグ・アダプターのほこり等は定期的に取り除く</p> <p> 差し込み部分にほこりやほこりがたまり、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグ・アダプターを抜き、乾いた布でふいてください。 	<p>電源プラグ・アダプターは、根元まで確実に差し込む</p> <p> 差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 傷んだり、ゆるんでいる電源プラグ・アダプターやコンセントは、使用しないでください。

注意

<p>浴室や加湿器のそばなど、湿気が多い場所や塩水などのかかる場所、ほこりの多い場所で使用しない</p> <p> 火災や感電の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>充電台の充電端子にさわらない</p> <p> 感電の原因となります。</p> <p>禁止</p>
<p>煙が出ている、異常に熱い、変な臭いがする時は、事故防止のため電源プラグ・アダプターを抜く</p> <p> 火災や感電の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 販売店へご連絡ください。 <p>電源プラグを抜く</p>	<p>電源コードを抜くときは必ず電源プラグ・アダプターを持って抜く</p> <p> コードを引っ張ると、コードが破損し火災や感電、ショートの原因となります。</p> <p>電源プラグを抜く</p>

安全上のご注意

必ずお守りください

■カールコードレス電話機の取扱について

警告

医用電気機器の近くには設置しない、および近くでは使用しない(手術室、集中治療室、CCU*等には持ち込まない)

医用電気機器を近づけない



禁止

本機からの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

●CCUとは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す



電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

自動ドア、火災報知器等の自動制御機器の近くには設置しない、および近くでは使用しない



禁止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

■充電式電池の取扱について

危険

専用の充電式電池以外は使用しない

●専用の電話機以外には使用しない



禁止

液もれ・発熱・破裂の恐れがあります。

専用のベースセット以外で充電しない



禁止

液もれ・発熱・破裂の恐れがあります。

火の中へ投入したり、加熱をしない



禁止

液もれ・発熱・破裂の恐れがあります。

クギを刺したり、衝撃を与えたり、はんだ付けしたり、分解・加工・改造しない



分解禁止

液もれ・発熱・破裂の恐れがあります。

端子部分を金属などでショートさせない



禁止

液もれ・発熱・破裂の恐れがあります。

●ネックレス、クリップなどと一緒に持ち運んだり保管しないでください。

火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしない



禁止

液もれ・発熱・破裂の恐れがあります。

■充電式電池の取扱について

警告

所定の時間充電しても充電が完了しない場合は充電をやめる



発熱・破裂の原因となります。

液もれしたり、異臭がするときには、すぐに火気より遠ざける



発熱・破裂の原因となります。

電池のカバーをはかしたり、傷をつけない



液もれ・発熱・破裂の原因となります。

禁止

液もれした電池は使わない



液が目に入ると目に障害を与えます。

禁止

- こすらずに、すぐにきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

電池のコネクター線(赤・黒)を正しく接続する



液もれ・発熱・破裂の恐れがあります。



注意

電池を、水や塩水などに濡らさない



発熱やさび、液もれの原因となります。

水ぬれ禁止

1

安全上のご注意

ご使用にあたってのお願いとお知らせ

1 ご使用にあたってのお願いとお知らせ

<p>設置・増設・修理は、お買い上げの販売店または販売会社に相談してください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電話工事担任者の資格が必要です。 	<p>主装置は、通常の使用時は操作しないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 故障の原因となります。 ● 電話帳の登録中や発信／着信の直後に電源を切ると、登録／記録したデータが消える場合があります。
<p>機器に、強い衝撃や振動を与えないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 落としたりぶつけたりして強い衝撃が加わると、故障や破損の原因となります。 	<p>冷凍倉庫など特に温度の下がる場所に置かないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 故障や動作不良の原因となります。
<p>ラジオ、テレビ、コンピュータ、OA機器、電子レンジ、エアコンなどから2m以上離してお使いください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 機器からのノイズにより雑音の発生など悪影響を受ける・与える原因となります。 	<p>直射日光、暖房設備、ボイラーなどの、特に温度の上がる場所に置かないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 機器表面や部分に変形・劣化するほか、故障の原因となります。
<p>硫化水素、リン、アンモニア、硫黄、炭素、酸、塵埃、有毒ガス等の発生する場所に置かないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 故障や機器の寿命が短くなる原因となります。 	<p>殺虫剤などの揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品などに長時間付着させたままにしないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 変質したり、塗料がはげる原因となります。
<p>キャッシュカード、テレホンカードなどの磁気カード類を充電台に近づけないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● カード類が使えなくなることがあります。 	<p>電磁波発生源や磁気を帯びたもの(高周波マシン・電気溶接機・磁石など)に近づけないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 雑音の発生や故障の原因となります。
<p>長期間使用されないときには、万一の事故防止のため、必ずカールコードレス電話機のACアダプターを持ってコンセントから抜いておいてください</p>	<p>カールコードレス電話機のアンテナを持ってハンドセットやベースセットを持ち上げないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 故障や破損の原因となります。アンテナの先が目に入らないようご注意ください。
<p>カールコードレス電話機は、障害物・条件により電波が届く範囲が狭くなることもありますので、電波の届く場所を確認して通話してください</p>	<p>カールコードレス電話機の充電端子には、直接手を触れないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 充電不良の原因となります。
<p>カールコードレス電話機を濡れたまま0℃以下のところに置かないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 故障や動作不良の原因となります。 	<p>カールコードレス電話機のベースセットまたはハンドセットのアンテナおよびアンテナ周辺に振動を与えると、通話中にノイズが入ることがありますのでご注意ください。</p>

■お手入れについて

<p>掃除するときは電源を切った状態で行ってください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 誤動作の原因となります。
<p>機器は、乾いた柔らかい布でふいてください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤(中性)をしみこませ、固く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
<p>お手入れには次のものは使わないでください (石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください。
<p>充電端子は月に一度乾いた布でふいてください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 充電端子が汚れていると、充電時間が長かかったり、充電できない場合があります。

指定電話機について

指定

本システム全体に関わる設定や登録等の操作は、内線電話機の中でも特定の電話機だけが行うことができます。この特定の電話機を指定電話機と呼びます。指定電話機の操作は、操作ミスによる誤動作や故障等を防ぐため、本システムを管理する方が行うようにしてください。

指定電話機でのみ可能な操作は **指定** のマークを付けて説明しています。また、ページ外側に帯線をつけてあります。

指定電話機でしかできない主な操作は

- 電話機の液晶表示部に表示される日付や時刻の変更 (➡167ページ)
- 共通短縮ダイヤル(外線電話帳)や内線電話帳の登録 (➡150~164ページ)
- 外線転送機能の転送先の設定 (➡123~130ページ)
- 夜間切替の設定 (➡173~178ページ)
- 通話料金の集計 (➡179ページ)

※ 上記以外にも、**指定** のマークやページ外側に帯線のついているページは指定電話機の操作です。

指定電話機はどれ？


本書の表紙に指定電話機の内線番号が記載されています。記載された内線番号に電話をかけて呼び出された内線電話機が指定電話機です。

指定電話機には、本システムに添付の「指定電話機」ラベルを貼っておくと、わかりやすく便利です。

指定電話機は、内線番号が1ケタの場合：内線番号1と2の電話機です。

2ケタの場合：内線番号10と11の電話機です。

3ケタの場合：内線番号100と101の電話機です。

他の内線番号の電話機を指定電話機にすることも可能です。  取付け時設定

回線について

この取扱説明書では、ISDN回線を接続している場合を基本に操作説明しています。

本システムでは、外線にISDN回線、または電話(アナログ)回線を接続することができますが、この取扱説明書ではISDN回線を接続している場合を基本として説明しています。

電話(アナログ)回線を使用している場合は、操作方法が異なるものや使えない機能があります。

ISDN回線特有の機能(本文中で **ISDN** と表記しているもの)は、電話(アナログ)回線では使えません。

外線へ電話をかけるときの操作では、相手の電話番号のあとの **#** は、電話(アナログ)回線では必要ありません。

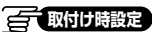







電話(アナログ)回線では
外線へ電話をかけるとき
相手の電話番号のあとに
#を押さなくていいん
だね



漢字電話帳や共通短縮ダイヤル(外線電話帳)等に外線の方の電話番号を登録する際も、電話(アナログ)回線では **#** は必要ありません。

この取扱説明書について

取扱説明書で使われているマーク、用語、表記方法について

指定	指定電話機 (⇒13ページ) で操作できます。	これらのマークが記載されていない機能は、いずれの電話機でもお使いになれます。
漢字	漢字表示付電話機 (⇒56ページ) で操作できます。	
カナ	カナ表示付電話機 (⇒72ページ) で操作できます。	
大形	大形表示付電話機 (⇒79ページ) で操作できます。	
数字	数字表示付電話機 (⇒90ページ) で操作できます。	
ISDN	本システムをISDN回線でお使いの場合にのみご利用になれる機能です。	
アナログ	電話 (アナログ) 回線でお使いの場合の機能です。	
 取付け時設定	このマークの付いている機能をお使いになる場合には、工事担当者による取付け時の設定が必要です。設定を変更する際には、お買い上げの販売店にご相談ください。	
	受話器を取る	単独電話機の操作説明 (⇒104ページ) で説明を簡略化している場合に使用しています。
	受話器を戻す	
外線	「外線」を「局線」「回線」と表記する場合があります。	
待ち受け中	受話器を置いた状態で、通話していない状態です。	
話中音	相手の電話機が通話中の状態のときに聞こえる「ツー、ツー」という音。	
0~9、*、#	数字をダイヤルするときの説明では、カタカナやアルファベットは省略しています。	
外線 	FFボタンを機能ボタンとして使用する場合、本文中ではイラストで  などと表記しています。	
文字設定/転送  漢字	設定や転送で使う場合は1行目の表記を省略し、  と表記している場合もあります。	
カナ/英字設定/転送  カナ		
個別着信	サブアドレス、ダイヤルイン、i・ナンバー等の他、セレクト着信で個別着信するよう設定 (⇒153ページ) されたときの着信も含まれます。	

お知らせ

- 本文中に表記する製品および表示部に表示される文字の書体、文字の大きさ、表示位置、文字間のスペースは実際とは異なります。
- 漢字、カナ、大形の表示部分については、文字の大きさや表示位置が異なる場合がありますが、表示される内容が同じ場合には、共通に説明している場合があります。

この取扱説明書について

この取扱説明書の見かた

タイトル

操作目的ごとにタイトル、サブタイトル等が付けられています。

マーク

表示マークの電話機、回線で使える機能であることを示しています。



章タイトル

サブタイトル

13 システム管理/登録 **共通短縮ダイヤルの登録** 指定 カナ

登録済みの共通短縮ダイヤルを修正/消去する

短縮番号から検索して修正、消去するには

153ページの手順2で、修正または消去したい短縮番号を入力して操作を行ってください。登録する方法と同じ操作で修正、消去することができます。名前か、電話番号かどちらか一方のみを修正したい場合は、修正しなくてもよい手順(名前なら手順3、電話番号なら手順4)では、**[保留]**を押して次の手順に進んでください。

名前から検索して修正、消去するには

- 153ページの手順1の後に **[短縮]** を押す
→ ナメケンサク => カナ
- 検索したい名前の先頭文字(最大4ケタ)を入力して **[多重]** を押す
ナメケンサク => スズキ (スズキを入力した場合)
→ 0450004567# スズキ 035
● 修正したい共通短縮ダイヤルが表示されます。
[保留] を押す
- 名前を修正、消去する
マツシタ 035 (マツシタを入力した場合)
● **[短縮]** または **[消去]** を押して文字を消去してから入力してください。
● **[短縮]** : 1文字消去
● **[消去]** : 全文字消去
● 16文字まで入力できます。
● 文字入力の方法は▶154ページ。
● 修正、消去しない場合は、何も入力せず、**[保留]**を押して手順5へ進みます。
→ (035) タンシユク 035
● 電話番号の修正画面が表示されます。
[保留] を押す
- 電話番号を修正、消去する
0300004321# マツシタ 035 (03-0000-4321と#を入力した場合)
● **[短縮]** を押して、消去します。
● そのまま電話番号を入力すると修正できます。
● 修正、消去しない場合は、何も入力せず、**[保留]**を押して、**[受話器]**を押す
→ チョクシンオン => 001
● 着信音の選択画面が表示されます。
[保留] を押す

3 受話器

ご注意

- ISDN 回線 1 本に対して、外線ボタンを3つ割り当てている場合(仮想外線ボタン▶141ページ参照)、そのうち2つを回線数コントロール設定すると、もう1つの外線ボタンも赤色点灯表示となり、着信させなくなりますので、ご注意ください。

操作のヒント

- 受話器を取る/戻すの代わりに、**[短縮]** を押しても操作できます。
- 複数の外線の使用を中止したい場合は、外線数分、回線数コントロールを設定する操作を行ってください。

お知らせ

- 回線数コントロールを設定した外線へ電話がかかった場合でも、システム着信履歴として記録されます。電話機ごとの着信不応答履歴には記録されません。漢字表示付電話機の履歴にも記録されません。

13 共通短縮ダイヤルの登録

155 指定

画面表示

液晶表示画面の例を説明しています。

ご注意

本システムを使う上での注意点を説明しています。

操作のヒント

操作のアドバイスを説明しています。

さくいんタグ

各章を引きやすいようにタグがついています。

お知らせ

知っておくと便利な事項を説明しています。

操作手順

操作を順番に説明しています。

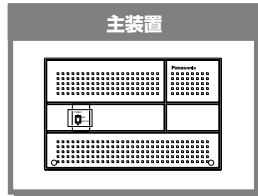
指定電話機ページ

指定電話機での操作について説明しているページには、この部分に帯線がついています。

この取扱説明書について

本システムに接続できる機器とお読みになる取扱説明書について

本システムには、以下の機器を接続することができます。この他にも各種オプションを接続することもできます。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。各種オプションをご利用の場合は、お使いの機器・機能にあったページ、別冊の取扱説明書をお読みください。



- 本システムに接続している機器は、お客様によって異なります。
- 現在ご利用いただいている各種機能を追加・変更する場合、またはオプションを追加される場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。

デジタル多機能電話機



- 漢字・数字・カナ・大形表示タイプ
この取扱説明書の56～93ページ
操作早見表
- カールコードレス電話機
この取扱説明書の94～102ページ

■単独電話機

- この取扱説明書の
104～105ページ

----- 主なオプションと別売品 -----

■ファクス、玄関子機、その他

- この取扱説明書の
110～118ページ

■音声メールシステム (2Way)

- 音声メールシステム
2Way Acsol/Acsol-S
操作説明書
操作早見表

■デジタルシステムコードレス

- デジタルシステムコードレス
K-1000
操作説明書
操作早見表

■インターネット接続ユニット

- Acsol-net
操作説明書

..... これらのオプションはAcsolシリーズで共通です。各種オプションに添付の取扱説明書をお読みください。

この取扱説明書について

接続できるデジタル多機能電話機の種類

種類	品名	品番	備考
漢字表示付電話機 漢字	12キー漢字表示電話機	VB-E411K	
カナ表示付電話機 カナ	6キー電話機D	XF-E211D	
	12キー電話機D	VB-E411D	
	12キー電話機DP	VB-E411DP	停電用 ^{*1}
	12キー電話機DS	VB-E411DS	スピーカーホン機能付 ^{*2}
	24キー電話機D	VB-E611D	
	24キー電話機DP	VB-E611DP	停電用 ^{*1}
大形表示付電話機 大形	12キー電話機L	VB-E411L	
	12キー電話機LS	VB-E411LS	スピーカーホン機能付 ^{*2}
数字表示付電話機 数字	6キー電話機N	VB-E211N	
	6キー電話機NP	VB-E211NP	停電用 ^{*1}
	12キー電話機N	VB-E411N	
カールコードレス電話機 カナ	12キーカールコードレス電話機	VB-E411DC	表示部はカナ表示

*1 停電用電話機としてお使いになれます。(⇒188ページ)

*2 スピーカーホン通話(⇒103ページ)がご利用になれます。

お知らせ

- 品名の数字は、FFボタンの数を表示しています。

例: 12キー電話機D

└───┬───┘
 FFボタン12個

- 品番のアルファベットには、以下のような意味があります。

VB-E411NP

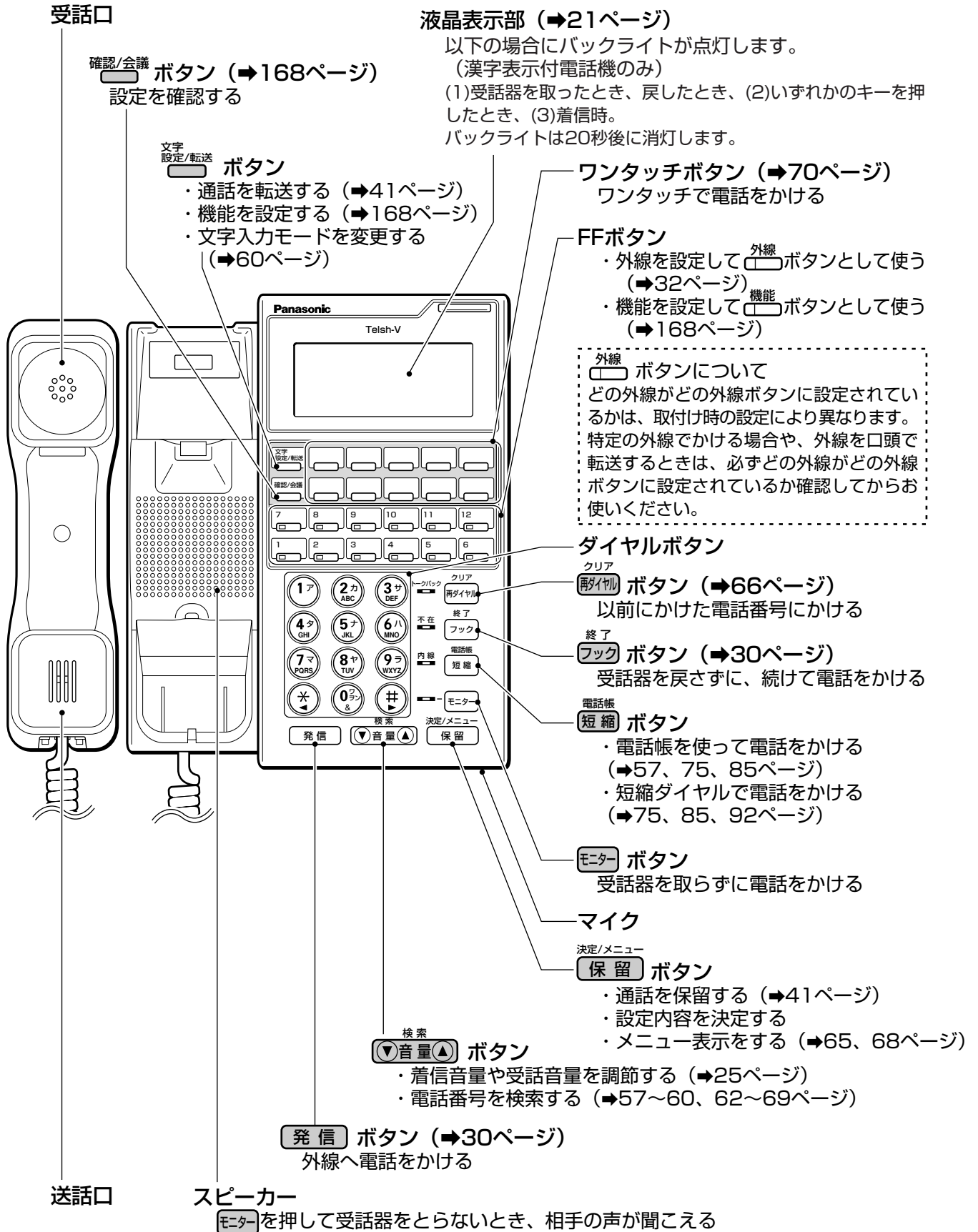
└──┬──┬──┘
K : 漢字表示付電話機 P : 停電用電話機
N : 数字表示付電話機 S : スピーカーホン
D : カナ表示付電話機
L : 大形表示付電話機

- 電話機の色やパネルの色についてはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

各部のなまえとはたらき

漢字表示付電話機

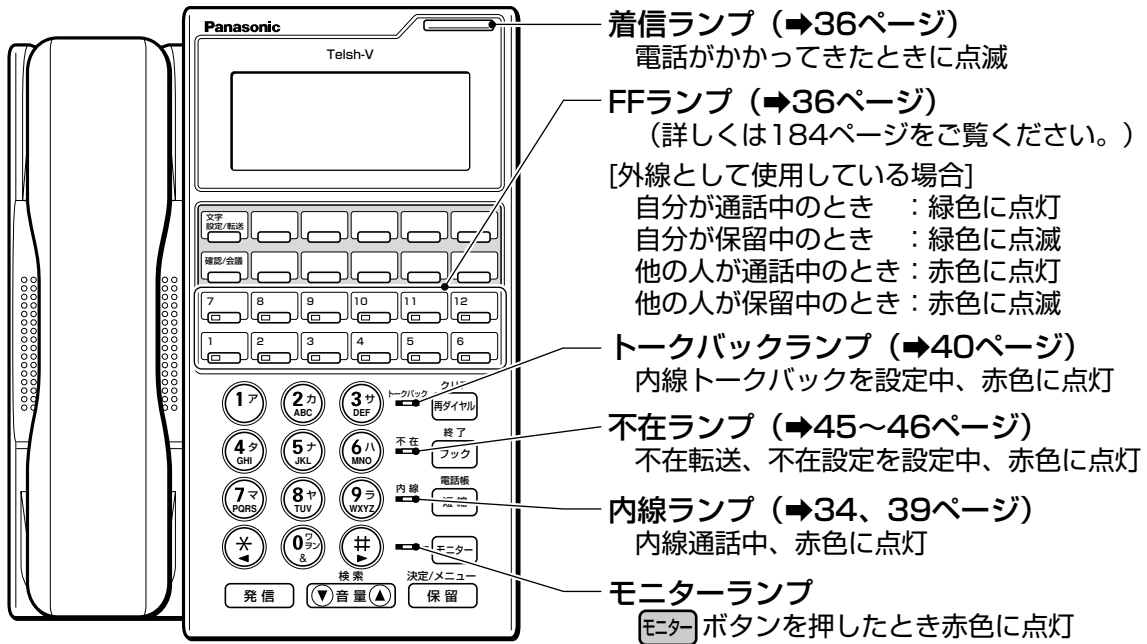
各部のなまえとはたらきはデジタル多機能電話機共通です。電話機の種類により異なる部分につきましては、20ページをお読みください。



例：12キー漢字表示電話機 (VB-E411K)

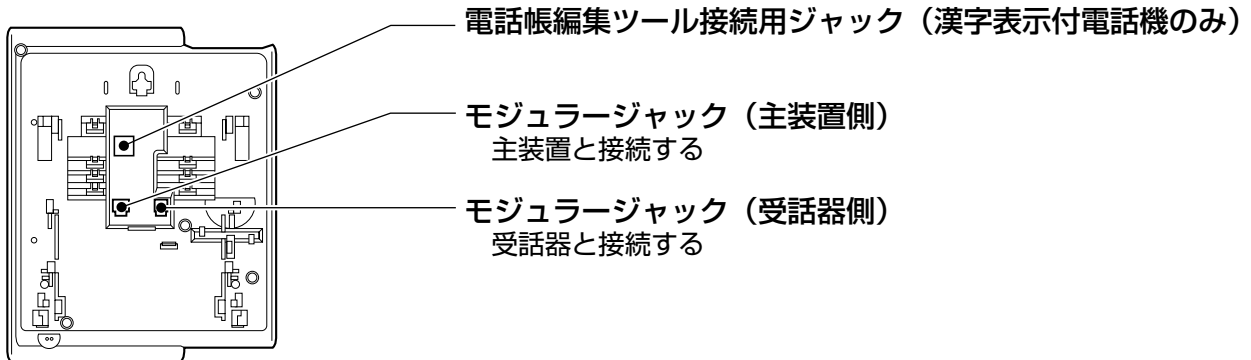
各部のなまえとはたらき

ランプ類



例：12キー漢字表示電話機 (VB-E411K)

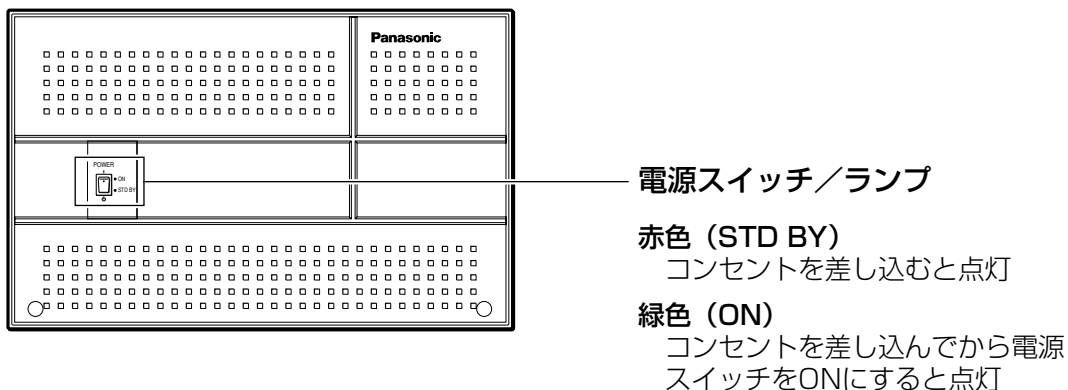
電話機底面



ご注意

- 電話帳編集ツール接続用ジャック (漢字表示付電話機のみ) は取付工事担当者以外は触れないでください。故障の原因となります。

主装置 (VB-E250C)



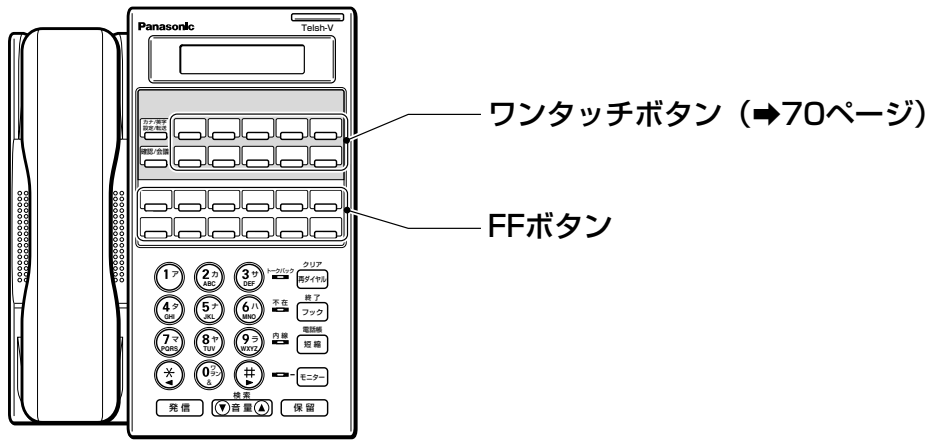
ご注意

- 通常の使用時には主装置は操作しないでください。故障の原因となります。

各部のなまえとはたらき

カナ表示付電話機

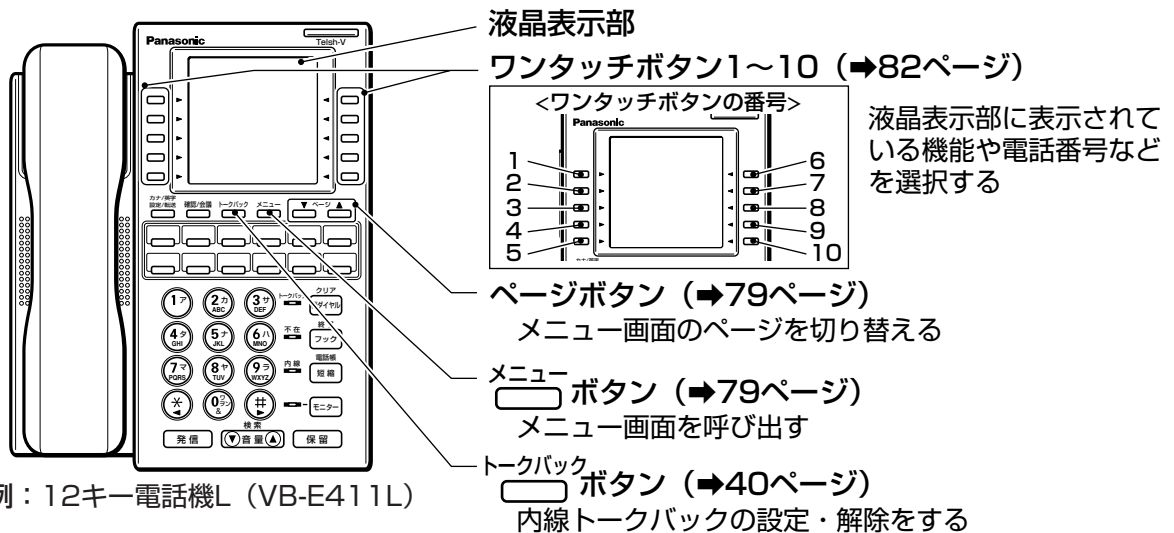
説明が記載されていないボタンやランプ類については、漢字表示付電話機の説明をご覧ください。



例：12キー電話機D (VB-E411D)

大形表示付電話機

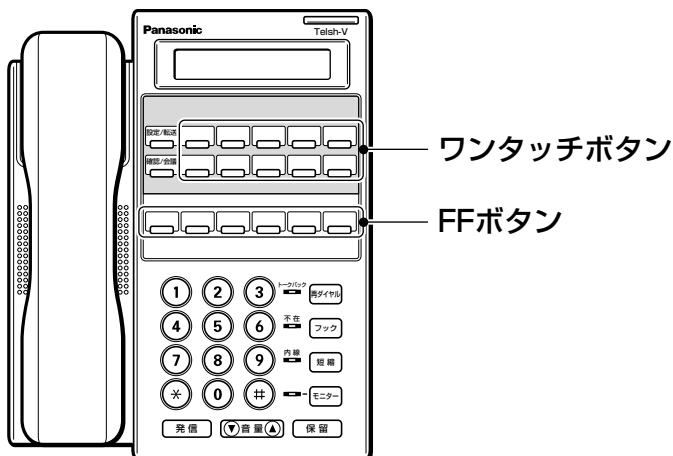
説明が記載されていないボタンやランプ類については、漢字表示付電話機の説明をご覧ください。



例：12キー電話機L (VB-E411L)

数字表示付電話機

説明が記載されていないボタンやランプ類については、漢字表示付電話機の説明をご覧ください。



例：6キー電話機N (VB-E211N)

液晶表示部には時刻、ダイヤル番号、通話時間、通話料金などを表示します。

ボタンを押したときの表示

ボタン	① ~ ⑩	＊	＃	電話帳 短縮	クリア 再ダイヤル	文字 設定/転送	カナ/英字 設定/転送	確認/会議
漢字表示タイプ	1 0	*	#	A	R	F		C
カナ表示タイプ 大形表示タイプ	1 0	*	#	A	R		F	C
数字表示タイプ	1 0	[]	0	-		f	[

- カナ/大形/漢字表示付電話機で表示できるケタ数は、16ケタです。16ケタ以上になると、順に表示したあと末尾16ケタを表示します。
- 数字表示付電話機で表示できるケタ数は12ケタです。12ケタ以上になると、順に表示したあと末尾12ケタを表示します。

待ち受け中の表示（日付・時刻表示）

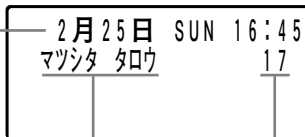
受話器を置いた状態のときに、日付や時刻を表示します。

漢字表示タイプ

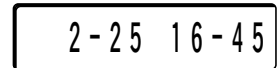
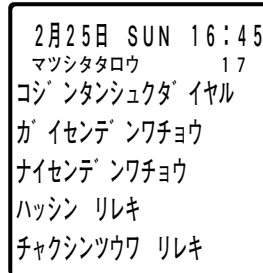
カナ表示タイプ

大形表示タイプ

数字表示タイプ



名前 内線番号



日付や時刻の設定、変更は指定電話機で行います。（⇒167ページ） **指定**

お知らせ

- 時計の精度は、月差60秒以内です。
- 漢字、カナ、大形表示付電話機では、電話機に割り付けられた名前（内線電話帳に名前を登録してある場合）と内線番号を表示します。
- 大形、カナ表示付電話機の液晶表示部の上2行は、漢字表示付電話機と同じ表示内容となります。
- 受話器を取るか、**モーター** を押すと、日付・時刻表示は消えます。

液晶表示部のコントラストを調節する

カナ

大形

カナ表示付電話機、大形表示付電話機は、液晶表示部のコントラストを調節することができます。

1 待ち受け中に **確認/会議** を押す

2 **検索** **音量** を押す

- **音量** (下向き) : 薄くする
- **音量** (上向き) : 濃くする

ご注意

- 漢字表示付、および数字表示付電話機では調節できません。

電話をかけるときの表示（ダイヤル表示）

ダイヤルした電話番号を表示します。漢字、カナ、大形表示付電話機では、名前を登録した短縮ダイヤルや電話帳からかけたときは、登録されている相手の名前を表示します。

表示例 松下太郎さん（内線17番）の電話機からかける場合

外線にかけたとき 例：鈴木さん（045-000-4321）にかけたとき

	ダイヤルしてかけたとき	漢字電話帳からかけたとき
漢字表示タイプ	0450004321 局線*04	0450004321 局線*04
カナ表示タイプ	0450004321 CO *04	0450004321 スズキ
大形表示タイプ	0450004321 CO *04	0450004321 スズキ
数字表示タイプ	0450004321	

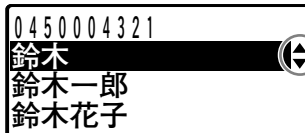
内線にかけたとき 例：鈴木さん（内線12番）にかけたとき

	ダイヤルしてかけたとき	内線電話帳からかけたとき
漢字表示タイプ	12 マツシタ タロウ 17	スズキ マツシタ タロウ 17
カナ表示タイプ	12 マツシタ タロウ 17	スズキ マツシタ タロウ 17
大形表示タイプ	12 マツシタ タロウ 17	スズキ マツシタ タロウ 17
数字表示タイプ	12	

お知らせ

- ダイヤルしてかけたときでも、内線電話帳に登録されている場合は、名前が表示されます。

漢字表示付電話機の場合



検索 (音量) で他のメニューやデータを選ぶことができる場合に表示されますが、この取扱説明書では省略しています。表示されている場合は、検索 (音量) で操作することができます。

液晶表示部について

電話がかかってきたときの表示（発信者の電話番号の表示）

発信者の電話番号が通知されてかかってきたとき、漢字、カナ、大形表示付電話機では、通知された電話番号を表示します。漢字電話帳または共通短縮ダイヤル（外線電話帳）、発信者名、内線電話帳に名前を登録してある相手の場合には、登録されている発信者の名前を表示します。

表示例 松下太郎さん（内線17番）の電話機にかかってきた場合

外線からかかってきたとき 例：東京支店（03-0000-5678）からかかってきたとき

	名前登録あり (漢字電話帳)	名前登録なし
漢字表示タイプ	10月20日 SUN 13:30 東京支店 0300005678 発信者の名前	10月20日 SUN 13:30 着信 0300005678 発信者の電話番号
カナ表示タイプ	トウキョウシテン マツシタ タロウ 17 共通短縮ダイヤル（外線電話帳）	0300005678 マツシタ タロウ 17
大形表示タイプ	トウキョウシテン マツシタ タロウ 17 共通短縮ダイヤル（外線電話帳）	0300005678 マツシタ タロウ 17
数字表示タイプ		0300005678

お知らせ

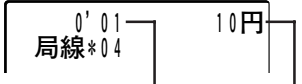
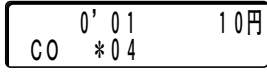

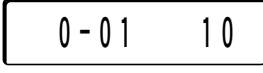
- 電話がかかってきたときに通知される発信者番号が共通短縮ダイヤルで登録した番号と一致した場合には、登録した名前を表示します。**☎ 取付け時設定**
ただし、共通短縮ダイヤルを登録するときに、電話番号の前に構内交換機に接続している場合の外線発信番号「0」など（⇒30ページ）を付けて、市外局番を付けずに登録している場合には名前を表示することはできません。
- 名前の表示は、お使いの回線の種類（⇒13ページ）やNTTとの契約により異なります。詳細については、ナンバー・ディスプレイ（⇒144ページ）、ネーム・ディスプレイ（⇒145ページ）を参照してください。

内線からかかってきたとき 例：鈴木さん（内線12番）からかかってきたとき

	名前登録あり	名前登録なし
漢字表示タイプ	着信 スズキ 12 発信者の名前 マツシタ タロウ 17	着信 12 発信者の内線番号 マツシタ タロウ 17
カナ表示タイプ	コール スズキ 12 マツシタ タロウ 17	コール 12 マツシタ タロウ 17
大形表示タイプ	コール スズキ 12 マツシタ タロウ 17	コール 12 マツシタ タロウ 17
数字表示タイプ		12

通話時間と通話料金の表示


表示例 外線に電話をかけて相手が応答したときの表示

漢字表示タイプ	カナ表示タイプ	大形表示タイプ	数字表示タイプ
 <p>通話時間 通話料金</p>			

ご注意

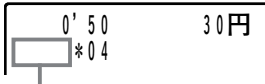
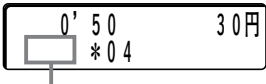
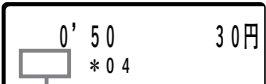
- 国際電話の通話料金は、通話料金集計（→179ページ）には含まれません。
- 表示される通話料金は、あくまでも料金の目安としてお使いください。各通信事業者で管理している通話料金と同一とは限りません。通話料金のデータは公式データとして申し立ての対象とはなりません。
 - ・ 国内通話は、NTT 以外の通信事業者でかけた場合でも、NTT 回線を使ってかけた場合の通話料金で表示されます。
 - ・ 国際通話は、KDDI 以外の通信事業者でかけた場合でも、001 でかけたときの平日昼間の最初の 1 分間までの料金単位で計算されます。
- 通話時間の表示は、59 分 59 秒まで表示します。それを超えると、0 分 00 秒から再スタートします。
- 各電話機の通話料金は最大 500,000 円まで表示されます。それを超えると、表示は 500,000 円のままとなります。
- 1 円未満の通話料金は表示できません。

お知らせ

- 通話が終了しても、約 5 秒間表示します。
- 携帯電話、PHS、自動車電話、船舶電話、列車電話、チャッチホン、INS キャッチホン、電報、コレクトコール、フリーダイヤル、伝言ダイヤルなどは料金表示されません。ただし、取付け時設定によって、目安としての料金表示が可能です。
- 構内交換機の端末として使用しているときは、ダイヤル後、約 15 秒後（設定により約 30 秒後）に料金計算を開始します。

NTT以外の通信事業者回線を使って電話をかけているときの表示

NTT以外の通信事業者回線を使って外線に電話をかけたとき、お使いになっている回線の会社名が表示されません。（漢字、カナ、大形表示付電話機のみ）

漢字表示タイプ	カナ表示タイプ	大形表示タイプ
		

ここに、NTT以外の通信事業者の会社名がアルファベットで表示されます。

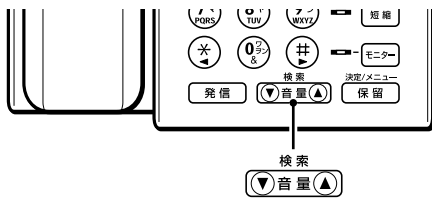
電話機の音量を調節する

電話機の音量を5段階で調節することができます。受話口やスピーカーから聞こえる相手の声の音量（受話音量）や電話がかかってきたときの呼出音や着信音の音量（着信音量）を調節できます。電話帳や短縮ダイヤルなどを検索中は音量調節できません。

受話音量を調節する

通話中の場合

- 1 **検索** **音量** を押す
 - **▽** を押すと小さくなります。
 - **▲** を押すと大きくなります。



操作のヒント

- 通話が終わったあとに受話器を戻すと、元の音量に戻ります。
- 音量が大きすぎてハウリングする場合は、音量を小さくしてください。

モニター音(スピーカーからの音量)を調節する

待ち受け中の場合

- 1 **モニター** を押す
- 2 **検索** **音量** を押す
- 3 **モニター** を押す

操作のヒント

- モニター中にモニター音を調節するには、手順2のみを行います。

着信音量を調節する

着信音が鳴っている場合

- 1 **検索** **音量** を押す
 - **▽** を押すと小さくなります。
 - **▲** を押すと大きくなります。

着信音が鳴っていない場合

- 1 **モニター** を押す
- 2 **＊** **7** **1** を押す
 - スピーカーから小さく着信音が出ます
- 3 **検索** **音量** を押す
- 4 **モニター** を押す

ご注意

- ヘッドセットモード (⇒114ページ) に切り替えている場合は、着信音量を調節できません。

お知らせ

- 外線と内線の着信音量を別々に調節することもできます。**☎** **取付け時設定** 別々に調節するよう設定した場合は、手順2で、外線は **＊** **7** **1**、内線は **＊** **7** **2** を押してください。

内線番号を確認する

電話機の内線番号を表示して確認することができます。

1 **モニター** を押す

2 **＊** **8** **8** を押す

- 内線番号が表示されます。
- 電話機の種類によって、表示画面が異なります。

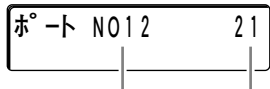
漢字表示タイプ



端子番号* 内線番号

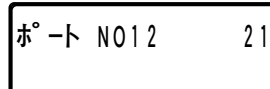
*主装置に接続しているポートの番号を表示します。
01～24のいずれかが表示されます。

カナ表示タイプ

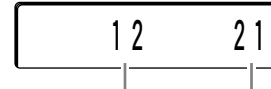


端子番号* 内線番号

大形表示タイプ



数字表示タイプ



端子番号* 内線番号

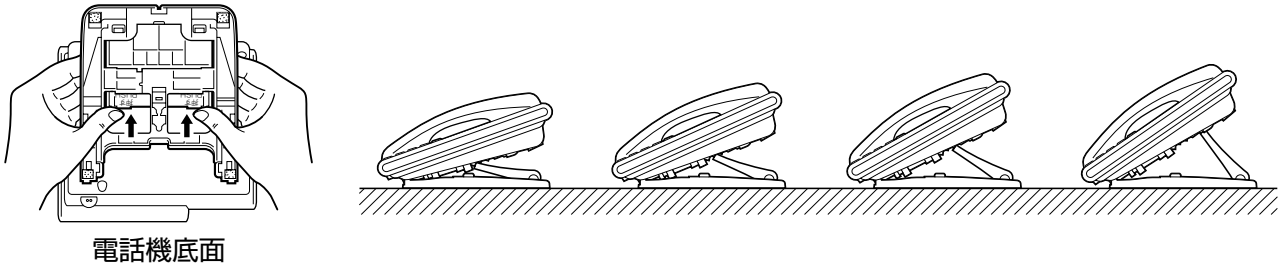
3 **モニター** を押す

お知らせ

- 漢字、カナ、大形表示付電話機をお使いの場合は、待ち受け中にも内線番号が表示されています。(➡21 ページ)

電話機の角度を調節する

押す の部分を押し上げて、角度を調節してください。4段階まで調節できます。



電話機底面

ご注意

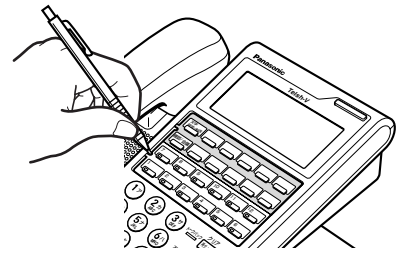
- 4段階以上無理に広げようとしないでください。破損の原因となります。

記入シートや機能シールの使いかた

記入シートに、電話番号や短縮ダイヤルに登録した名前、設定した機能などを書き込んだり、製品に添付された各種機能シールを貼ってお使いいただくと便利です。

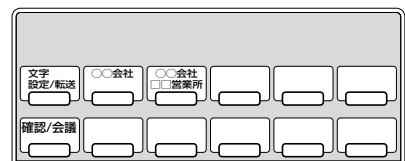
1 記入シートを取り外す

- カバーの横の穴にシャープペンなどの先を軽く差し込み、カバーと記入シートを取り外します。



2 書き込む

- FFボタン、ワンタッチボタン上のスペースに、登録した名前や機能を書き込んだり、各種機能シールを貼り付けます。



3 取り付ける

- 記入シートを元の位置に置きます。
- カバーのツメ1を差し込み、カバーをやや弓形に曲げて、ツメ2をはめ込みます。



操作編

これ以降の「操作編」(30～105ページ)では、基本的な電話機の操作を説明しています。

4 電話を使う(共通) (→30ページ)

本システムに接続されるデジタル多機能電話機で共通な操作を説明しています。

5 漢字表示付電話機 (→56ページ)

6 カナ表示付電話機 (→72ページ)

7 大形表示付電話機 (→79ページ)

8 数字表示付電話機 (→90ページ)

9 その他の電話機 (→94ページ)

(カールコードレス電話機、スピーカーホン、単独電話機)

それぞれの電話機特有の操作について説明しています。

外線へ電話をかける

受話器を取ってかける



1 受話器を取る

2 を押す

- 「ツー」音が聞こえ、外線ランプが緑色に点灯します。

3 電話番号を押す

4 を押す

-  を押さなくても、設定した時間（お買い上げ時の設定は6秒）が経過すると、自動的に電話がかかります。 


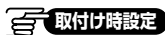
受話器を取らずにかける

1 を押す


- 「ツー」音が聞こえ、外線ランプが緑色に点灯します。

2 電話番号を押す





3 を押す

-  を押さなくても、設定した時間（お買い上げ時の設定は6秒）が経過すると、自動的に電話がかかります。 


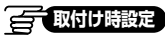
4 相手が出たら受話器を取る

- 相手の方が電話に出ない場合は、 を押すと電話を切った状態に戻ります。

操作のヒント

- 特定の外線を使って発信したいときは  の代わりに使いたい  を押してください。（このページ以降の外線にかける操作でも共通です。）
- 通話が終わったあとに続けて電話をかけるには、受話器を戻さずに  を押します。「ツー」という音が聞こえたら、再度電話番号を押してください。
- かけた電話番号は発信履歴から電話帳（漢字表示付電話機）に登録することができます（➡68ページ）。
- 本システムを構内交換機に接続している場合は、電話番号の前に外線発信番号（例：）を押してください。

お知らせ

- 電話（アナログ）回線でお使いの場合は、電話番号のあとの  を押す操作は不用です。（➡13ページ）このページ以降の外線へ電話をかける操作でも同様です。
- ISDN回線と電話（アナログ）回線を両方お使いの場合は、ISDN回線を優先します。電話（アナログ）回線を優先することもできます。 
- 電話番号を押すときは、間違い電話を防ぐため、「ツー」という音を確認してから正確にダイヤルしてください。

電話番号を確認してから電話をかける (プリセットダイヤル)

ダイヤルした電話番号を確認してから電話をかけることができます。





1 受話器を置いたまま電話番号を押す

- モニターランプが点滅します。

2 を押す

3 受話器を取る

操作のヒント

- 手順 1 で電話番号を訂正したいときは、以下のボタンで電話番号を消去できます。
 -  : 電話番号を 1 ケタ消去します。
 -  : 電話番号を全ケタ消去して、待ち受け画面に戻ります。
- 電話番号を押したあとに  を押すと、電話をかけるようにすることができます。この場合は、ダイヤルの 1 ケタ目によって外線 / 内線を判断することになります。 

お知らせ

- プリセットダイヤル中はモニターランプが点滅します。
- 約 15 秒間ダイヤル操作がないときは、待ち受け画面に戻ります。

外線を指定して電話をかける

0発信グループ (→181ページ) 以外の外線を使って電話をかける場合は、以下の方法で行います。



1 受話器を取る

2 使いたい を押す


•外線ランプが緑色に点灯します。

3 電話番号を押す

4 を押す

• を押さなくても、設定した時間 (お買い上げ時の設定は6秒) が経過すると、自動的に電話がかかります。 

操作のヒント

● 手順2で、 を押す代わりに、以下の方法で使いたい外線を指定することもできます。

・自動選局発信

① をダイヤル : 0発信グループの外線から発信できます。


⑨④ をダイヤル :

⑨⑤ をダイヤル :

⑨⑥ をダイヤル :

指定した外線発信グループの外線で発信できます。 

・指定外線発信



 と指定する外線の番号 (①①~①⑧) を押すことで、仮想外線ボタン (→141ページ) を含め、1~8番の外線を指定して電話をかけることができます。

発信ボタンを押さずに電話をかける (発信プリファレンス)

取付け時に発信プリファレンスを設定しておく、外線の場合は受話器を取って電話番号を押すだけで電話をかけることができます。


発信プリファレンスを設定すると、電話をかける操作が異なりますのでご注意ください。

操作例


	項目	手順	参照ページ
外	外線へ電話をかける	受話器を取る → 電話番号 → Ⓜ	30
	短縮番号でかける(個人短縮ダイヤル・共通短縮ダイヤル)	受話器を取る →  ※ → 短縮番号	75、85 92
	以前にかけた電話番号に電話をかける(再ダイヤル)	受話器を取る → 	66、72 82、90
線	外線を指定してかける	 → 受話器を取る → 使いたい  → 電話番号 → Ⓜ	32

※ 漢字表示付電話機で、短縮番号を利用してかける場合は、あらかじめFFボタンに「短縮」ボタン等を設定しておく必要があります。(→56、168ページ)

ご注意

- 発信プリファレンスを設定すると、内線へかける時は最初に  を押す必要があります。

内線へ電話をかける (→34ページ)

 → 受話器を取る → 内線番号

音声で一斉またはグループ別に内線を呼び出す (→35ページ)


 → 受話器を取る → **Ⓜ** → 呼出番号

内線へ電話をかける

受話器を取ってかける



- 1 受話器を取る
- 2 内線番号を押す •内線ランプが点灯します。

受話器を取らずにかける（内線信号呼出）



- 1  を押す
- 2 内線番号を押す
- 3 （相手が出たら）受話器を取る

音声で呼び出す（内線音声呼出）

電話をかけた相手を、呼出音の代わりに音声で呼び出します。

- 1 受話器を取る
- 2 内線番号を押す
- 3  を押す
- 4 呼びかける
相手に予告音（ブー）が流れます。
予告音を流さないようにすることもできます。


ご注意





- 発信プリファレンスを設定すると、内線へかける時は最初に  を押す必要があります。
内線へ電話をかける（→33ページ）
 → 受話器を取る → 内線番号
- 音声で呼び出した場合、信号呼出に変更できません。

電話番号を確認してから電話をかける（プリセットダイヤル）

ダイヤルした電話番号を確認してから電話をかけることができます。また、電話帳や再ダイヤル、着信通話履歴、着信不応答履歴に記憶されている電話番号を呼び出して電話番号を確認してから電話をかけることもできます。

- 1 受話器を置いたまま電話番号を押す
- 2 受話器を取る

操作のヒント

- 手順 1 で電話番号を訂正したいときは、以下のボタンで電話番号を消去できます。
 : 電話番号を 1 ケタ消去します。
 : 電話番号を全ケタ消去して、待ち受け画面に戻ります。
- 電話番号を押したあとに  を押すと、電話をかけるようにすることができます。
この場合は、ダイヤルの 1 ケタ目によって外線/内線を判断することになります。 

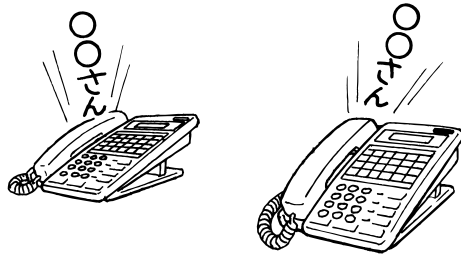
お知らせ

- プリセットダイヤル中はモニターランプが点滅します。
- 約 15 秒間ダイヤル操作がないときは、待ち受け画面に戻ります。

内線へ電話をかける

音声で一斉（またはグループ別）に内線を呼び出す

内線から特定のグループ別、またはすべての電話機でスピーカーから呼び出すことができます。



1 受話器を取る

2 を押す

3 呼出番号を押す

- ① : 一斉呼出
- ① : 第1グループ
- ② : 第2グループ
- ③ : 第3グループ
- ④ : 第4グループ
- ⑨ : 構内放送 (⇒108ページ)

•内線ランプが点灯します。


4 相手を音声で呼び出す

5 呼び出された人 受話器を取る

6 を押す

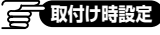
•通話できます。

ご注意

- 手順4で、お話し中の電話機は音声呼出できません。
- 発信プリファレンスを設定 (⇒33ページ) すると、内線へかける時は最初に  を押す必要があります。

 → 受話器を取る →  → 呼出番号

操作のヒント

- 構内放送を設定中は、手順3で一斉呼出すると構内放送でも呼び出すことができます。
 - 構内放送の場合、予告音を出すこともできます。予告音を出すまでの時間を変えることができます。 
- 予告音のあとに呼び出してください。

外線から電話を受ける

電話を受ける

1 着信音が鳴る


- 着信ランプと外線ランプが赤色に点滅します。

2 受話器を取る

着信音が鳴っていない電話機で外線を受けるには

1 受話器を取る

2 ランプが点滅している を押す

- 取付け時の設定により、この場合も「通常の着信を受ける」の操作で外線を受けることもできます。  取付け時設定

2つ以上の外線が着信している場合

複数の外線が着信している場合、外線を選んで電話を受けることができます。



1 着信音が鳴る

- 着信ランプが点滅し、複数の外線ランプが赤色に点滅します。


2 ランプが点滅している を押す

3 受話器を取る

操作のヒント

- 発信者の電話番号が通知された場合には、電話がかかってきたときに相手の電話番号が液晶表示部に表示されます。電話に出ると、電話番号の表示は消えます。取付け時の設定により、電話に応答したあとも発信者の電話番号や名前を表示することができます。  取付け時設定
- 発信者の電話番号が電話帳などに登録されている場合には、電話番号の代わりに電話帳に登録された名前が表示されます。表示の詳細は「液晶表示部について」(→23ページ)を参照してください。  取付け時設定

お知らせ

- 漢字表示付電話機をお使いの場合は外線から電話がかかってきたとき、着信情報のみを表示することもできます。この場合、1行目の日時表示は消えます。  取付け時設定

東京支店

0300005678

着信情報のみ表示

発信者番号により、着信先や着信音が指定される (セレクト着信)

電話がかかってきたとき、通知される相手の電話番号によって鳴る電話機と着信音を指定することができます。着信音を変えて発信者を判別したり、発信者によって転送を行ったりすることもできます。

セレクト着信とは

電話をかけてきた相手によって……

● 鳴る電話機を指定できる

指定した電話機を鳴らすことができます。(個別着信)ダイヤルイングループ着信 (ISDNのみ) を利用することで、特定のグループ (部・課) の複数の電話機を鳴らすこともできます。 **ISDN**



● 着信音を指定できる

発信者によって着信音を選択できます。着信音を聞いただけで、誰から電話がかかってきたかわかります。

● 転送する／しない、を指定できる **ISDN**

特定の電話番号のみ転送したり、転送させないようにすることができます。(「セレクト転送」→132ページ参照)

セレクト着信を使うためには

- この機能を使うためには外線からかかってきた電話の電話番号が、共通短縮ダイヤルに登録されている必要があります。
共通短縮ダイヤルの登録 (→153ページ) の際に、着信音の選択と鳴る電話機を選択、電話をかけてきた相手によって転送する／しないが設定されている必要があります。
この登録操作は指定電話機 (→13ページ) で行います。

ご注意

- ISDN 回線をお使いの場合は、電話をかけてきた相手が ISDN 回線のときは「ナンバー・ディスプレイ」(→144ページ) 契約なしでもセレクト着信させることができます。
- 電話 (アナログ) 回線からかかってきた場合や、番号非通知の場合に、非通知理由別にセレクト着信させる場合には、「ナンバー・ディスプレイ」の契約が必要です。 **☎ 取付け時設定**

お知らせ

- 着信先が不在転送 (→46ページ) を設定している場合は、転送先に転送します。
- セレクト着信の設定は、ダイヤルイン着信設定、i・ナンバー設定よりも優先されますが、ISDN 回線のサブアドレス着信が最優先されます。
- 発信者が番号非通知の場合でも、非通知理由 (公衆電話など) 別のセレクト着信の設定を行うようにすることができます。この設定をするためには共通短縮ダイヤル番号は3ケタで設定されている必要があります。 **☎ 取付け時設定**
- 番号非通知の場合、共通短縮番号の797～799番が、非通知時の着信先の設定に使われるため、電話帳としては使用できません。
 - ・ 797：発信者の番号が通知されない場合。非通知の理由が発信者が拒否した場合。
 - ・ 798：非通知の理由が公衆電話の場合。
 - ・ 799：非通知の理由がNTTのサービス提供不可の場合、またはサービスが競合している場合。

着信数を制限する（回線数コントロール）

同時に複数の外線からかかってきても応答できないとき、簡単な操作で、着信させない外線（チャンネル）をあらかじめ設定し、着信数を制限することができます。回線数コントロールを設定した外線にかけた相手には「ツー」（話中音）が聞こえます。



回線数コントロールの設定

1 受話器を取る

2 着信させない外線の **外線** を押す

●外線ランプが緑色点灯し、ダイヤルトーン「ツー」が聞こえます。

3 決定/メニュー **保留** を押す

●外線ランプが緑色点滅になり、他の電話機の外線ランプは赤色点滅になります。

4 受話器を戻す

回線数コントロールを解除する

1 受話器を取る

2 設定を解除する外線の **外線** を押す

●外線ランプは緑色点灯になります。

3 受話器を戻す

●外線ランプは消灯し、他の電話機の外線ランプも消灯します。

ご注意

- ISDN 回線 1 本に対して、外線ボタンを 3 つ以上割り当てている場合（仮想外線ボタン → 141 ページ参照）、そのうち 2 つを回線数コントロール設定すると、他の外線ボタンも赤色点灯表示となり、着信しなくなりますので、ご注意ください。

操作のヒント

- 受話器を取る／戻すの代わりに、**モニター** を押しても操作できます。
- 複数の外線に着信させない場合は、それぞれの外線ごとに、回線数コントロールを設定する操作を行ってください。

お知らせ

- 回線数コントロールを設定した外線へ電話がかかった場合でも、システム着信履歴（→ 51 ページ）として記録され、確認することができます。
電話機ごとの着信不応答履歴には記録されません。漢字表示付電話機の着信履歴にも記録されません。

内線電話を受ける

1 着信音または音声聞こえる

- 着信ランプと内線ランプが点滅します。
- 音声で呼び出された場合は、内線ランプが点灯します。

2 受話器を取る

- 内線ランプが点灯します。

お知らせ

- 内線から電話がかかってきた場合には、電話をかけた人の内線番号が表示されます。
- 内線電話帳 (➡75、87 ページ) に名前が登録されている場合は、名前が表示されます。(漢字、カナ、大形表示付電話機のみ)
- 内線音声呼出をされた場合は、あらかじめ内線トークバックを設定して、受話器を取らずにマイクに向かって話す方法で応答することもできます。(➡40 ページ)

他の電話機で内線を受ける(内線代理応答)

呼び出されている電話機に代わって、他の電話機から電話を受けることができます。

1 受話器を取る

2 を押す

- 内線を受けられます。

お知らせ

- 同一呼出グループ内の電話機のみ代理応答できます。
- 玄関子機からの呼び出し (➡112 ページ) に対しても代理応答できます。
- 内線トークバック設定 (➡40 ページ) しているときには、音声呼出されても代理応答できません。

内線音声呼出に受話器を取らずに応答する (内線トークバック)

音声で内線が呼び出されたときに、受話器を取らずに応答できます。(内線トークバック)
手が離せない作業をしているときなどに便利です。

内線トークバックを設定する

1 **モニター** を押す

2 **電話帳短縮** を押す

3 **井** **0** を押す

• トークバックランプが点灯します。

4 **モニター** を押す

解除するには

上記と同じ操作を行います。手順3でトークバックランプが消えます。

大形表示付電話機では

トークバック を押すだけで内線トークバックを設定・解除することができます。

漢字表示付電話機では

手順2、3の代わりに、あらかじめトークバックボタンを設定したFFボタンを押して設定してください。(➡170ページ)
解除するときもこのFFボタンを押してください。

内線トークバックを設定すると

内線音声呼出(➡35ページ)されたときは、この方法で応答できます。
受話器を取って応答することもできます。

1 呼び出されると電話機から音声聞こえる

• トークバックランプと着信ランプが点滅します。

2 マイクに向かって話す

• 受話器を取って通話することもできます。



ご注意

- 内線トークバックでの通話は、保留にすることはできません。
- トークバック通話中は、転送を受けることができません。受話器を取って応答してください。
- 電話機ごとの **短縮** の取付け時における機能の設定により、トークバック設定できない場合があります。

外線を保留・転送する

保留または口頭で取り次ぐ

1 通話中に 決定/メニュー **保留** を押す

- 外線ランプが緑色に点滅し、相手には保留音が流れます。
- 他の電話機の外線ランプは赤色点滅します。

2 受話器を戻す

通話に戻るとき

3 受話器を取る

4 保留中の 外線 **保留** を押す
緑色点滅

口頭で転送するとき

3 呼び出したい人に、電話が入っていることを伝える

- 「外線×番に電話です。」

転送を受ける人

4 受話器を取る

5 保留されている 外線 **保留** を押す
赤色点滅

- 保留が解除され、外線の相手と通話できます。

外線を自己保留する 取付け時設定

自己保留すると、保留した電話機からのみ通話に戻ることができます。

<操作方法の違い>

- 手順 1で、決定/メニュー **保留** の代わりに通話中に緑色点灯している 外線 **保留** を押してください。
保留中は、他の電話機の外線ランプは赤色点灯のままです。
- 保留した外線を転送するときは、転送先の内線番号で転送してください。(➡42ページ)

ご注意

- ISDN 回線で電話をかけた場合には、相手が応答するまでは保留または転送できません。

お知らせ

- ISDN 回線を使った通話を保留中に、保留相手の方が電話を切ってしまった場合、外線 **保留** ランプは消えます。

内線番号で転送する

1 通話中に 決定/メニュー **保留** を押す

• 外線ランプが緑色に点滅し、相手には保留音が流れます。

2 転送先の内線番号を押す

3 転送先が応答したら、電話が入っていることを伝える

• 転送先が応答しないときは、保留中の 外線 を押すと、再度外線との通話に戻ります。

4 文字
設定/転送 を押す

• 電話が転送されます。

5 受話器を戻す

操作のヒント

- 手順 4 で 設定/転送 を押さなくても、転送することができます。 取付け時設定

内線を保留・転送する

保留する

- 1 内線との通話中に 決定/メニュー **保留** を押す
 - 内線ランプが点滅します。
 - 相手には保留音は流れず無音となります。

- 2 受話器を戻す

通話に戻るとき

- 3 受話器を取る
- 4 決定/メニュー **保留** を押す

内線番号で転送する

- 1 内線との通話中に 決定/メニュー **保留** を押す
 - 内線ランプが点滅します。
 - 相手には保留音は流れず無音となります。
- 2 転送先の内線番号を押す
- 3 転送先が応答したら、電話が入っていることを伝える
- 4 確認/会議 **保留** を押す
 - 3者通話になります。
- 5 受話器を戻す
 - 通話が転送されます。

外線を特定のグループへ転送する



転送する相手の居場所がはっきりしない場合に、グループ別またはすべての電話機を音声で呼び出して転送します。

1 通話中に 決定/メニュー **保留** を押す

•外線ランプが緑色に点滅します。

2 **Ⓜ** を押す

3 呼出番号を押す

- ① : 一斉呼出
- ① : 第1グループ
- ② : 第2グループ
- ③ : 第3グループ
- ④ : 第4グループ
- ⑨ : 構内放送 (⇒108ページ)

4 転送する相手呼び出す

「〇〇さん電話です」

•内線ランプが点灯します。

転送を受ける人

5 受話器を取る ➡ **ⓂⓂ** を押す

6 (転送先が応答したら) 文字設定/転送 **文字設定/転送** を押す

•外線ランプが赤色に点灯します。

7 受話器を戻す

•電話が転送されます。

操作のヒント

- 転送する人は手順6の 設定/転送 **文字設定/転送** 操作を省いても通話を転送することができます。

かかってきた電話をつながらないように設定する(不在設定)

設定しておく、席を離れたときや電話に出られないときに、外線または内線（玄関子機を含む）からかかってきても着信音が鳴りません。



不在設定する

- 1 **モニター** を押す

- 2 **9 0** を押す

- 3 **井** を押す
•不在ランプが点灯します。

- 4 **モニター** を押す

不在設定を解除するには

- 1 **モニター** を押す

- 2 **9 0** を押す

- 3 **井** を押す
•不在ランプが消灯します。

- 4 **モニター** を押す

ご注意

- 不在設定（不在ランプが点灯）をすると、席にいても着信しなくなります。解除忘れにご注意ください。
- 不在設定は、不在転送（⇒46 ページ）、自動転送（個別着信）（⇒125 ページ）と同時に設定できません。
- 不在設定していると、外線から電話がかかってきても着信音が鳴らないものは、通常の着信、ダイレクト・イン・ライン、NTT ダイヤルイン、i・ナンバー、サブアドレスの着信とセレクト着信の個別着信です。

操作のヒント

- 不在設定を設定中は、外線からかけた人には呼び出している音が聞こえます。内線からかけた人にはお話し中の音（ツーツー）が聞こえます。
- 手順 2 は **＊90** とすることもできます。☎ **取付け時設定**

かかってきた電話を他の電話機に転送する(不在転送)

席を離れるときにあらかじめ設定しておく、外線または内線（玄関子機は除く）がかかってきた場合、別の内線電話機に転送することができます。



不在転送を設定する

- 1 **モニター** を押す

- 2 **9 0** を押す

- 3 転送先の内線番号を押す
 ・不在ランプが点灯します。

- 4 **モニター** を押す

不在転送を解除するには

- 1 **モニター** を押す

- 2 **9 0** を押す

- 3 **#** を押す
 ・不在ランプが消灯します。

- 4 **モニター** を押す

ご注意

- 不在転送を設定（不在ランプが点灯）すると、席にいても着信しなくなります。解除忘れにご注意ください。
- 不在転送は、不在設定（⇒45 ページ）、外線着信転送の自動転送（個別着信）（⇒125 ページ）と同時に設定できません。
- 転送先の内線番号を押すときに、不在転送や不在設定されている電話機を指定できません。

操作のヒント

- 夜間に不在転送するときなどに、不在転送先に留守番電話機を指定しておく、電話がかかってきたときにメッセージを録音することができます。
- 手順2は **(*)90** とすることもできます。**☎ 取付け時設定**
- 不在転送できる外線からの着信は、通常の着信、ダイレクト・イン・ライン、NTTダイヤルイン、i・ナンバー、サブアドレスの着信とセレクト着信の個別着信です。ただし、通常の外線からの着信は不在転送しないようにすることもできます。**☎ 取付け時設定**

アラームを設定する

アラームを設定しておく、その電話機から指定した時刻にアラームを鳴らすことができます。

1 **モニター** を押す

2 **✳** **8** **7** を押す

3 アラームを設定する時刻を押す

- 設定したい時間、分を入力してください。
(例：午後1時30分の場合 **1** **3** **3** **0**)
- 24時間制で4ケタの数字を入力してください。

4 決定/メニュー
保留 を押す

5 **モニター** を押す

操作のヒント

- アラーム時刻を変更する場合は、手順1からやり直してください。
- 設定したアラーム時刻を確認するには、手順1と手順2の操作を行います。設定した時刻を確認したら、**モニター** を押して表示を戻してください。
- アラームの設定を解除するには、手順3の操作を抜いて行ってください。

指定した時刻になると

1 アラームが鳴る

2 **モニター** を押す

- アラームが止まります。

ご注意

- アラームが鳴ると、アラームの設定は解除されます。再度アラームを鳴らしたい場合は、そのたびに設定し直してください。
- アラームの設定は、単独電話機または停電中の停電用電話機では設定できません。

操作のヒント

- 手順2で **モニター** を押す代わりに受話器を取ってから戻してもアラームを止めることができます。(アラームを止めなければ、約16秒後に自動的に止まります。)

プッシュ信号を送る



アナログ

通話中にプッシュ信号を送ることができます。航空券の予約や銀行の残高照会などにご利用になれます。ISDN回線をお使いの場合は、そのままプッシュ信号を送ることができます。通話中にサービス先のアナウンスに従ってダイヤルボタンを押します。




電話(アナログ)回線のダイヤル回線をお使いの場合は、下記の操作を行います。

1 外線のサービス先に電話をかける

2 電話がつながったら、 または  を押す

- プッシュ信号が送れるようになります。
-  または  は、プッシュ信号として送られることはありません。
- 以降の操作は、サービス先のアナウンスに従ってください。

お知らせ

- 取付け時の設定により、 または  を押さなくてもプッシュ信号を送ることができます。  取付け時設定

キャッチホンサービスを利用する

アナログ

 取付け時設定

外線と通話中に、他の外線から電話がかかってきたことをお知らせするキャッチホンサービスが利用できます。現在お話し中の通話を保留にしたまま、新たにかけてきた相手とお話することができます。

1  を軽く押す

- 新たにかけてきた相手と通話できます。

2  を軽く押す

- 再びもとの相手と通話できます。

ご注意

- キャッチホンサービスを利用するときは、NTTとの契約が必要です。
- キャッチホンサービスをご利用のときは、通話時間・通話料金は表示されません。
- 通話中に誤ってフックスイッチ(受話器の下にあるスイッチ)を押すと、通話が切れます。

外線通話に割り込む

通話中に他の人を割り込ませる方法（プライバシー・リリース）と、他の人が外線と通話中に割り込んで通話する方法（オーバー・ライド）の2種類があります。



他の人を割り込ませる (プライバシー・リリース)

外線通話中に他の人を割り込ませて、3人で通話することができます。

- 1 外線通話中に **確認/会議** を押す
- 2 割り込む人に **外線** の番号を知らせる

割り込む人

- 3 受話器を取る
- 4 割り込みたい **外線** を押す
(赤色点灯)
- 5 3人で通話する

ご注意

- 手順 1～4 は 15 秒以内で行ってください。15 秒を超えてしまった場合は、手順 1 からやり直してください
- 外線通話に割り込ませられる電話機は 1 台のみです。
- 会議通話中 (→50 ページ) は、プライバシー・リリースはご利用になれません。

外線通話に割り込む (オーバー・ライド)



外線通話割込を設定した電話機から、通話中の外線に割り込んで通話することができます。

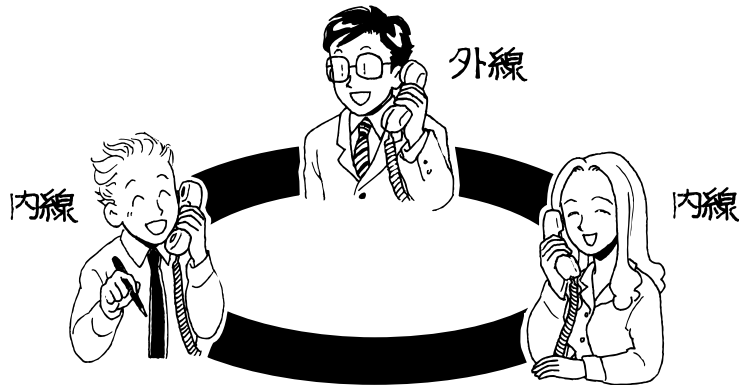
- 1 (割り込む人が) 受話器を取る
- 2 割り込みたい **外線** を押す
(赤色点灯)

ご注意

- 外線通話に割り込める電話機は 1 台のみです。
- 割り込んだときに、割り込まれた人には割り込んだ電話機の内線番号が表示されます。

3人で会議通話をする

外線または内線との通話中に、別の外線（第3者）の人を加えて3人で通話することができます。



1 通話中に 決定/メニュー **保留** を押す

•通話が保留になります。

2 加える人（第3者）の内線番号を押す

3 加える人（第3者）が電話に出たら、確認/会議 **確認** を押す

•会議状態（3人で通話できる状態）になります。

ご注意

- 会議通話中は通話を保留にできません。
- 外線2人と内線1人では会議通話できません。

お知らせ

- 会議通話は本システム内で同時に2組までできます。

システム着信履歴を確認する／電話をかける

着信履歴には電話機ごとの着信履歴 (→67、73、83、91ページ) と、システムが記録している着信履歴の2種類があります。システムの着信履歴 (通話履歴・不応答履歴) は最大200件あります。システム着信履歴でどこから電話がかかってきたかを確認したり、履歴の相手に電話をかけたり、個人短縮ダイヤルに登録することができます。また、システム着信履歴は同時に複数の電話機から利用できます。

システム着信履歴を確認して電話をかける 漢字 カナ

- 1** クリア 再ダイヤル を4回押す (漢字表示付電話機では、システム着信履歴検索 を1回押す)

システムチャクシン リレキ

- 着信履歴メニューが次の順で表示されます。
「発信履歴」→「着信通話履歴」→「着信不応答履歴」→「システム着信履歴」
 - FFボタンに システム着信履歴検索 を登録する方法は本ページの下部をお読みください。
- 2** 検索 音量 を押して履歴を確認する

(名前の登録がある場合)

マツシタ

1-28 11:18 10

相手の名前 日時 応答した内線番号

(名前の登録がない場合)

0451234567

1-28 11:18 *

相手の電話番号

* : 電話に出られなかった場合
: 回線数コントロール中の外線
に電話がかかってきた場合

 - 確認しただけで電話をかけないときは、フック を押す。
 - 表示される名前については、ナンバーディスプレイ (→144ページ) を参照のこと。
- 3** 表示された相手に
発信する場合は 発信 を押す ●受話器を取って通話する。

ご注意

- 数字表示付電話機からはシステム着信履歴を使って発信することはできません。
- 漢字表示付電話機では手順1で、再ダイヤル を押してシステム着信履歴を表示することはできません。あらかじめFFボタンに システム着信履歴検索 を設定し、そのボタンを1回押してください。

FFボタンに システム着信履歴検索 を設定するには

漢字表示付電話機ではこの設定が必要です。

- 1** モニター 文字設定/転送 を押す
- 2** 設定したいFFボタンを押す
- 3** クリア 再ダイヤル を4回押す
- 4** 決定/メニュー 保留 モニター を押す

FFボタンに システム着信履歴検索 を設定すると

- 電話に出られなかった場合や、回線数コントロールを設定している外線に電話がかかってきて、システム着信履歴に記録されると、システム着信履歴検索 を赤点灯させて、着信があったことをお知らせすることができます。 取付け時設定
- 1台の電話機でシステム着信履歴を確認する操作を行うと全ての電話機の システム着信履歴検索 ランプが消灯します。

お知らせ

- 200件を超えた場合は、最も古いデータから消去して、常に最新の200件を記録します。
- システム着信履歴から除外したい特定の内線番号 (例：ファクス番号等) を設定することができます。
(システムで最大10個まで) 取付け時設定
- ダイヤルイン、i・ナンバー (仮想ボタン着信を含む) のボタン着信をご利用の場合
 - ・ 着信用の外線ボタンが全て使用中に電話がかかってきた場合もシステム着信履歴に履歴が残り、回線数コントロール中の着信と同様に「#」が表示されます。
 - ・ 回線数コントロール時に システム着信履歴検索 が点灯する設定をしているときは、回線数コントロール設定中で着信用外線ボタンが全て使用中に着信があると、システム着信履歴検索 が点灯します。

※ ただし、外線 (チャンネル) が全て使用中には、「#」の表示や「システム着信履歴検索」ボタンの赤点灯は行われません。

システム着信履歴を確認する 大形

- 1 メニュー を押す

- 2 ▼ページ を押す
 - メニュー画面の2ページ目が表示されます。

- 3 システムチャクシン リレキを押す

<input type="checkbox"/>	チャクシン フアウトウ リレキ	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	システムチャクシン リレキ	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	ロジ ン タンシュク ナマイ	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	ガ イセンデ ンフチョウナマイ	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	ナイセン ナマイ	<input type="checkbox"/>

 - 上から順に最新の電話番号が5件表示されます。
 - 電話番号の先頭から16ケタを表示します。
 - 次の5件を表示するには ▼ページ を押します。

4 発信する場合はかけたい相手のワンタッチボタンを押す

- | | | |
|-------------------------------------|-------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> | マツタ | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> | 03000005678 | <input type="checkbox"/> |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 0450001231 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> | 0300005432 | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> | 0450004567 | <input type="checkbox"/> |
- 電話帳などで名前を登録した相手からかかってきた場合は、電話番号の代わりに登録されている名前が表示されます。
 - 受話器を取って通話します。

個人短縮ダイヤルに登録するには

漢字 カナ 大形

- 1 51ページの手順1、2で登録したい履歴を表示する

- 2 文字設定/転送 を押す

- 3 登録したい個人短縮番号 (80~99) を押す

- 4 決定/メニュー 保留 を押す
 - 登録されます。
 - 続けて登録する場合は、▼音量▲ で登録したい履歴を表示し、手順2から繰り返してください。

- 5 終了したい場合は 終了 フック を押す

システム着信履歴を消去するには

- 1 51ページの手順1、2で登録したい履歴を表示する

- 2 文字設定/転送 を押す

- 3 決定/メニュー 保留 を押す

ルーム音声モニターを使う



外出先から電話をかけ、室内の音を聞いて室内の様子をチェックしたり、スピーカーで呼びかけることができます。ルーム音声モニターできる内線電話機は、デジタル多機能電話機（スピーカーホン機能付を除く）で、トークバック（→40ページ）設定されている必要があります。この機能は、電話（アナログ）回線でお使いの場合にはご利用できません。

ルーム音声モニターを行うには、サブアドレス通知サービスを利用する場合と、ISDN回線着信時のシステム自動応答による場合の、2つの方法があります。

サブアドレスを利用する

- 1 サブアドレス通知ができる電話機で
外出先から電話をかけて「サブアドレス」を押す
「サブアドレス」を押す操作はお使いの電話機により異なります。



→ モニターしたい電話機の「内線番号」を押す

- 2 着信すると室内側は自動応答し、
ルーム音声モニター状態になる
 - 着信ランプは点滅しません。バックライト（→18ページ）もつきません。外線ランプは点灯します。
 - 室内の音を聞いたり、声をかけたりすることができます。

操作のヒント

- 指定したパスワード等が間違っていた場合、回線が切断されます。

ルーム音声モニター状態を終了するには

ルーム音声モニター状態は、以下の操作が行われると終了します。

- 発信者が電話を切る。
- ルーム音声モニター状態の電話機が受話器を上げたあと、受話器を戻す。

ご注意

- ルーム音声モニター状態中は、電話をかけた側の音声を、モニター中の内線電話機から聞こえないように設定することはできませんのでご注意ください。

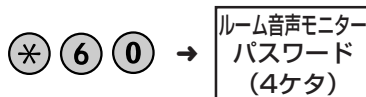
お知らせ

- ルーム音声モニター中の内線電話機を受話器を取ると、ルーム音声モニターが解除され、通常の通話状態となります。受話器を戻してもルーム音声モニター状態には戻りません。
- 指定した内線電話機が使用中の場合はルーム音声モニターできません。
- 不在設定・不在転送を設定している場合でもルーム音声モニター状態にすることができます。
- ダイヤルインやi・ナンバーでの自動転送設定がされていても、ルーム音声モニターができます。
- ルーム音声モニターに使う電話機が、トークバック設定されていない場合、発信者からの呼びかけはできますが、電話機の周りの音を聞いたり、呼びかけられた人が受話器を取らずに応答することはできません。
- サブアドレス設定変更パスワードとルーム音声モニターパスワードは取付け時設定です。
- モニター状態になったときに予告音を出すこともできます。予告音を出すよう設定すると、ルーム音声モニター状態でバックライトもつきます。

システム自動応答を利用する

- 1 プッシュ信号を出せる電話機で
外出先から電話をかける
- 2 着信する
室内側は電話が鳴り、一定時間経過後、自動応答する
● 応答通知音「ブー」が聞こえます。

- 3 以下の番号を押す



→ モニターしたい電話機の「内線番号」を押す

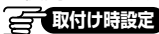
- 4 室内側は
ルーム音声モニター状態になる
 - 着信ランプは点滅しません。バックライト（→18ページ）もつきません。外線ランプは点灯します。
 - 室内の音を聞いたり、声をかけたりすることができます。

操作のヒント

- 一定時間内（15秒）にプッシュ信号による入力がない場合、回線が切断されます。
- パスワード等が間違っていた場合、回線が切断されます。
- 着信転送などの転送機能が設定されている場合でも、ルーム音声モニター状態にできますが、ルーム音声モニターへの移行時間の設定が長いと、転送機能が動作し、ルーム音声モニターができなくなります。

お知らせ

- 着信後にルーム音声モニターに移行する時間（即時、20～60秒）を、昼間モードのみ、夜間モードのみ、昼間／夜間モード共のいずれかに対して設定できます。



本システムはIP電話サービス対応 ACR機能に対応しています。
IP電話サービス契約をしている場合、電話をかける際に、かけた電話番号に対応してIP電話サービス回線と一般回線を自動的に選択して発信します。

IP電話サービスとは

IP電話サービスは、インターネット網などの通信回線を電話（音声）として利用するもので、インターネット・プロバイダー事業者などによって一般の電話料金より安価に提供されています。サービスの詳細は、各サービス提供事業者にお問い合わせください。

電話のかけ方

通常のかけ方で電話をかける。

- ただし、次のかけ方では利用できません。
 - ・ 外線ボタンを押してから、ダイヤルする。
 - ・ 外線を指定（*+外線番号）してから、ダイヤルする。
- IP電話サービス対応 ACR回線に空きがない場合、一般回線を使用するか（迂回）どうかを選択できます。

お知らせ

- 相手の電話番号（最大 16 ケタ、最大 50 パターン）から判断して、発信する回線を選択します。
回線の選択は、平日・休日などに分けて設定することができます。
- IP 電話サービス回線以外（携帯アダプタ接続回線等）でも、かけた電話番号に対応して回線を選択させることができます。

各電話機特有の操作

以降の各章（56～105ページ）では、本システムに接続される電話機ごとに異なる操作について説明しています。

各電話機の違いについて (➡56ページ)

5 漢字表示付電話機

- 漢字電話帳を検索して電話をかける (➡57ページ)
- 漢字電話帳に登録する (➡58ページ)
- 発信履歴（発信記録）から電話をかける (➡66ページ)
- 着信履歴（着信記録）から電話をかける (➡67ページ)
- 発信履歴／着信履歴を漢字電話帳に登録する (➡68ページ)
- 発信履歴／着信履歴を削除する (➡69ページ)
- ワンタッチボタンで電話をかける（個人短縮ダイヤル） (➡70ページ)
- ワンタッチボタンの登録 (➡71ページ)

6 カナ表示付電話機

- 再ダイヤルする（発信履歴） (➡72ページ)
- かかってきた相手にかけ直す（コールバック） (➡73ページ)
- 短縮ダイヤルでかける（短縮ダイヤル・電話帳） (➡75ページ)
- 個人短縮ダイヤルの登録 (➡78ページ)

7 大形表示付電話機

- 大形表示付電話機の操作 (➡79ページ)
- 再ダイヤルする（発信履歴） (➡82ページ)
- かかってきた相手にかけ直す（コールバック） (➡83ページ)
- 短縮ダイヤルでかける（短縮ダイヤル・電話帳） (➡85ページ)
- 個人短縮ダイヤルの登録 (➡88ページ)

8 数字表示付電話機

- 再ダイヤルする（ラストナンバーリダイヤル） (➡90ページ)
- 最後に応答した電話番号にかけ直す (➡91ページ)
- 短縮ダイヤルでかける (➡92ページ)
- 個人短縮ダイヤルの登録 (➡93ページ)

9 その他の電話機

- カールコードレス電話機 (➡94ページ)
- スピーカーホン (➡103ページ)
- 単独電話機 (➡104ページ)

漢字表示付電話機とその他の電話機では、使用する電話帳や発信方法、発信時の履歴について以下のような違いがあります。

電話帳と短縮ダイヤルについて

よく使う電話番号を電話機に登録しておくとう便利ですが、漢字表示付電話機とその他の電話機では操作が異なります。操作の方法は、各電話機ごとの説明をご覧ください。

漢字電話帳	漢字表示付電話機固有の電話帳です。	電話機ごとに500件まで登録できます。
共通短縮ダイヤル (外線電話帳)	カナ、大形、数字表示付電話機でお使い いただくシステム共通の電話帳です。	指定電話機で80件 (または800件 [※] 取付け時設定)まで 登録できます。

- 漢字表示付電話機では、漢字表示が可能な漢字電話帳を利用することができます。
- 漢字表示付電話機では、他の電話機のように共通短縮ダイヤル(外線電話帳)や内線電話帳等を使って電話をかけることもできます。(➡75~77ページ)
ただし、FFボタンに短縮ボタン(※9⑤②)を設定しておく必要があります。(➡168~170ページ)
操作方法は、カナ表示付電話機の操作と同じですが、**短縮**の代わりに設定したFFボタンを押してください。
- 漢字電話帳には最大500件の登録ができます。グループ別(0~9)に登録することもできます。

発信履歴/着信履歴について

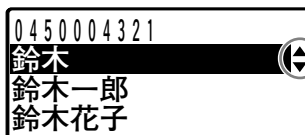
漢字表示付電話機の発信履歴や着信履歴は電話機に記録され、その履歴から電話をかけたり、漢字電話帳に登録することができます。

	発信履歴	着信応答履歴	着信不応答履歴
漢字表示付電話機	最大20件	着信履歴として最大30件	
カナ・大形表示付電話機	最大5件	最大15件	最大15件
数字表示付電話機	最後にかけた1件	最後に応答した1件	—

カナ、大形、数字表示付電話機の発信履歴、着信応答履歴、着信不応答履歴は主装置に記録され、その履歴から電話をかけたり、短縮ダイヤルに登録することができます。

漢字表示付電話機をお使いの場合は

液晶表示部について



^{検索} (▼音量▲) で他のメニューやデータを選ぶことができる場合に表示されますが、この取扱説明書では省略しています。表示されている場合は、^{検索} (▼音量▲) で操作することができます。

お知らせ

- 漢字電話帳の検索や登録中、および発信履歴/着信履歴の検索中に、ボタン操作しないで約30秒そのままにしておくと待ち受け表示に戻ります。
- 漢字表示付電話機の「漢字電話帳」の作成、編集、バックアップに対しては、お買い上げの販売店にご相談ください。

漢字表示付電話機の漢字電話帳に登録してあるデータを検索して電話をかけることができます。
電話帳を検索するには、「読み検索」「グループ検索」「ダイヤル検索」の3つの方法があります。
例：以下の操作は、名前：鈴木太郎、電話番号：045-000-4321、グループ2にかけの場合で説明しています。

検索方法を選ぶ	1 待ち受け中に 電話帳 短縮 を押す <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> 0450006980 青木一郎 荒井次郎 伊藤花子 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●登録された名前が50音順に表示されます。 ●このまま 音量 で名前をスクロールして探すこともできます。 保留 で決定し、手順6に進んでください。 ●選んでいる名前は反転表示され、1行めにその電話番号が表示されます 	
	2 電話帳 短縮 を押し、 検索 音量 で検索方法を選ぶ <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;"> 読み検索 グループ検索 ダイヤル検索 決定:保留ボタン </div> <div style="font-size: 2em;">→</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;"> 読み検索 グループ検索 ダイヤル検索 決定:保留ボタン </div> <div style="font-size: 2em;">→</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;"> 読み検索 グループ検索 ダイヤル検索 決定:保留ボタン </div> </div>		
	3 決定/メニュー 保留 で決定する <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 5px;"> <div style="width: 30%; padding: 2px;"> 読み検索 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> 電話帳検索 読み: 決定:保留ボタン </div> </div> <div style="width: 30%; padding: 2px;"> グループで検索する <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> グループ検索 グループ: 決定:保留ボタン </div> </div> <div style="width: 30%; padding: 2px;"> ダイヤルで検索する <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> ダイヤル検索 ダイヤル: 決定:保留ボタン </div> </div> </div>		
かける相手を選ぶ	4 読み(6文字以内)を入力する <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> 電話帳検索 読み:スズ 決定:保留ボタン </div> <ul style="list-style-type: none"> ●読みを入力して、音量 で名前を表示させることもできます。 ●入力した文字を含む名前が表示されます。登録されていない場合は、最も近い文字列の名前が表示されます。 決定/メニュー 保留 を押す	グループ番号 (0~9) を押す <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> グループ:2 営業2課 決定:保留ボタン </div> <ul style="list-style-type: none"> ●音量 でグループ番号を順次表示して、保留 で決定することもできます。 ●グループ内の名前が読み順に表示されます。指定したグループ番号の登録がない場合は手順3の画面に戻ります。 	電話番号を入力する <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px; text-align: right;"> 04500 決定:保留ボタン </div> <ul style="list-style-type: none"> ●電話番号を入力して、音量 で電話番号を表示させることもできます。 ●入力された番号を含む電話番号が表示されます。指定した番号の登録がない場合は手順3の画面に戻ります。 決定/メニュー 保留 を押す
	5 検索 音量 でかけたい相手を選ぶ <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;"> 0450004321 鈴木太郎 鈴木花子 鈴木実 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;"> 0450004321 鈴木太郎 松下 田中一郎 </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px; text-align: center;"> 鈴木太郎 0450004321 0450007111 決定:保留ボタン </div> <ul style="list-style-type: none"> ●選んでいる電話番号は反転表示され、1行めにその番号の名前が表示されます。 		
か電 け話 るを	6 発信 を押し、受話器を取る <ul style="list-style-type: none"> ●相手が応答したら通話します。 		

ご注意

- 手順6で **外線** を押すと、検索した相手に発信することはできません。
- 検索中に外線から電話がかかってきたときは、**外線** を押して電話に応答することができます。

操作のヒント

- 操作を間違えた場合は、**ダイヤル** で1つ前の手順に戻って入力し直してください。ただし、手順4で、読み、電話番号を入力中は **ダイヤル** を1秒以上押して全文字消去してから、**ダイヤル** で1つ前の手順に戻って入力し直して下さい。
- **音量** を1秒以上押すと連続スクロールになります。

各漢字表示電話機は最大500件の相手先を登録することができます。グループ別(0~9)に登録することもできます。登録した名前をスクロールして検索できますから、携帯電話機の操作感覚で使え、かけ直しが簡単です。

漢字電話帳へ新規に登録する

例：以下の操作は、名前：鈴木一郎、電話番号：045-000-4567、グループ2に登録する場合で説明しています。

電話帳登録メニューを選ぶ	<p>1 待ち受け中に 決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>電話帳登録 電話帳グループ名 電話帳全消去 決定: 保留ボタン</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 「電話帳登録」を選択します。 選んでいるメニューは反転表示されます。(音量) で移動します。 	<p>決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>名前入力 決定: 保留ボタン かな</p> </div>
名前を入力する	<p>2 す： (3 DEF) を3回押す ず： (井) を押して右に移動し (3 DEF) を3回押し (0 濁点) を4回押す (濁点) き： (2 ABC) を2回押す</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字入力方法は⇒60ページ。 名前の入力、ひらがな・漢字は全角10文字まで、カタカナ・英数字は半角20文字までです。 入力を間違えた場合は、(クリア) を1回ずつ押して1文字ずつ消去し、再入力します。1秒以上押し続けると1行消去されます。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>すずき 確定: 保留ボタン かな</p> </div>
	<p>3 検索 (音量) で漢字変換する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>鈴木 確定: 保留ボタン 1/7 かな</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 目的の漢字が表示されるまで (音量) を繰り返し押ししてください。 	<p>決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>鈴木 確定: 保留ボタン かな</p> <p>漢字が決定します。</p> </div>
	<p>4 い： (1 A) を2回押す ち： (4 GH) を2回押す ろ： (9 WXYZ) を5回押す う： (1 A) を3回押す</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>鈴木 いちろ 確定: 保留ボタン かな</p> </div>
	<p>5 検索 (音量) で漢字変換する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>鈴木 一郎 確定: 保留ボタン 1/6 かな</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 目的の漢字が表示されるまで (音量) を繰り返し押ししてください 	<p>決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>鈴木一郎 確定: 保留ボタン かな</p> <p>漢字が決定します。</p> </div>
	<p>6 決定/メニュー 保留 を押し、読みを入力する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>読み入力 [キイ] 決定: 保留ボタン かな (半角カナ入力モード)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 表示された読みが違う場合には修正してください。(⇒手順2参照) 読みは電話をかけるときに名前を検索するために使われます。 読みの入力、半角カナ6文字までです。6文字を超える入力できません。 	<p>決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>ダイヤル入力 決定: 保留ボタン</p> </div>

電話番号を入力する	<p>7 電話番号（例 0450004567）を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px 0;">0450004567 決定: 保留ボタン</div> <ul style="list-style-type: none"> 電話番号の入力は、24ケタまでです。24ケタを超える入力できません。 電話番号入力の場合は、1ケタ消去はできません。修正の場合は、修正 を1秒以上押し続けて入力した電話番号をすべてを消去してください。 	<p>決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px 0;">グループ: 0 営業一課 決定: 保留ボタン</div>
グループを選ぶ	<p>8 グループ2を選ぶときは2を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px 0;">グループ: 2 営業三課 決定: 保留ボタン</div> <ul style="list-style-type: none"> グループ (0~9) は 音量 でも選べます。 グループの名前登録は→65ページ参照。 グループ分類をしない場合は、そのまま 保留 を押して次の手順に進んでください。 	<p>決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px 0;">登録しますか? 登録 修正 決定: 保留ボタン</div>
登録する	<p>9 「登録」を確認する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px 0;">登録しますか? 登録 修正 決定: 保留ボタン</div> <ul style="list-style-type: none"> はじめは「登録」が選択されています。 登録をキャンセルする場合は、音量 で「修正」を選択します。 	<p>決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px 0;">登録しました 残り 126件</div> <ul style="list-style-type: none"> 確認音「ピピッ」が鳴ります。 登録が完了し、残りの登録件数を表示します。 「修正」を選択した場合は手順2に戻ります。
次の登録をする	<p>10 約2秒後に手順2に戻る 同様に、手順2~10を繰り返して登録を続ける</p>	
終了	<p>11 終了 を押す</p>	

ご注意

- 500件を超える新規登録はできません。入力画面で警告音「ピピピピッ」が鳴り、待ち受け画面に戻ります。必要のないデータを削除する作業を行ってから新規登録をしてください。(→64ページ)
- 名前入力画面で文字をすべて削除した場合、読みも削除されます。
- 電話番号の入力時は1ケタ消去はできません。**修正** を1秒以上押し続けて入力した電話番号をすべて消去してください。**修正** を1秒以内押した場合は「ポーズ」が入力されます。
- 電話（アナログ）回線のダイヤル回線でお使いの場合、電話番号の中にポーズを登録（**修正** を1秒以内押す）するときは、**修正** を2~3回押して、ポーズを長めに登録してください。詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

お知らせ

- 手順6の名前入力の読み入力ですすでに読みが表示されている場合は、文字を入力すると、表示されている読みの後ろに追加します。6文字以上は入力できません。
- 手順8で、グループ分類をしない場合は、グループ0に登録されます。
- 操作を間違えた場合は、**修正** で1つ前の手順に戻って入力し直して下さい。ただし、文字（名前、読み）や電話番号を入力中は **修正** を1秒以上押し続けて全文字消去してから、**修正** で1つ前の手順に戻って入力し直して下さい。
- 漢字電話帳は、電話帳編集ツールを使ってパソコンから登録することもできます。お買い上げの販売店にご相談ください。

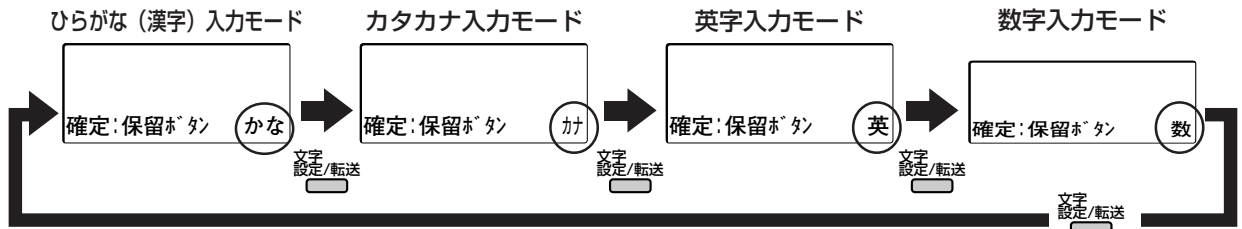
5 漢字表示付電話帳に登録する

各入力モードでの入力のしかた

名前の入力、ダイヤルボタンを使って入力します。入力できる文字数は、ひらがな・漢字は全角10文字まで、カタカナ・英数字は半角20文字までです。ボタンを押す回数によって、入力できる文字が変わります。各入力モードでの文字ボタンの割当は次ページの表を参照してください。

入力モードの選択

例：名前登録時の表示



- 入力モードは、名前入力が可能な状態のときに、**文字設定/転送** を押すことに変更されます。
- はじめは「ひらがな入力モード」です。

漢字変換のしかた

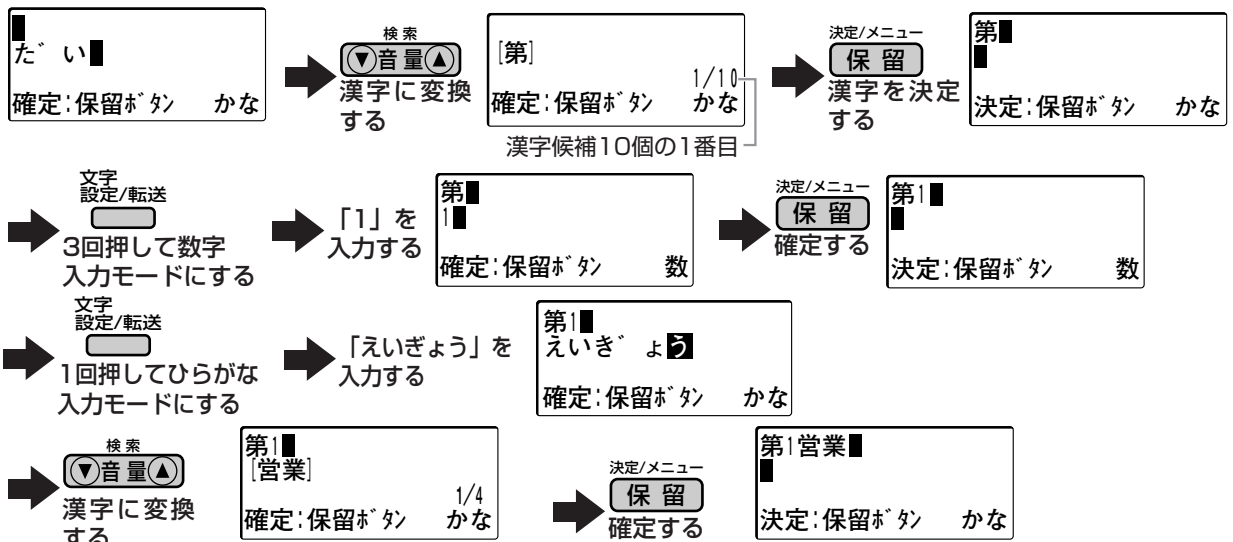
例：第1営業と入力する場合

ひらがな入力モード

だ： **4** を1回押す
0 を4回押す
(濁点)

い： **1** を2回押す

- ひらがな、カタカナ、英字は各入力モードで、入力したい文字が割り当てられているボタンを、目的の文字が表示されるまで押します。数字は数字入力モードで、入力したい数字のボタンを1回押します。続けて押しても1つの数字しか入力できません。
- 目的の文字または数字が表示されたら、次の文字を入力します。次に入力した文字または数字が同じボタンに割り当てられている場合は、**Ⓝ** (右へ) を押してカーソルを次に移動してから、ボタンを押してください。
- 入力を間違えた場合は、**ⓧ** (左へ) または **Ⓝ** (右へ) を押して間違えた文字位置にカーソルを移動し、**ⓧ** を1回ずつ押して1文字ずつ消去し、再入力します。1秒以上押し続けると全文字消去されます。



- 漢字を入力するには、ひらがなを入力した後で、目的の漢字が表示されるまで **音量** を繰り返し押してください。
- 入力した文字を確定するには **保留** を押します。 **保留** を押すと確定した文字が、1行目のカーソル位置の前に追加されます。
- ひらがなで入力した後、そのままひらがなで確定するときは **保留** を押してください。
- 入力したひらがなの一部を漢字変換する場合は、**ⓧ** (左へ)、**Ⓝ** (右へ) で変換対象の語尾にカーソルを移動して、目的の漢字が表示されるまで **音量** を繰り返し押してください。

確定した文字を消去するには

→2行目に文字入力がない状態で**ⓧ** (左へ) を押すと、1行目(確定文字行)の最終文字にカーソルが移動するので、さらに**ⓧ** (左へ) を押して、消去したい文字位置にカーソルを移動させ **ⓧ** を押します。そのあと、続けて文字入力を行うときは次の文字入力位置にカーソルを移動させておきます。

各入力モードでの文字ボタン割当表

ボタン	名前入力モード				電話番号 入力モード
	ひらがな	カタカナ	英字	数字	
	カタカナ入力モードに切り替える	英字入力モードに切り替える	数字入力モードに切り替える	ひらがな入力モードに切り替える	—
	あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ	—	1	1
	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2	2
	さしすせそ	サシセソ	DEFdef	3	3
	たちつとつ	チツットツ	GHIghi	4	4
	なにぬねの	ナニヌノ	JKLjkl	5	5
	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno	6	6
	まみむめも	マミムモ	PQRSpqrs	7	7
	やゆよやゆよ	ヤユヨ	TUVtuv	8	8
	らりるれろ	ラリルロ	WXYZwxyz	9	9
	わをん °-!? 空白	ワゴン°-!? 空白	- · & / [] # * 空白	0	0
	カーソルを左に移動				*
	カーソルを右に移動				#

- : 入力モードの変更。
- : カーソルのある文字を1文字消去。
(電話番号の入力時は、_ [ポーズ] を入力します。)
- 1秒以上 : 全文字消去。
- : ひらがなで入力した文字の漢字変換。
英字・数字の「半角↔全角」

名前入力モードの文字種類について

- ひらがな入力モード : 全角ひらがなの入力ができます。
ひらがなを入力したあと、 で漢字変換ができます。
また、漢字候補の最後尾には「全角カタカナ→半角カタカナ→全角ひらがな」の順で
変換表示されます。
- カタカナ入力モード : 半角カタカナの入力ができます。全角カタカナの入力はできません。
全角カタカナにしたい場合は、ひらがな入力モードでひらがな入力したものを全角カ
タカナに変換します。
- 英字入力モード : 半角英字の入力ができます。
英字を入力したあと、 で半角英字と全角数字の変換をすることができます。
- 数字入力モード : 半角数字の入力ができます。
数字を入力したあと、 で半角数字と全角数字の変換をすることができます。

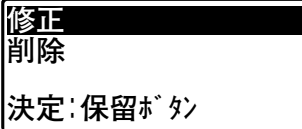
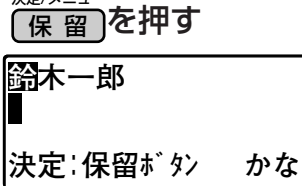
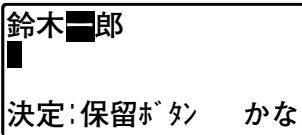
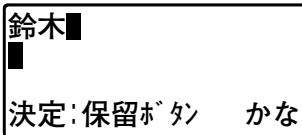

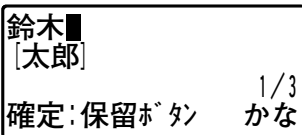
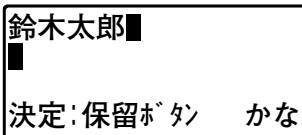
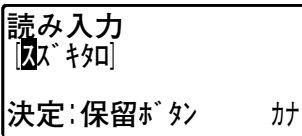

お知らせ

- 漢字は JIS 第 2 水準まで対応しています。

漢字電話帳データの修正

電話帳に登録してあるデータを検索して修正ができます。

例：以下の操作は、名前：鈴木一郎、電話番号：045-000-4321、グループ名：営業一課 を 鈴木太郎、045-000-4323、営業三課 に修正する場合で説明しています。

<p>修正した データを選 ぶ</p>	<p>1 57ページの手順1~5を行い修正したいデータを選び 保留 を2回押して選んだデータを決定する</p>
<p>修正メニュー を選ぶ</p>	<p>2  •修正が選択されていることを確認します。  決定/メニュー 保留 を押す</p>
<p>名前を修正 する</p>	<p>3 井 を2回押し、カーソルを右に移動する  •削除 を2回押し、「一郎」の2文字を消去し、その位置に再入力します。1秒以上押し続けると1行消去されてしまうので注意してください。  決定: 保留ボタン かな</p> <p>•名前を修正しない場合は、入力をしないで 保留 を2回押し、手順7に進みます。</p>
<p>漢字表示付 電話帳に 登録する</p>	<p>4 た： 4 を1回押す ろ： 9 を5回押す う： 1 を3回押す</p> <p>•文字入力方法は⇒60ページ。 •名前の入力は、ひらがな・漢字は全角10文字まで、カタカナ・英数字は半角20文字までです。</p>  決定: 保留ボタン かな
<p>漢字表示付 電話帳に 登録する</p>	<p>5 検索 音量 で漢字変換する  •目的の漢字が表示されるまで 音量 を繰り返し押してください。  決定/メニュー 保留 を押す</p>
<p>漢字表示付 電話帳に 登録する</p>	<p>6 決定/メニュー 保留 を押し、読み方を入力する  •表示された読みが違う場合には修正してください。  決定/メニュー 保留 を押す</p> <p>•読みは電話をかけるときに名前を検索するために使われます。 •読みの入力は半角カナ6文字までです。6文字を超える入力はできません。</p> <p>(読み入力モードに変わる)</p> <p>(ダイヤル入力モードに変わる)</p>

電話番号を修正する	<p>7</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 0450004321 決定: 保留ボタン </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 削除 を1秒以上押して前の電話番号をすべて消去し、新しい電話番号を入力してください。電話番号入力の場合は、1ケタ消去はできません。 ● 電話番号を修正しない場合は、保留 を押し、手順9に進みます。 ● 名前と電話番号の両方が空欄（入力がない状態）の場合、警告音「ピピピピッ」が鳴り、約2秒後に手順3の名前を修正するに戻ります。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> クリア 再ダイヤル を1秒以上押す 決定: 保留ボタン </div>
	<p>8 電話番号（例 0450004323）を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 0450004323 決定: 保留ボタン </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 電話番号の入力は、24ケタまでです。24ケタを超える入力はできません。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> 決定/メニュー 保留 を押す グループ: 0 営業一課 決定: 保留ボタン </div>
グループを選ぶ	<p>9 2 を押し、グループ2を選ぶ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> グループ: 2 営業三課 決定: 保留ボタン </div> <ul style="list-style-type: none"> ● グループは 音量 でも選べます。 ● グループの名前登録は▶65ページ参照。 ● グループ分類をしていない場合は、「グループ: 0」を選択してください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> 決定/メニュー 保留 を押す 上書きしますか? 上書き 新規 決定: 保留ボタン </div>
登録する	<p>10 上書きしますか? 上書き 新規 決定: 保留ボタン</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 音量 で、上書き/新規を選びます。 ● 上書きは元のデータを上書きして修正します。 <p>■ 新規を選んだ場合は、新しいデータとして登録されます。既存のデータをコピーして新しいデータを登録することになります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> 決定/メニュー 保留 を押す 登録しました 残り 126件 ● 確認音「ピピッ」が鳴ります。 </div>
終了	<p>11 約2秒後に待ち受け表示に戻る</p>

操作のヒント

- 名前入力画面で文字をすべて削除した場合、読みも削除されます。

漢字電話帳データの削除

電話帳に登録してあるデータを検索して削除ができます。

例： 以下の操作は、名前：鈴木太郎、電話番号：045-000-4321 を削除する場合で説明しています。

<p>データ削除したいを選ぶ</p>	<p>1 57ページの手順1~5を行い削除したいデータを選び 決定/メニュー 保留 を押して決定する</p>
<p>データを削除する</p>	<p>2 決定/メニュー 保留 を押し、<small>検索</small> 音量 で「削除」を選ぶ 決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px;"> <p>修正 削除</p> <p>決定: 保留ボタン</p> </div> <div style="font-size: 2em;">•</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px;"> <p>削除しますか? YES NO</p> <p>決定: 保留ボタン</p> </div> </div> <p>•削除を選びます。</p>
<p>終了する</p>	<p>3 <small>検索</small> 音量 で「YES」を選ぶ 決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px;"> <p>削除しますか? YES NO</p> <p>決定: 保留ボタン</p> </div> <div style="font-size: 2em;">•</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px;"> <p>削除しました 残り 126件</p> </div> </div> <p>•はじめは「NO」が選択されています。</p> <p>•確認音「ピピッ」が鳴ります。</p>
	<p>4 約2秒後に待ち受け表示に戻る</p>

漢字電話帳データの全消去

電話帳に登録してあるデータをすべて消去します。

全消去メニューを選ぶ	<p>1 待ち受け中に 決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>電話帳登録 電話帳グループ名 電話帳全消去 決定: 保留ボタン</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 選んでいるメニューは反転表示されます。 [音量] で移動し、「電話帳全消去」を選択します。 	<p>決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>電話帳全消去 YES NO 決定: 保留ボタン</p> </div>
全消去する	<p>2 検索 [音量] で「YES」を選ぶ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>削除しますか? YES NO 決定: 保留ボタン</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> はじめは「NO」が選択されています。 「NO」を選択すると、中止をして待ち受け表示に戻ります。 	<p>決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>電話帳消去中</p> </div>
終了する	<p>3 電話帳全消去 しました</p> <ul style="list-style-type: none"> 電話帳の全消去が完了します。 確認音「ピピッ」が鳴り、約2秒後に待ち受け表示に戻ります。 	

漢字電話帳グループ名の登録

電話帳には10個までのグループ（0～9番）分けができ、自由に名前を付けることができます。

グループ名登録を選ぶ	<p>1 待ち受け中に 決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>電話帳登録 電話帳グループ名 電話帳全消去 決定: 保留ボタン</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 選んでいるメニューは反転表示されます。 [音量] で移動し、「電話帳グループ名」を選択します。 	<p>決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>グループ 0 グループ 0 決定: 保留ボタン</p> </div>
グループを選ぶ	<p>2 グループを 検索 [音量] で選択し、決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>グループ 2 決定: 保留ボタン</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> グループ名の初期値は「グループ0」～「グループ9」です。グループを選び、名前を入力します。 文字入力方法は⇒60ページ。 グループ名は、最大で全角10文字（半角20文字）です。 入力を間違えた場合は、[削除] を1回ずつ押して1文字ずつ消去し、再入力します。1秒以上押し続けると1行消去されます。 	<p>決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>営業2課 決定: 保留ボタン</p> </div>
終了する	<p>3 決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>電話帳グループ名 設定しました</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> グループ名の登録が完了します。 確認音「ピピッ」が鳴り、約2秒後に待ち受け表示に戻ります。 	

発信履歴(発信記録)から電話をかける 漢字

以前にかけた電話番号(最大20件まで)に簡単な操作で電話をかけることができます。

例: 以下の操作は、名前:鈴木太郎、電話番号:045-000-4321 にかける場合で説明しています。

発信履歴を表示する	<p>待ち受け中に クリア ダイヤル を押す</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>01 発信:19日17:55 松下 0450009876 決定:保留ボタン</p> <p>(名前登録がある場合)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>01 発信:19日17:55 0450009876 決定:保留ボタン</p> <p>(名前登録がない場合)</p> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ●最後にかけた記録が表示されます。 ●発信記録がない場合は、「発信記録ありません」と表示されます。
かける相手を選ぶ	<p>検索 音量 でかけたい相手を選ぶ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80%;"> <p>02 発信:18日09:33 鈴木太郎 0450004321 決定:保留ボタン</p> </div>
か電話をかける	<p>3 発信 を押し、受話器を取る</p> <ul style="list-style-type: none"> ●相手が出たら通話します。

お知らせ

- 電話をかけると最新の20件(外線発信のみ)の発信履歴が記録されます。20件を超えた場合は、古いデータから消去されます。
 - 同一の電話番号にかけた場合は、履歴は1件のまま最新の発信時刻に更新されます。
 - 電話番号をダイヤルしてかけた場合も、その電話番号が漢字電話帳に登録されている場合は、電話番号と登録されている名前が表示されます。
 - 発信履歴の電話番号を、漢字電話帳に登録することができます。(➡68ページ) 共通短縮ダイヤルや、個人短縮ダイヤルに登録することはできません。
 - 内線へ電話をかけた場合、その内線番号は発信履歴として記録されません。
 - 受話器を取らずに再ダイヤルした場合、相手がお話中のときは、**ダイヤル** を押さなくても自動的に最大15回まで再ダイヤルします。(オートリピートダイヤル) **取付け時設定** (外線にかけた場合のみ)
- 構内交換機に接続している場合は、交換機によって相手がお話中かどうかを検出できないこともあり、オートリピートダイヤルできないこともあります。

着信履歴(着信記録)から電話をかける 漢字

以前にかかってきた電話番号（最大30件まで）に簡単な操作で電話をかけることができます。着信履歴では着信時に応答したかどうかの表示もされます。

例： 以下の操作は、名前：鈴木太郎、電話番号：045-000-4321 にかける場合で説明しています。

着信履歴を表示する	<p>待ち受け中に</p> <p>1 クリア ダイヤル を2回押す</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>01 着信:19日17:55 松下 0450009876 決定:保留ボタン</p> <p>(名前登録がある場合)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>01 着信:19日17:55 0450009876 決定:保留ボタン</p> <p>(名前登録がない場合)</p> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ●最後にかかってきた記録が表示されます。 ●着信記録がない場合は、「着信記録ありません」と表示されます。
かける相手を選ぶ	<p>2 検索 音量 でかけたい相手を選ぶ</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>02 着信:18日09:33* 鈴木太郎 0450004321 決定:保留ボタン</p> </div> <div style="margin-left: 10px;"> <p>電話に出られなかった場合は「*」が表示されます</p> </div> </div>
電話をかける	<p>3 発信 を押し、受話器を取る</p> <ul style="list-style-type: none"> ●相手が出たら通話します。

お知らせ

- 最新の30件分（外線からの着信のみ）の着信履歴が記録されます。相手先の電話番号が通知されている着信を受けた場合は、応答したかどうかに関わらず着信履歴として記録されます。30件を超えた場合は、古いデータから削除されます。
 - 同一の電話番号からかかってきた場合も複数のデータが残ります。
 - システム着信履歴を使って発信することもできます。(⇒51ページ)
 - かかってきた電話番号が漢字電話帳に登録されている場合は、電話番号と登録されている名前が表示されます。
 - 着信履歴の電話番号を、漢字電話帳に登録することができます。(⇒68ページ) 共通短縮ダイヤルや、個人短縮ダイヤルに登録することはできません。
 - 内線から電話がかかってきた場合、その内線番号は着信履歴として記録されません。
 - 受話器を取らずに再ダイヤルした場合、相手がお話中のときは、ダイヤル を押さなくても自動的に最大15回まで再ダイヤルします。(オートリピートダイヤル) 取付け時設定 (外線にかけた場合のみ)
- 構内交換機に接続している場合は、交換機によって相手がお話中かどうかを検出できないこともあり、オートリピートダイヤルできないこともあります。

発信履歴や着信履歴の電話番号を漢字電話帳に登録することができます。

履歴を表示する	<p style="text-align: center;">発信履歴</p> <p>待ち受け中に クリア 再ダイヤル を1回押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>01 発信:19日17:55 松下 0450009876 決定:保留ボタン</p> </div>	<p style="text-align: center;">着信履歴</p> <p>待ち受け中に クリア 再ダイヤル を2回押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>01 着信:19日13:22 松下 0450009876 決定:保留ボタン</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> •最後にかけた（かかってきた）記録が表示されます。 •発信（着信）記録がない場合は、「発信（着信）記録ありません」と表示されます。
相手登録をしたい	<p>2 検索 音量 を押して、登録したい相手を選ぶ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>02 発信:18日09:33 0450004321 決定:保留ボタン</p> </div>	<p style="text-align: right;">決定/メニュー 保留 を押す</p> <p style="text-align: center;">➔</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>発信 1件削除 電話帳登録 決定:保留ボタン</p> </div>	
電話帳に登録する	<p>3 検索 音量 を押して、「電話帳登録」を選ぶ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>発信 1件削除 電話帳登録 決定:保留ボタン</p> </div>	<p style="text-align: right;">決定/メニュー 保留 を押す</p> <p style="text-align: center;">➔</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>名前入力 確定:保留ボタン かな</p> </div>	
	<p>4 名前修正、グループ選択をする</p> <ul style="list-style-type: none"> •電話番号はすでに入っています。 •着信履歴で名前が通知されてかかってきたものは、名前も登録されていますが、修正することができます。 •操作は「漢字電話帳データの修正」（⇒62ページ）の手順2～手順9を参照してください。 <p>ただし、手順9でグループを選んで 保留 を押したときの画面は以下の通りです</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>登録しますか? 登録 修正 決定:保留ボタン</p> </div>		
	<p>5 登録が選ばれていることを確認して 決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>登録しました 残り 126件</p> </div> <p>•確認音「ピピッ」が鳴ります。</p>		
終了する	<p>6 約2秒後に待ち受け表示に戻る</p>		

発信履歴／着信履歴を削除する

漢字

不用な発信履歴または着信履歴を削除することができます。

履歴を表示する	<p>1 発信履歴</p> <p>待ち受け中に クリア 再ダイヤル を1回押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>01 発信:19日17:55 松下 0450009876 決定:保留ボタン</p> </div>	<p>1 着信履歴</p> <p>待ち受け中に クリア 再ダイヤル を2回押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>01 着信:19日13:22 松下 0450009876 決定:保留ボタン</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> •最後にかけた（かかってきた）記録が表示されます。 •発信（着信）記録がない場合は、「発信（着信）記録ありません」と表示されます。
データを削除したい	<p>2 検索 ▼音量▲ を押して、削除したいデータを選ぶ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>02 発信:18日09:33 鈴木太郎 0450004321 決定:保留ボタン</p> </div> <p style="text-align: right; margin-right: 20px;">▶</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>発信 1件削除 電話帳登録 決定:保留ボタン</p> </div> </div>		
データを削除する	<p>3 1件削除するには</p> <p>検索 ▼音量▲ を押して、「1件削除」を選ぶ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>発信 1件削除 電話帳登録 決定:保留ボタン</p> </div>	<p>3 全件削除するには</p> <p>検索 ▼音量▲ を押して、「全体削除」を選ぶ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1件削除 電話帳登録 全体削除 決定:保留ボタン</p> </div>	
	<p>4 決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>記録削除しました</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> •削除が完了します。 •確認音「ピピッ」が鳴ります。 	<p>4 決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>削除しますか? YES NO 決定:保留ボタン</p> </div> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>記録削除しました</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> •削除が完了します。 •確認音「ピピッ」が鳴ります。 	
終了する	<p>5 約2秒後に待ち受け表示に戻る</p>		

ワンタッチボタンを使って簡単に電話をかけることができます。

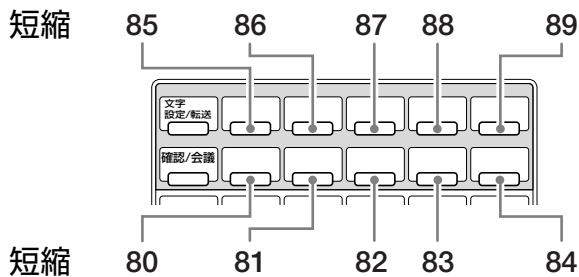
1 受話器を取る

2 かけたい短縮番号のワンタッチボタンを押す


- 下記のイラストを参考にして、ワンタッチボタンを押してください。
- 短縮ダイヤルに登録した電話番号と名前が表示されダイヤルされます。

■ ワンタッチボタンと個人短縮ダイヤルの対応

ワンタッチボタン（10個）は、個人短縮ダイヤルの80～89に対応しています。



操作のヒント

- ワンタッチボタンで、内線にかけすることもできます。 **取付け時設定**
その場合、外線にかけるときは手順 2 の前に **発信** を押してください。

お知らせ

- カナ、数字表示付電話機をお使いの場合も同様にワンタッチボタンで電話をかけることができます。

ワンタッチボタンを押して登録する (電話番号の登録のみ)

- 1 **モニター** を押す

- 2 文字設定/転送
 を押す

- 3 登録したいワンタッチボタンを押す

- 4 登録したい電話番号と **井** を押す
(24ケタ以内)

- 5 決定/メニュー
保留 を押す
 - 「ブー」という音が聞こえたら、登録が完了します。
 - つづけて登録するには、手順2～6を行います。
 - 登録を終了する場合は、**モニター** を押します。

ご注意

- この登録方法では名前を登録することはできません。名前を登録するには右記の方法で登録してください。

名前と電話番号を登録する

- 1 **モニター** を押す

- 2 文字設定/転送
 を押す

- 3 **＊** **3** を押す

- 4 登録したい短縮番号
(**80**～**89**) を押す
 - ワンタッチボタンを押して登録することはできません。

- 5 決定/メニュー
保留 を押す

- 6 名前を入力する
 - **フック** または クリア **削除** を押して文字を消去してから入力してください。
 - 7文字まで入力できます。
 - 入力のしかたは「名前入力のしかた」(⇒152ページ)をお読みください。)



- 7 決定/メニュー
保留 を押す


- 8 登録したい電話番号と **井** を押す
(電話番号と **井** の合計を24ケタ以内で入力してください。)

- 9 決定/メニュー
保留 を押す
 - 登録が完了し、次の短縮ダイヤルの登録画面が表示されます。
 - つづけて登録するには、手順6～9を行います。
 - 登録を終了する場合は、**モニター** を押します。

お知らせ

- ワンタッチボタンは、個人短縮ダイヤル(80～99)のうちの80～89に対応しています。



以前にかけた電話番号(短縮ダイヤル、外線電話帳、履歴などでかけた場合、内線にかけた場合  も含む)に、簡単な操作で電話をかけることができます。電話番号は最後の5件まで記憶することができます。最後にかけた1件のみを記憶するようにもできます。この場合の操作はラストナンバーリダイヤル(➡90ページ)と同じです。 また、かけた電話番号を個人、共通短縮ダイヤルに登録することもできます。(➡78、153ページ)

1  を押す

ハッシン リレキ

2  を押してかけたい相手を選ぶ


0450001231
マツタ

-  を押すと、新しい履歴順に選びます。
-  を押すと、古い履歴順に選びます。


3  を押す


4 受話器を取る


発信履歴を消去するには

1  を押す








2  を押して消去したい相手を選ぶ

3  を押す

4  を押す

5  を押す

操作のヒント

- 受話器を取ってから再ダイヤルすることもできます。
- 短縮ダイヤル(➡75～77ページ)などでかけた場合も再ダイヤルすることができます。
- 受話器を取って再ダイヤルした場合、相手がお話し中のときは、電話を切らずに  を押すと、手順1の状態になります。
最後にかけた1件のみを記憶するよう取付け時設定している場合は、もう1度再ダイヤルします。
- 受話器を取らずに再ダイヤルした場合、相手がお話し中のときは、 を押さなくても自動的に最大15回まで再ダイヤルします。(オートリピートダイヤル)  (外線にかけた場合のみ)
構内交換機に接続している場合は、交換機によって相手がお話し中かどうかを検出できないこともあり、オートリピートダイヤルできないこともあります。
- 電話番号は最後のケタの  を含めて24ケタまでが記憶されます。
- 手順1で  を2回以上押すと、押すたびに着信通話履歴(➡73ページ)、着信不応答履歴(➡73ページ)、システム着信履歴(➡51ページ)の順に表示が変わります。
- 再ダイヤルを中止したいときは、手順1または手順2で  を押します。

お知らせ

- 電話帳などで名前を登録した相手にかけた場合の履歴では、登録されている名前が表示されます。

かかってきた相手にかけ直す(コールバック) カナ

外線からかかってきた電話で、電話番号が通知された場合には、その電話番号を記憶します。コールバックには、以下の2種類があります。

- 着信通話履歴 電話に应答した場合に記憶されます。(15件)
- 着信不应答履歴 電話に应答しなかった場合に記憶されます。(15件)

電話番号が通知されなかった場合も、着信不应答履歴に履歴を記憶することができます。☑ **取付け時設定**
記憶される内容は、ナンバー・ディスプレイ(➡144ページ)を契約しているかどうか異なります。契約している場合には、電話番号が通知されないでかかってきたときに表示される内容(「ヒツウチ」等)を、契約していない場合には、「チャクシンアリ」を記憶します。

着信通話履歴でかけ直す

外線からの電話に应答した場合の相手を選んでかけ直すことができます。最後の15件まで記憶することができます。

1 クリア 再ダイヤル を2回押す

チャクシンツウワ リレキ

2 検索 音量 を押してかけたい相手を選ぶ

0450001231
12-10 15:11

- ▼ を押すと、新しい番号から順に選びます。
- ▲ を押すと、古い番号から順に選びます。
- 電話番号とかかってきた日時を表示します。

3 発信 を押す

4 受話器を取る

着信通話履歴を消去するには

1 クリア 再ダイヤル を2回押す

2 検索 音量 を押して消去したい相手を選ぶ

3 カナ/英字 設定/転送 を押す

4 保留 を押す

5 終了 フック を押す

应答しなかった相手を選んでかけ直す (着信不应答履歴)

外線からの電話に应答しなかった場合の相手を選んでかけ直すことができます。最後の15件まで記憶することができます。不在設定や不在転送、着信転送などを設定しているときにかかってきた場合の履歴は残りません。

1 クリア 再ダイヤル を3回押す

チャクシンフアウトワ リレキ

2 検索 音量 を押してかけたい相手を選ぶ

0450001231
12-10 15:11

- ▼ を押すと、新しい番号から順に選びます。
- ▲ を押すと、古い番号から順に選びます。
- 電話番号とかかってきた日時を表示します。

3 発信 を押す

4 受話器を取る

着信不应答履歴を消去するには

1 クリア 再ダイヤル を3回押す

2 検索 音量 を押して消去したい相手を選ぶ

3 カナ/英字 設定/転送 を押す

4 保留 を押す

5 終了 フック を押す

ご注意

- かけ直す操作で、本システムを構内交換機に接続している場合は、着信通話履歴の手順2の前に、外線を捕捉して外線発信番号(例: 0)を押してください。

お知らせ

- 電話帳などで名前を登録した相手からかかってきた場合の履歴では、電話番号の代わりに登録されている名前が表示されます。
- システム着信履歴を使って発信することもできます。(➡51ページ)

発信履歴／着信通話履歴／着信不応答履歴から個人短縮ダイヤルに登録するには

1 発信履歴、着信通話履歴、または着信不応答履歴を表示させる

- 発信履歴を表示させるには72ページの手順1～2を行います。
- 着信通話履歴を表示させるには73ページ左の手順1～2を行います。
- 着信不応答履歴を表示させるには73ページ右の手順1～2を行います。

2 カナ/英字 設定/転送 を押す

- 短縮番号の入力画面が表示されます。

3 登録したい個人短縮番号を入力する

個人短縮ダイヤル **8** **0** ～ **9** **9**

- 短縮番号 **8** **0** ～ **8** **9** の場合はワンタッチボタンを押しても入力できます。

4 **保留** を押す

- 登録完了画面が表示されます。

5 終了 フック を押す


お知らせ

- 手順3で間違った短縮番号を押すと、「トウロク NG」と表示されます。

よくかける電話番号を登録(➡78ページ)して、簡単な操作で電話をかけることができます。
登録済みの電話番号に電話をかけるには、短縮番号でかける方法と、名前を検索してかける方法があります。

短縮ダイヤルでかける方法

短縮ダイヤルには、個人短縮ダイヤルと共通短縮ダイヤルの2種類があります。

- ・ 個人短縮ダイヤル
短縮番号 ⑧①～⑨⑨ の20カ所
各電話機ごとに登録できます。
- ・ 共通短縮ダイヤル
短縮番号 ①①～⑦⑨ の80カ所 (または ①①①～⑦⑨⑨ の800カ所)
①①①～⑦⑨⑨ を使う場合は設定が必要です。  取付け時設定
指定電話機で登録(➡153～161ページ)して、各電話機でお使いになれます。

名前を検索してかける方法 (電話帳)

電話帳には、外線電話帳と内線電話帳の2種類があります。

- ・ 外線電話帳
共通短縮ダイヤルに名前をつけて登録し(➡153、157ページ)、名前から検索することができます。
- ・ 内線電話帳
内線番号に名前をつけて登録し(➡162ページ)、名前から検索することができます。

名前を検索してかける (個人短縮ダイヤル・外線電話帳・内線電話帳)

☰ 取付け時設定

相手の名前を検索してかけることができます。

1 を数回押して、使いたい名前検索画面を表示する。

• 押す回数は、設定により異なります。☰ 取付け時設定

短縮番号入力画面 (個人短縮番号/共通短縮番号)

A

短縮番号を入力したら
手順4へ進んでください。

名前検索画面

個人短縮ダイヤル



コジ'ンタンシユクダ'イヤル

手順3へ進んでください。

外線電話帳



ガ'イセンデ'ンワチョウ
カナ

手順2へ進んでください。

内線電話帳



ナイセンデ'ンワチョウ
カナ

手順2へ進んでください。

2 相手の名前の、はじめの1~4文字を入力する

• 外線電話帳、内線電話帳のみ入力できます。

3 を押してかけたい相手の名前を選ぶ

- 入力した文字で始まる名前がないときは、その近くのデータを表示します。
- 手順2で名前を入力しない場合
 - ▼ で先頭の名前
 - ▲ で最後尾の名前を表示します。





4 を押す

5 受話器を取る

操作のヒント

- 空いている FF ボタンにそれぞれの電話帳を設定すると、手順 1 でその FF ボタンを押すだけで、使いたい電話帳を選ぶことができます。(→168~170 ページ)

お知らせ

- 手順 1 で 受話器を取ってからかけることもできます。
- 漢字表示付電話機の場合は、FF ボタンに短縮ボタン (※)     を設定しておく必要があります。手順 1 で  の代わりに FF ボタンを押して操作します。

短縮ダイヤルでかける(個人短縮ダイヤル・共通短縮ダイヤル)

個人短縮ダイヤルも、共通短縮ダイヤルも、かける操作は同じです。

1 **発信** を押す

2 電話帳
短縮 を押す

3 短縮番号を押す


共通短縮ダイヤル : 00~79 (000 ~ 799)

個人短縮ダイヤル : 80~99


- 短縮ダイヤルに登録した電話番号と名前が表示されます。
- 個人短縮ダイヤルの80~89はワンタッチボタンでかけることもできます。(⇒70ページ)

4 受話器を取る

ご注意

- 短縮ダイヤルに登録されている電話番号の末尾に#が含まれていない場合は、手順3のあとに#を押してください。ただし、短縮ダイヤルで#を登録していない場合でも設定した時間(お買い上げ時の設定は2秒)が経過すると、自動的に電話がかかります。

お知らせ

- 手順1で受話器を取ってからかけることもできます。
- 手順1で**発信**を押さなくても、電話をかけることができます。
- 漢字表示付電話機の場合は、FFボタンに短縮ボタン(※952)を設定しておく必要があります。**短縮**の代わりにFFボタンで操作します。

組み合わせダイヤルでかける

2つ以上の短縮ダイヤルを組み合わせで電話をかけることができます。

例えば、共通で使用する番号(NTT以外の通信事業者のアクセス番号など)を短縮ダイヤルに登録しておき、電話番号の登録されている別の短縮ダイヤルを組み合わせるなどの使い方ができます。

組み合わせる短縮ダイヤルには、ワンタッチボタン(⇒70ページ)や電話帳(⇒76ページ)を使つてのダイヤル操作も含まれます。

操作は、手順2と3を繰り返して短縮ダイヤルを組み合わせます。

例：上記の手順1のあと

2 電話帳
短縮 を押す

3 短縮番号を押す

(例えばACR機能のNTT以外の通信事業者のアクセス番号を登録した短縮番号等)

4 電話帳
短縮 を押す

5 組み合わせたい短縮番号を押す

6 受話器を取る

よくかける電話番号を電話機ごとに登録することができます。個人短縮ダイヤルは、短縮番号 ⑧⑩～⑨①の20件まで、電話番号は1件につき24ケタ（#含む）まで登録できます。

名前と電話番号を登録する

例：以下の操作は、名前：鈴木、電話番号：045-000-4567の場合で説明しています。

個人短縮登録 メニュー	<p>待ち受け中に 1 モニター を押す</p>	<p>カナ/英字 設定/転送 ＊ 3 を押す</p> <p>→</p> <p>タンシユク No=> コジンタンシユク トウロク</p>
短縮番号 を入力する	<p>2 登録したい短縮番号 ⑧⑩ ～ ⑨① を押す</p> <p>タンシユク No=>83 コジンタンシユク トウロク</p> <p>(短縮番号83に登録する場合)</p>	<p>保留 を押す</p> <p>→</p> <p>コジン83 カナ P83</p>
名前 を入力する	<p>3 名前を入力する</p> <p>スズキ カナ P83</p> <p>(スズキを入力した場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> クリア 削除 または 終了 フック を押して文字を消去してから入力してください。 7文字まで入力できます。 文字入力の方法は→152ページ。 	<p>保留 を押す</p> <p>→</p> <p>スズキ P83</p> <ul style="list-style-type: none"> 電話番号の登録画面が表示されます
電話番号 を入力する	<p>4 登録したい電話番号と ⑨ を押す</p> <p>0450004567# スズキ P83</p> <p>(045-000-4567を入力した場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> 電話番号と ⑨ の合計を24ケタ以内で入力してください。 	<p>保留 を押す</p> <p>→</p> <p>コジン84 カナ P84</p> <p>(次の短縮ダイヤル)</p> <ul style="list-style-type: none"> 登録が完了し、次の短縮ダイヤルの登録画面が表示されます。 続けて登録するには、手順3～4を行います。
終了	<p>5 登録を終了する場合は、モニター を押す</p>	

名前や電話番号を修正するには

手順3で **クリア** **削除** または **終了** **フック** を押して名前を消去してから、新しい名前を入力します。
手順4で新しい電話番号を入力し直してください。

名前か電話番号かどちらか一方のみを修正したい場合は、修正しなくてもよい手順（名前なら手順3、電話番号なら手順4）では、何も入力しないで **保留** だけ押して次の手順に進んでください。

登録した個人短縮番号を消去するには

手順3で名前を入力する代わりに **終了** **フック** を押すと、文字が消去されます。

手順4で電話番号を押す代わりに **終了** **フック** を押すと、電話番号が消去されます。

名前や電話番号を確認するには

登録方法と同じ操作で確認できます。手順3、4で名前と電話番号の入力を省いて操作します。

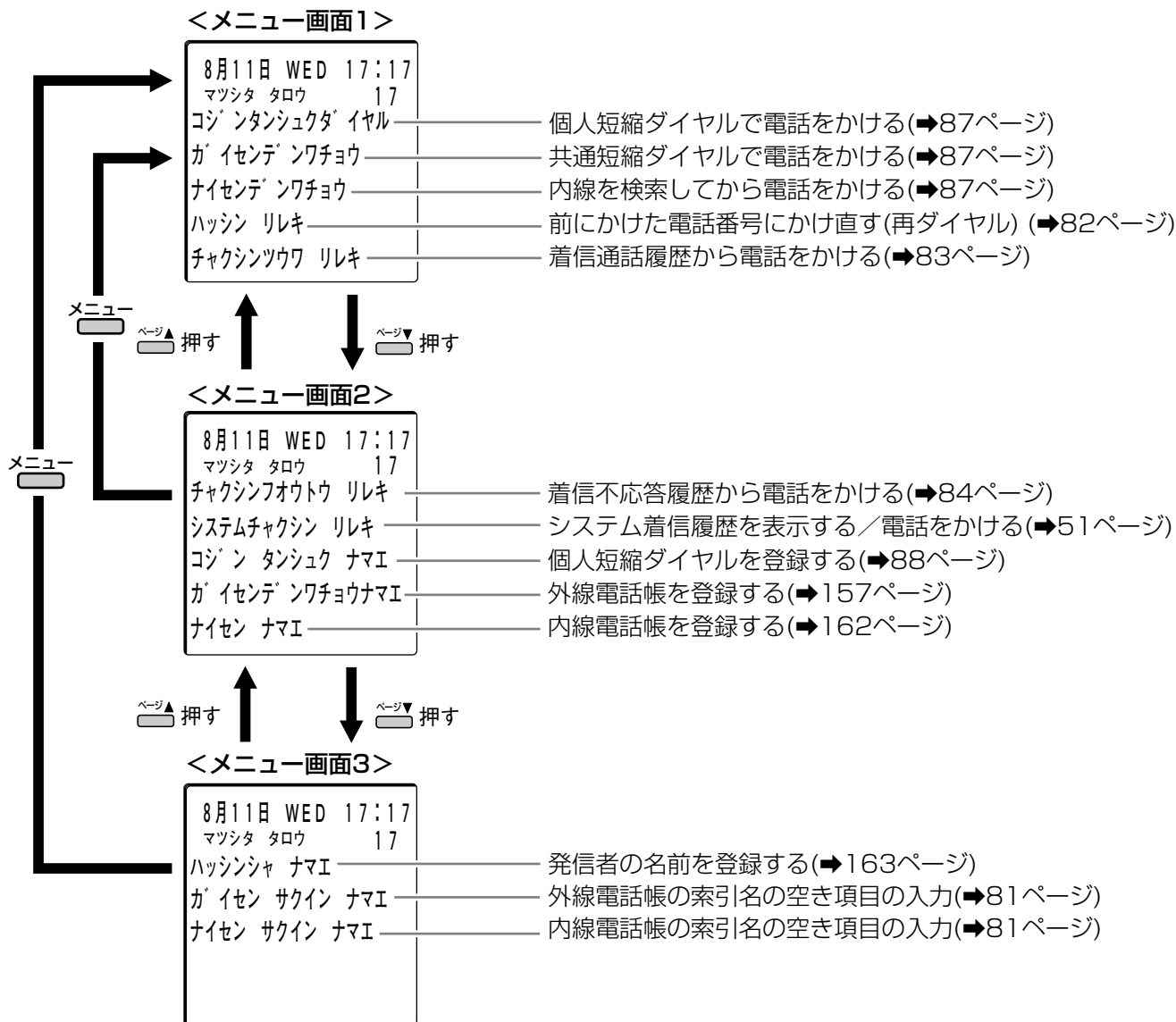
電話番号だけ登録するには

操作手順は数字表示付電話機での登録操作と同じです。93ページを参照してください。

大形表示付電話機のメニュー画面

大形表示付電話機は、**メニュー** を押して3種類のメニュー画面を呼び出すことができます。

ページ を押して画面を選択したあとに、ワンタッチボタン1~10を押してお使いになる機能を選択します。



受話器を戻したときの表示画面を設定する

通話を終えたときなど、受話器を戻したときに表示する画面を設定できます。

1 表示したい画面を呼び出す

●設定できる画面と画面の呼び出し方は、下記の「設定できる画面について」をお読みください。

2 **モニター** を押す

3 **カナ/英字
設定/転送** を押す

4 **井井** を押す

5 **モニター** を押す

解除するには

1 **モニター** → 2 **カナ/英字
設定/転送** → 3 **井井** → 4 **確認/会議**

設定できる画面について

受話器を戻したときの画面は、以下の6種類に設定することができます

メニュー画面

(画面3種類)

操作: **メニュー**

(**▼ページ▲**で画面を切り替える)

コジ ンタンシユクダ イヤル
ガ イセンデ ンワチョウ
ナイセンデ ンワチョウ
ハツシ ンリキ
チャクシ ンツウワ リレキ

個人短縮画面

2画面から選択することができます。

操作: **メニュー** → **ワンタッチボタン**
1または6

(**▼ページ▲**で画面を切り替える)

マツタ 〇〇Iイキ ヨ
サトウ △△Iイキ ヨ
カトウ XXIイキ ヨ
ウチダ 〇〇〇Iイキ
ニシムラ △△△Iイキ

外線電話帳目次画面

(画面2種類)

操作: **メニュー** → **ワンタッチボタン**
2または7

(**▼ページ▲**で画面を切り替える)

ア-オ ハ-ホ
カ-コ マ-モ
サ-ソ ヤ-ン
タ-ト
ナ-ノ

内線電話帳目次画面

(画面2種類)

操作: **メニュー** → **ワンタッチボタン**
3または8

(**▼ページ▲**で画面を切り替える)

ア-オ ハ-ホ
カ-コ マ-モ
サ-ソ ヤ-ン
タ-ト
ナ-ノ

発信履歴画面

(画面1種類)

操作: **メニュー** → **ワンタッチボタン**
4または9

マツタ
サトウ
カトウ
ニシムラ
0450001231

着信通話履歴/着信不応答履歴/システム着信履歴画面

(画面1種類)

操作:

着信通話履歴

メニュー → **ワンタッチボタン**
5または10

着信不応答履歴

メニュー → **▼ページ** → **ワンタッチボタン** 1または6

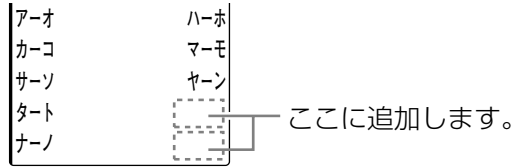
システム着信履歴

メニュー → **▼ページ** → **ワンタッチボタン** 2または7

0450001231
チャクシ ンアリ
カトウ
マツタ
09000005678

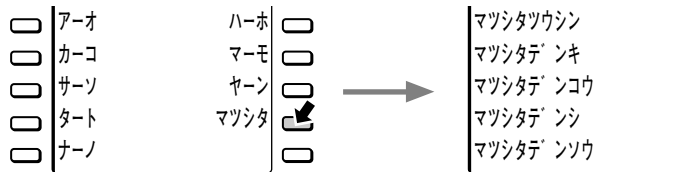
目次画面の索引名を追加する

電話機ごとに、外線電話帳や内線電話帳を呼び出したときの目次画面の空いている部分に、索引を追加することができます。索引名を追加すると、登録した索引名から始まる名前を検索することができます。



例えば、関連会社が多い会社名を登録しているときに、先頭の名前を索引として追加しておく便利です。

<例> :



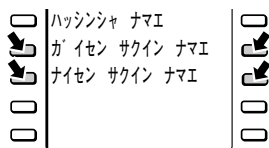
1 **メニュー** を押す

2 **▼ページ** を2回押す

●メニュー画面の3ページ目が表示されます。

3 **モニター** を押す

4 **ガイセン** **サクイン** **ナマエ**または
ナイセン **サクイン** **ナマエ**を押す



●外線索引名： **設定/転送** (※) **⑧** と押しても操作
できます。

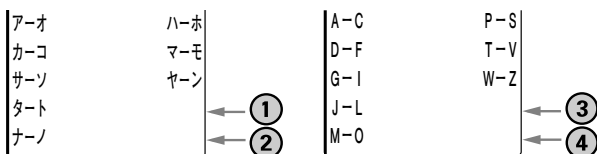
●内線索引名： **設定/転送** (※) **⑨** と押しても操作
できます。

5 索引番号 (**①** ~ **④**) を押す

①、**②** : カナの索引画面 **③**、**④** : アルファベットの索引画面

●カナの索引画面

●アルファベットの索引画面



●外線索引、内線索引をそれぞれ4つ (**①** ~ **④**)
ずつ追加することができます。

6 **保留** を押す

7 索引名を入力する

●4文字まで入力できます。

●入力のしかたは「名前入力のしかた」
(⇒152ページ) をお読みください。

8 **保留** を押す

●次の索引番号の登録画面が表示されます。

●続けて登録するには、手順7~8を行います。

●登録を終了するには、**モニター** を押します。

修正するには

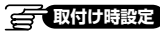
手順7で **終了** **フック** または **クリア** **ダイヤル** を押して索引名を消去し
てから、修正したい文字を入力します。

消去するには

手順7で索引名を入力する代わりに **終了** **フック** を押すと、
索引名が消去されます。

確認するには

手順1~6を行います。

以前にかけた電話番号(短縮ダイヤル、外線電話帳、履歴などでかけた場合、内線にかけた場合  も含む)に、簡単な操作で電話をかけることができます。電話番号は最後の5件まで記録することができます。

1 を押す

2 ハッシン リレキを押す

<input type="checkbox"/>	コジ'ンタンシュクダ'イヤル	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	ガ'イセンデ'ンワチョウ	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	ナイセンデ'ンワチョウ	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	ハッシン リレキ	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	チャクシン ツウワ リレキ	<input type="checkbox"/>

- 上から新しい順に電話番号が5件表示されます。
- 電話番号の先頭から16ケタを表示します。

3 かけたい相手のワンタッチボタンを押す

<input type="checkbox"/>	マツシタ	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0300005678	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0450001231	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0300005432	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0450004567	<input type="checkbox"/>

4 (相手が出たら) 受話器を取る

発信履歴の詳細を確認するには

左記の手順1~2のあと

1 を押す

2 を押す

3 確認したい相手のワンタッチボタンを押す

0450001231
7-15 20:58

4 を押す

発信履歴を消去するには

左記の手順1~2のあと

1 を押す

2 を押す

3 消去したい相手のワンタッチボタンを押す

4 を押す

5 を押す

お知らせ

- 電話帳などで名前を登録した相手にかけた場合は、電話番号の代わりに登録されている名前が表示されます。
- 以前にかけた電話が4件以下の場合、電話をかけた件数分の電話番号が表示されます。

外線からかかってきた電話で、電話番号が通知された場合には、その電話番号を記憶します。コールバックには、以下の2種類があります。

- 着信通話履歴 電話に应答した場合に記憶されます。(15件)
- 着信不应答履歴 電話に应答しなかった場合に記憶されます。(15件)

電話番号が通知されなかった場合も、履歴を記憶することができます。 取付け時設定

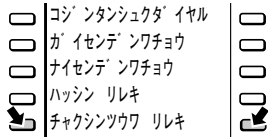
記憶される内容は、ナンバー・ディスプレイ (⇒144ページ) を契約しているかどうかで異なります。契約している場合には、電話番号が通知されないでかかってきたときに表示される内容 (「ヒツウチ」等) を、契約していない場合には、「チャクシンアリ」を記憶します。

着信通話履歴

外線からの電話に应答した場合の相手を選んでかけ直すことができます。最後の15件までを記憶することができます。

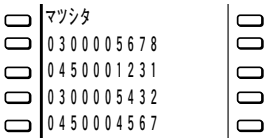
1 を押す

2 チャクシンツウワ リレキを押す



- 上から新しい順に電話番号が5件表示されます。
- 電話番号の先頭から16ケタを表示します。
- 次の5件を表示するには を押します。

3 かけたい相手のワンタッチボタンを押す



- 電話帳などで名前を登録した相手からかかってきた場合は、電話番号の代わりに登録されている名前が表示されます。

4 (相手が出たら) 受話器を取る

着信通話履歴の詳細を確認するには

左記の手順1~2で確認したい相手の画面を表示したあと

1 を押す

2 を押す

3 確認したい相手のワンタッチボタンを押す

0450001231
12-10 15:11

4 を押す

着信通話履歴を消去するには

左記の手順1~2で消去したい相手の画面を表示したあと

1 を押す

2 を押す

3 消去したい相手のワンタッチボタンを押す

4 を押す

5 を押す

ご注意

- 本システムを構内交換機に接続している場合は、手順3の前に、外線を捕捉して外線発信番号(例:①)を押してください。

お知らせ

- 以前にかけた電話が4件以下の場合は、電話をかけた件数分の電話番号が表示されます。
- システム着信履歴を使って発信することもできます。(⇒52ページ)

応答しなかった相手を選んでかけ直す (着信不応答履歴)

外線からの電話に応答しなかった場合の相手を選んでかけ直すことができます。最後の15件まで記憶することができます。不在設定や不在転送、着信転送などを設定しているときにかかってきた通話の履歴は残りません。

1 **メニュー** を押す

2 **▼ページ** を押す

●メニュー画面の2ページ目が表示されます。

3 **チャクシンフアウトウ リレキ** を押す

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> チャクシン フアウトウ リレキ | <input type="checkbox"/> ●上から順に最新の電話番号が5件表示されます。 |
| <input type="checkbox"/> システムチャクシン リレキ | <input type="checkbox"/> ●電話番号の先頭から16ケタを表示します。 |
| <input type="checkbox"/> コジシ タンシュク ナマエ | <input type="checkbox"/> ●次の5件を表示するには ▼ページ を押します。 |
| <input type="checkbox"/> ガイセンテン ノチヨウナマエ | |
| <input type="checkbox"/> ナイセン ナマエ | |

4 **かけたい相手のワンタッチボタン** を押す

- | | |
|-------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> マツタ | <input type="checkbox"/> ●電話帳などで名前を登録した相手からかかってきた場合は、電話番号の代わりに登録されている名前が表示されます。 |
| <input type="checkbox"/> 0300005678 | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> 0450001231 | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> 0300005432 | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> 0450004567 | <input type="checkbox"/> |

5 (相手が出たら) **受話器** を取る

着信不応答履歴の詳細を確認するには

左記の手順1~3で確認したい相手の画面を表示したあと

1 **モニター** を押す

2 **確認/会議** を押す

3 **確認したい相手のワンタッチボタン** を押す

0450001231
12-10 15:11

4 **モニター** を押す

着信不応答履歴を消去するには

左記の手順1~3で確認したい相手の画面を表示したあと

1 **モニター** を押す

2 **設定/転送** を押す

3 **消去したい相手のワンタッチボタン** を押す

4 **保留** を押す

5 **モニター** を押す

ご注意

- 本システムを構内交換機に接続している場合は、手順3の前に、外線を捕捉して外線発信番号(例:①)を押してください。

お知らせ

- 以前にかけた電話が4件以下の場合、電話をかけた件数分の電話番号が表示されます。
- システム着信履歴を使って発信することもできます。(→52ページ)

発信履歴/着信通話履歴/着信不応答履歴から個人短縮ダイヤルに登録するには

1 **発信履歴、着信通話履歴、または着信不応答履歴を表示させる。**

- 発信履歴を表示させるには、82ページ左の手順1~2を行います。
- 着信通話履歴を表示させるには、83ページ左の手順1~2を行います。
- 着信不応答履歴を表示させるには、上記のかけ直す手順1~3を行います。

2 **モニター** カナ/英字
設定/転送 **電話帳
短縮** を押す

3 **登録したい短縮番号 (⑧①~⑨⑨)** を入力する

4 **登録したい相手のワンタッチボタン** を押す

- | | |
|-------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> マツタ | <input type="checkbox"/> ●選択した電話番号が画面の最上段に表示されます。 |
| <input type="checkbox"/> 0312345678 | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> 0455311231 | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> 0398765432 | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> 0450004567 | <input type="checkbox"/> |


5 **保留** を押す

6 **モニター** を押す ●登録完了画面が表示されます。

よくかける電話番号を登録(➡88~89ページ)して、簡単な操作で電話をかけることができます。
登録済みの電話番号に電話をかけるには、短縮番号でかける方法と、名前を検索してかける方法があります。

短縮ダイヤルでかける方法

短縮ダイヤルには、個人短縮ダイヤルと共通短縮ダイヤルの2種類があります。

- ・ 個人短縮ダイヤル
短縮番号 ⑧①~⑨⑨ の20カ所
各電話機ごとに登録できます。
- ・ 共通短縮ダイヤル
短縮番号 ①①~⑦⑨ の80カ所 (または ①①① ~ ⑦⑨⑨ の800カ所)
①①① ~ ⑦⑨⑨ を使う場合は設定が必要です。  取付け時設定
指定電話機で登録(➡153~161ページ)して、各電話機でお使いになれます。

名前を検索してかける方法 (電話帳)

電話帳には、外線電話帳と内線電話帳の2種類があります。

- ・ 外線電話帳
共通短縮ダイヤルに名前をつけて登録し(➡153、157ページ)、名前から検索することができます。
- ・ 内線電話帳
内線番号に名前をつけて登録し(➡162ページ)、名前から検索することができます。

短縮ダイヤルでかける (個人短縮ダイヤル・共通短縮ダイヤル)

個人短縮ダイヤルも、共通短縮ダイヤルも、かける操作は同じです。

1 **発信** を押す

2 電話帳
短縮 を押す

3 短縮番号を押す

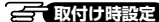
共通短縮ダイヤル : 00~79 (000 ~ 799)

個人短縮ダイヤル : 80~99

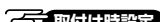
●短縮ダイヤルに登録した電話番号と名前が表示されます。

4 受話器を取る

ご注意

- 短縮ダイヤルに登録されている電話番号の末尾に **Ⓜ** が含まれていない場合は、手順3のあとに **Ⓜ** を押してください。ただし、短縮ダイヤルで **Ⓜ** を登録していない場合でも設定した時間（お買い上げ時の設定は2秒）が経過すると、自動的に電話がかかります。 

お知らせ

- 手順1で受話器を取ってから発信することもできます。
- 手順1で **発信** を押さなくても、電話をかけることができます。 

組み合わせダイヤルでかける

2つ以上の短縮ダイヤルを組み合わせることで電話をかけることができます。

例えば、共通で使用する番号（NTT以外の通信事業者のアクセス番号など）を短縮ダイヤルに登録しておき、電話番号の登録されている別の短縮ダイヤルを組み合わせるなどの使い方ができます。

組み合わせる短縮ダイヤルには、電話帳（➡87ページ）を使ってのダイヤル操作も含まれます。

操作は、手順2と3を繰り返して短縮ダイヤルを組み合わせます。

例：上記の手順1のあと

2 電話帳
短縮 を押す

3 短縮番号を押す

(例えばACR機能のNTT以外の通信事業者のアクセス番号を登録した短縮番号等)


4 電話帳
短縮 を押す

5 組み合わせたい短縮番号を押す











6 受話器を取る

名前を検索してかける (個人短縮ダイヤル・外線電話帳・内線電話帳)

1 受話器を取る














2  を押す

3 コジタンシュクダイヤルまたはガイセンデンワチョウまたは
ナイセンデンワチョウを押す

	コジタンシュクダイヤル	
	ガイセンデンワチョウ	
	ナイセンデンワチョウ	
	ハッシュリレキ	
	チャクシンツウワリレキ	

• コジタンシュクダイヤルを押した場合は、手順5へ進んでください。

4 相手の名前の1文字目を選ぶ











	ア-オ		
	カーコ		
	サーソ		
	タート		
	ナーノ		

▼ページ : 英字の目次画面を表示するとき

▲ページ : カナの目次画面に戻るとき

メニュー : メニュー画面に戻るとき

5 かけたい名前のワンタッチボタンを押す

	アンドウ	15	
	イトウ	20	
	ウスイ	18	
	エノモト	17	
	オガタ	12	

▼ページ : 次の画面を見たいとき

▲ページ : 前の画面を見たいとき

(内線電話帳の場合)

よくかける電話番号を電話機ごとに登録することができます。個人短縮ダイヤルは、短縮番号 ⑧①～⑨②の20件まで、電話番号は1件につき24ケタ（#含む）まで登録できます。

名前と電話番号を登録する

例：以下の操作は、名前：鈴木、電話番号：045-000-4567の場合で説明しています。

個人短縮登録メニューを選ぶ	<p>待ち受け中に メニュー▼ページ を押す</p> <p>●メニュー画面が表示されます。</p>	<p>8月11日 WED 14:20 マツシタロウ 17 チャクシンアウトウ リレキ システムチャクシン リレキ コジ ン タンシュク ナマエ ガ イセンテン フォウナマエ ナイセン ナマエ</p> <p>●メニュー画面の2ページ目が表示されます。 モニター を押す ●モニターランプが点灯します。</p>
	<p>2 コジ ン タンシュク ナマエを押す</p> <p>8月11日 WED 14:20 マツシタロウ 17 <input type="checkbox"/> チャクシンアウトウ リレキ <input type="checkbox"/> システムチャクシン リレキ <input checked="" type="checkbox"/> コジ ン タンシュク ナマエ <input type="checkbox"/> ガ イセンテン フォウナマエ <input type="checkbox"/> ナイセン ナマエ</p> <p>●個人短縮ダイヤルの登録画面が表示されます。</p>	<p>タンシュク No=> コジ ン タンシュク トウロク</p>
名前を入力する	<p>3 登録したい短縮番号⑧①～⑨②を押す</p> <p>タンシュク No=>83 コジ ン タンシュク トウロク</p> <p>(短縮番号83に登録する場合)</p>	<p>保留 を押す</p> <p>コジ ン 83 か P83</p>
	<p>4 名前を入力する</p> <p>●クリア または フック を押して文字を消去してから入力してください。 ●7文字まで入力できます。 ●文字入力の方法は→152ページ</p> <p>スズキ か P83</p> <p>(スズキを入力した場合)</p>	<p>保留 を押す</p> <p>スズキ P83</p> <p>●電話番号の登録画面が表示されます。</p>
電話番号を入力する	<p>5 登録したい電話番号と#を押す</p> <p>●電話番号と#の合計を24ケタ以内で入力してください。</p> <p>0450004567# スズキ P83</p> <p>(045-000-4567を入力した場合)</p>	<p>保留 を押す</p> <p>コジ ン 84 か P84</p> <p>●登録が完了し、次の短縮ダイヤルの登録画面が表示されます。 ●続けて登録するには、手順4～5を行います。</p>
	<p>す 終 了 6 登録を終了する場合は、モニター を押す</p>	

登録した個人短縮番号を消去するには

手順4で名前を入力する代わりに を押すと、文字が消去されます。

手順5で電話番号を押す代わりに を押すと、電話番号が消去されます。

電話番号を登録する

すでに登録してある電話番号だけを変更したいときも、この方法で変更できます。
例：以下の操作は、名前：鈴木、電話番号：045-000-4567の場合で説明しています。

個人短縮登録メニューを選ぶ	<p>待ち受け中に</p> <p>1 メニュー を押す</p> <p>●メニュー画面が表示されます。</p>	<p>●メニュー画面の1ページ目が表示されます。</p>
	<p>2 コジ`ン`タン`シュク`ダイヤルを押す</p>	<p>カナ/英字 設定/転送 を押す</p>
	<p>3 登録したい短縮番号のワンタッチボタンを押す</p> <p>(短縮番号83に登録する場合)</p>	<p>●個人短縮ダイヤルの登録画面が表示されます。</p>
電話番号を入力する	<p>4 登録したい電話番号と (#) を押す</p> <p>(045-000-4567を入力した場合)</p> <p>●電話番号と (#) の合計を24ケタ以内で入力してください。</p>	<p>保留 を押す</p> <p>●登録が完了します。</p> <p>●続けて登録するには、カナ/英字設定/転送 を押してから手順3～4を行います。</p>
	<p>5 登録を終了する場合は、モニター を押す</p>	

電話番号を確認するには

手順2で **カナ/英字設定/転送** の代わりに **確認/会議** を押します。

消去するには

手順4で電話番号と **(#)** を入力しないで **保留** を押します。

数字表示付電話機では、最後にかけた電話番号を1件のみ記憶します。

1 **再ダイヤル** を押す

2 受話器を取る

ラストナンバーリダイヤルを消去するには

1 **再ダイヤル** を押す

2 **設定/転送** を押す

3 **保留** を押す

4 **フック** を押す

操作のヒント

- 受話器を取って再ダイヤルした場合、相手がお話し中のときは、電話を切らずに **再ダイヤル** を押すと、もう1度再ダイヤルし直します。
- 他の電話番号にかけるまで、同じ電話番号に何回でも再ダイヤルできます。
- 受話器を取らずに再ダイヤルした場合、相手がお話し中のときは、**再ダイヤル** を押さなくても自動的に最大15回まで再ダイヤルします。(オートリピートダイヤル) **取付け時設定** (外線にかけた場合のみ)
構内交換機に接続している場合は、交換機によって相手がお話し中かどうかを検出できないこともあり、オートリピートダイヤルできないこともあります。
- 電話番号は、最後のケタの **Ⓜ** を含めて24ケタまでが記憶されます。

お知らせ

- 受話器を取ってから再ダイヤルすることもできます。

最後に応答した電話番号にかけ直す 数字

数字表示付電話機からは、外線からかかってきて最後に応答した相手を1件のみ記憶して、かけ直すことができます。 取付け時設定

1 発信 を押す
 ・外線ランプが緑色に点滅します。

2 短縮 を押す

3 99 を押す

4 受話器を取る

ご注意

- 外線から着信、保留、または転送を受けたあと、その通話を切るたびに個人短縮ダイヤルの 99 に上書き登録されます。個人短縮ダイヤル 99 に電話番号を登録している場合も、登録している電話番号に上書きされますのでご注意ください。
- 本システムを構内交換機に接続している場合は、手順2の前に、外線発信番号（例：0）を押してください。

お知らせ

- 受話器を取ってから発信することもできます。

最後に応答した電話番号を確認するには

- 1 モニター を押す
- 2 確認/会議 を押す
- 3 短縮 を押す
- 4 99 を押す
 ・最後に応答した電話番号が表示されます。
- 5 モニター を押す

最後に応答した電話番号を消去するには

- 1 モニター を押す
- 2 設定/転送 を押す
- 3 短縮 を押す
- 4 99 を押す
- 5 保留 を押す
- 6 モニター を押す

短縮ダイヤルでかける（個人短縮ダイヤル・共通短縮ダイヤル）

個人短縮ダイヤルも、共通短縮ダイヤルも、かける操作は同じです。

1 **発信** を押す

2 **短縮** を押す

3 短縮番号を押す

共通短縮ダイヤル： ①①～⑦⑨(①①①～⑦⑨⑨)

個人短縮ダイヤル： ⑧①～⑨⑨

- 短縮ダイヤルに登録した電話番号が表示されます。
- 個人短縮ダイヤルの80～89はワンタッチボタンでかけることもできます。（⇒70ページ）

4 受話器を取る

組み合わせダイヤルでかける

2つ以上の短縮ダイヤルを組み合わせで電話をかけることができます。

例えば、共通で使用する番号（NTT以外の通信事業者のアクセス番号など）を短縮ダイヤルに登録しておき、電話番号の登録されている別の短縮ダイヤルを組み合わせるなどの使い方ができます。

組み合わせる短縮ダイヤルには、ワンタッチボタン（⇒70ページ）を使ってのダイヤル操作も含まれます。操作は、手順2と3を繰り返して短縮ダイヤルを組み合わせます。

例：上記の手順1のあと

2 **短縮** を押す

3 短縮番号を押す

（例えばACR機能のNTT以外の通信事業者のアクセス番号を登録した短縮番号等）


4 **短縮** を押す


5 組み合わせたい短縮番号を押す

6 受話器を取る


ご注意

- 短縮番号 ⑨⑨ に登録しても、外線からの「最後に応答した相手にかけ直す」機能をお使いの場合は、外線からの電話に回答して電話を切るたびに最後に応答した電話番号が上書きされてしまいます。（⇒91ページ）

 取付け時設定

- 短縮ダイヤルに登録されている電話番号の末尾に **Ⓜ** が含まれていない場合は、手順3のあとに **Ⓜ** を押してください。ただし、短縮ダイヤルで **Ⓜ** を登録していない場合でも設定した時間（お買い上げ時の設定は2秒）が経過すると、自動的に電話がかかります。 取付け時設定

お知らせ

- 手順1で受話器を取ってからかけることができます。
- 手順1で **発信** を押さなくても、電話をかけることができます。 取付け時設定

電話番号を登録する

よくおかけになる電話番号を電話機ごとに登録することができます。

個人短縮ダイヤルは、短縮番号 ⑧① ~ ⑨⑨ の20件まで、電話番号は1件につき24ケタ(# 含む)まで登録できます。

電話番号を登録する

1 **モニター** を押す

•モニターランプが点灯します。

2 **設定/転送** を押す

3 **短縮** を押す

4 短縮番号 (⑧① ~ ⑨⑨) を押す

•短縮番号 ⑧① ~ ⑧⑨ までは手順3、4の代わりにワ
ンタッチボタンを押してもできます。(→70ページ)

5 登録したい電話番号と # を押す

•電話番号と # の合計を24ケタ以内で入力してください。

6 **保留** を押す

•「ブー」という音が聞こえたら、登録が完了します。
•続けて登録するには、手順2~6を行います。

7 登録するには、**モニター** を押します。

修正するには

手順5で電話番号を入力し直してください。

消去するには

手順5を抜いて操作します。

確認するには

1 **モニター** → 2 **確認/会議** → 3 **短縮** → 4 短縮番号 → 5 確認したら **モニター**

ご注意

- 短縮番号 ⑨⑨ に登録しても、外線からの「最後に応答した相手にかける」機能をお使いの場合は、外線からの電話に
応答して電話を切るたびに最後に応答した電話番号が上書きされてしまいます。(→91ページ)

取付け時設定

カールコードレス電話機

カールコードレス電話機の各部のなまえ

ハンドセット

受話音量スイッチ
受話音量を調節
(標準・大)

着信音量スイッチ
着信音量を調節
(小・標準)
電源スイッチと
して兼用

アンテナ

通話ボタン
通話をする
ときに押す

**ダイヤル
ボタン**

通話ランプ
着信中：点滅
通話中：点灯

FFボタン
機能を設定

保留ボタン
通話を保留する
ときに押す

終了ボタン
通話を終了する
ときに押す

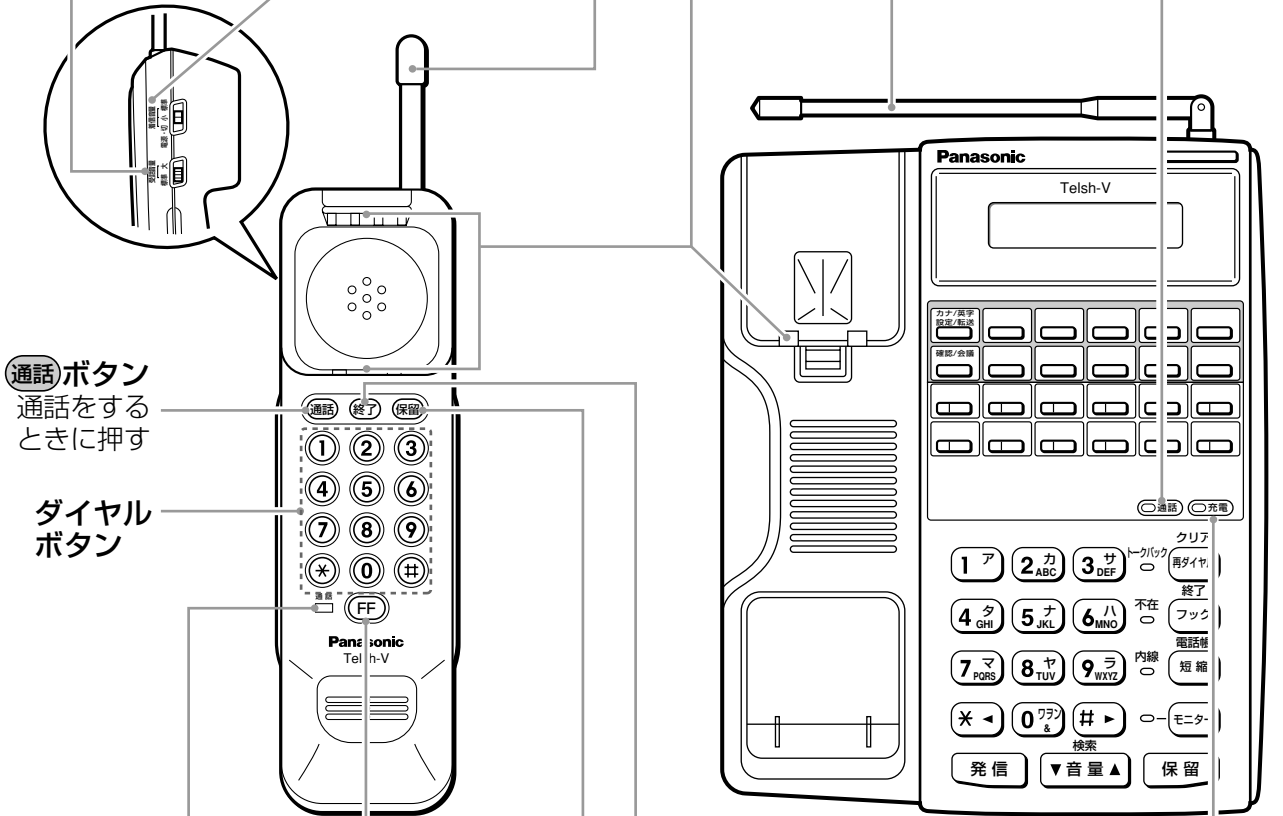
充電ランプ
受話器を置く
と点灯

ベースセット

充電端子

アンテナ

通話ランプ
通話中に点灯

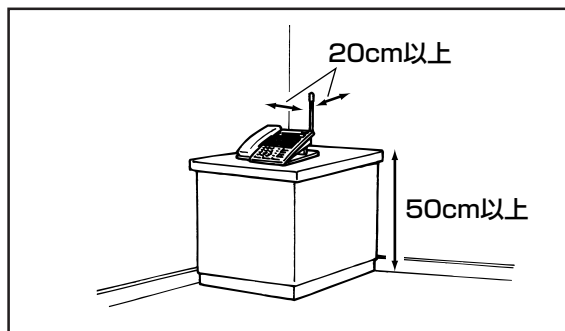


カールコードレス電話機をお使いになる前に

カールコードレス電話機の設置環境について

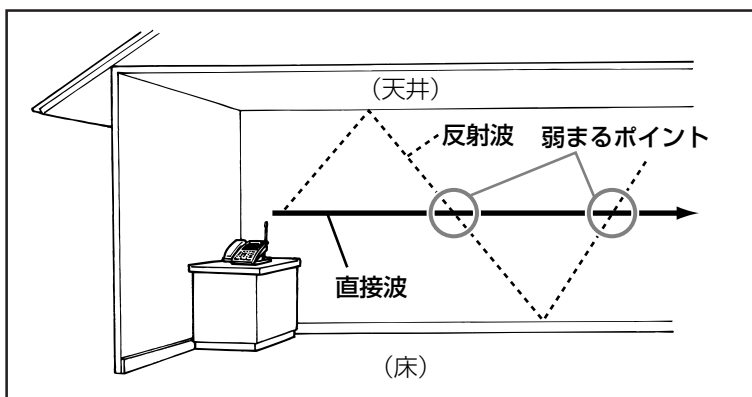
設置場所について

- 金属製の事務用具を避け、高さ50cm以上の場所に設置してください。
- ベースセットのアンテナは、周囲の壁面から20cm以上離れる場所に設置し、常に立ててお使いください。立てないと十分な性能が得られません。



電波について

- 天井、床、事務用具などにより、反射波と直接波が干渉しあって通話可能距離内でも電波が弱まるポイントができることがあります。
- 電波の届く距離は見通しのよい場所でベースセットとハンドセットの間が約100mですが、周囲の環境によっても異なります。



雑音が入り混じったり、ご利用になれなくなることを防ぐために下記事項をお守りください。

- それぞれの機器との間は右表の距離を守ってお使いください。

テレビ、ラジオ、ファクシミリ、ワープロ、コピー機、コンピュータなどのAV、OA機器とベースセットの間		2m以上
主装置とコードレス電話機のベースセットの間		5m以上
コードレス電話機を複数使うとき	ベースセット間	2m以上
	ハンドセット間	1m以上
ボタン電話機とベースセットの間		2m以上
電話機コードとACアダプターコードの間		50cm以上

- 金属、コンクリート壁、金属繊維等の入った断熱材の近くでの使用は避けてください。



- 放送局、無線機(アマチュア無線、漁業無線局等)などの近くでの使用は避けてください。雑音が入る場合があります。やむを得ず無線機が近くにある場合は、販売店にご相談ください。



- 近所のアパート、寮、マンションなどでもコードレス電話機を使用している場合は、電波が相互に干渉しあって正常に動作しないことがあります。

- 他のコードレス電話機と一緒に使用する場合は、距離を十分にとってお使いください。電波が相互に干渉しあって正常に動作しないことがあります。

カールコードレス電話機をお使いになる前に

充電について

ご使用になる前に、必ず充電をしてください。

- 1 ハンドセットの電源スイッチを「切」にして、ベースセットに置く。

- 約12時間で充電が完了します。



- 2 充電が完了したら、電源スイッチを「入」にする。

- 連続で約5時間通話できます。

お知らせ

- 充電するときは、ハンドセットの向きにご注意ください。ハンドセットを逆さにして置いても、充電できません。
- ハンドセットやベースセットの充電端子が汚れていると、充電時間が長くなったり充電できないこともあります。充電端子は月に1度、乾いた布で乾拭きしてください。
- 電池を交換したとき、長期間使用しなかったとき、電池が完全になくなったときも、同じように充電してください。

充電時間について

通話時間と充電時間の目安

完全充電後の通話時間	再度完全充電するためにかかる時間
約1時間	約2.5時間
約2時間	約5時間
約5時間	約12時間

ご注意

- お使いにならないときは、こまめに充電してください。
- お使いにならないときは、電源スイッチ（着信音量スイッチと兼用しています）を「切」にしておくと電池の消耗が少なくなります。ただし、完全充電後に「切」の状態にしておいても、約5日間で電池はなくなります。
- 完全充電時に着信音量スイッチが「標準」、「小」の場合、ベースセットからハンドセットを外しておくと、通話しなくても約60時間で電池はなくなります。

カールコードレス電話機をお使いになる前に

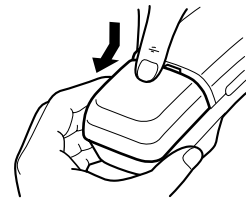
充電式電池について

充電しても数回通話ただけで充電アラーム（⇒98ページ）が聞こえる場合は、電池の交換時期です。新しいニカド蓄電池をお求めいただき、交換してください。

■ 電池の交換のしかた

1 電池カバーを外す

- カバーが飛ばないように、片手を添えてはずします。

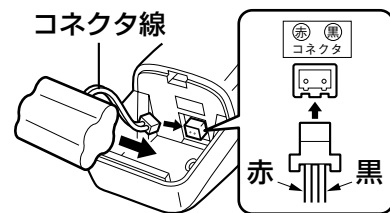


2 古くなった電池を外す

- 電池を取ったあとに、コネクタ線を抜きます。

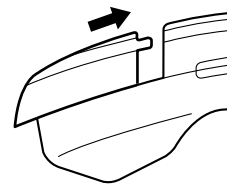
3 新しい電池と交換して、コネクタ線を接続してから入れる

- 赤と黒を間違えないように接続してください。




4 電池カバーを取り付ける

- コネクタ線を、電池と電池ケースにはさまないようにしてください。



お願い（電池の取扱いについては、安全上のご注意（⇒10、11ページ）をお読みください。）

- 電池を取り出した状態で充電しないでください。故障の原因となります。
- 電池は必ず専用のニカド蓄電池(BT0006BJ)をお使いください。（電池のお求めはお買い上げの販売店まで）
- 長期間(1カ月)ご使用にならないときは、電池を外しておいてください。
-  ご使用済みの電池は貴重な資源です。再利用しますので廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

Ni-Cd

カールコードレス電話機をお使いになる前に

カールコードレス電話機についてのお知らせ

いつも心がけていただきたいこと

- 通常使用する場合は、着信音量スイッチを「小」または「標準」にしておいてください。「電源・切」では使用できません。
- 大切な通話は一般の電話機でお使いください。特殊受信機で第3者に通話を聞かれたり、電波障害で混信したり、通話が切れることがあります。
- ハンドセットとベースセットは対です。カールコードレス電話機を2台以上お使いの場合は、対以外の組み合わせでは使用できませんのでご注意ください。

法律で禁じられていること

- カールコードレス電話装置に外部アンテナを付けたり、内部を改造しないでください。

通話が切れてしまうとき

下記のような操作を行った場合は、通話は切れます。

- 通話中にハンドセットをベースセットの充電台に置いた場合
- 通話中に不要なボタンを押した場合
- 通話中に着信音量スイッチを「切」にした場合

音について

- 「ピッ、ピッ、ピッ」(約4秒間隔)
電池がなくなりかけています。充電してください。(充電アラーム)
- 「ピーピーピー」
同時にハンドセットの通話ランプが点滅します。
通話中に聞こえる場合は、混信の恐れがあります。再度かけ直してください。ベースセットの通話ランプが点滅している場合は、約30秒待ってかけ直してください。
- 「ピピッ、ピピッ、ピピッ」
ベースセットから離れすぎています。ベースセットに近づいてお話しください。約30秒続くと通話が切れてしまいます。

ご利用になれない機能について

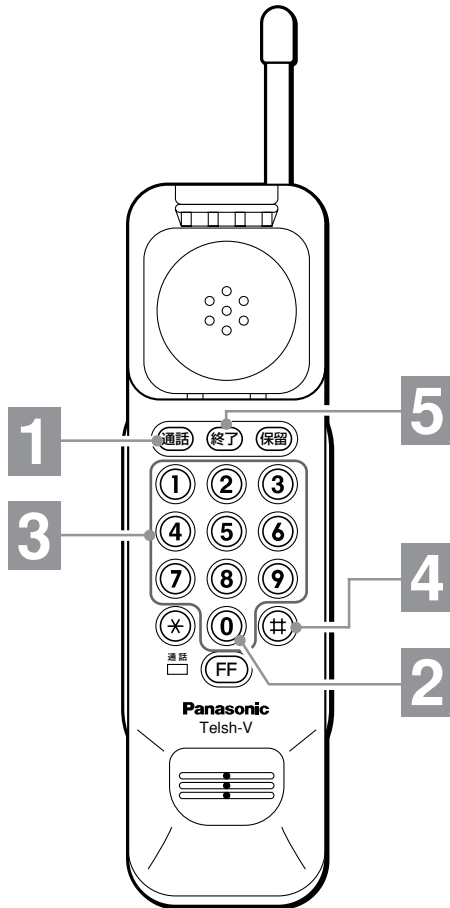
- ハンドセットへの話中時着信(➡181ページ)
- ハンドセットの着信パターンの変更
- ハンドセットへの個別音声呼出、一斉音声呼出
- ハンドセットへの着信自動応答
- ヘッドセットへの接続

カールコードレス電話機の操作

☎ 取付け時設定

ベースセットを使って操作をする方法は、カナ表示付電話機の操作方法と同じです。
ここでは、ハンドセットを用いた場合の操作方法を説明します。

外線へ電話をかける



1 ハンドセットを取る

- 通話ランプが点灯します。
- 通話ハンドセットを外している場合は、**通話** を押します。

2 外線発信番号（例：0）を押す

- 外線発信番号：0、94、95または96
- 外線発信音（ツー）が聞こえます。

3 電話番号を押す

4 **#** を押す

- 相手の方が応答したら、お話しください。

5 通話を終了するときは、ハンドセットを戻す

- 終了** を押しても通話を終了することができません。

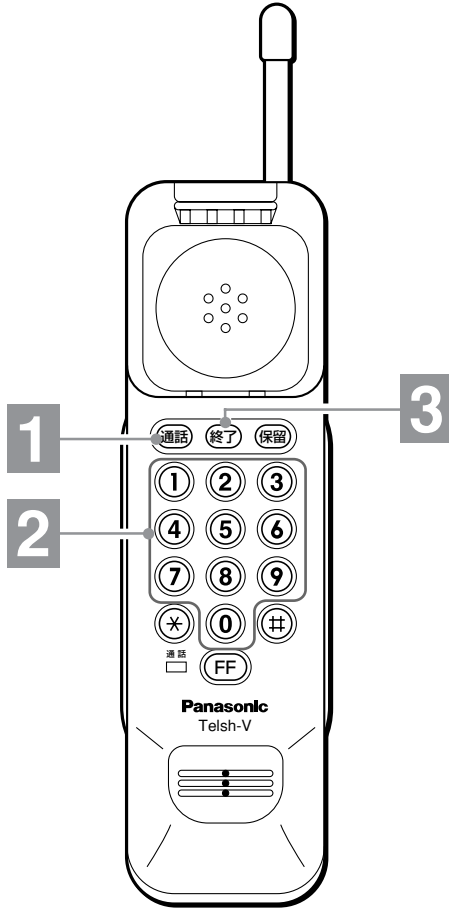
ご注意

- 構内交換機に接続している場合は、手順2と3の間で外線発信番号（例：0）を押します。

カールコードレス電話機の操作

取付け時設定

内線へ電話をかける



1 ハンドセットを取る

- ハンドセットを外している場合は、**通話** を押します。

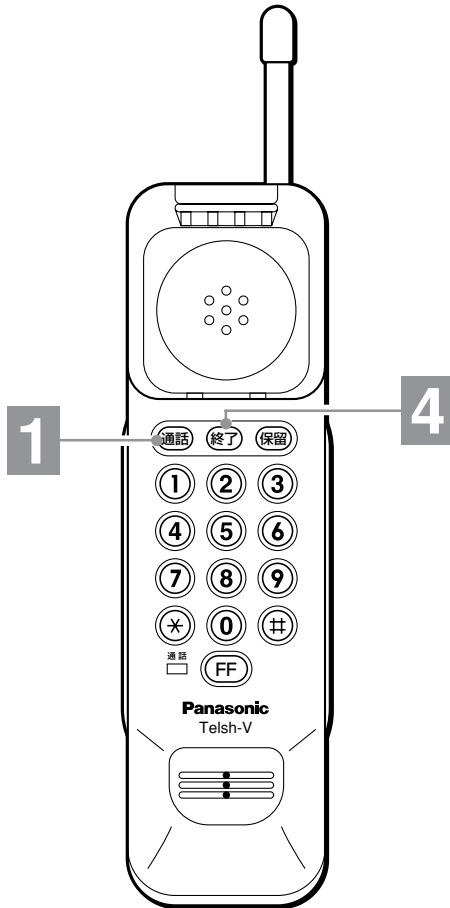
2 内線番号を押す

3 通話を終了するには、ハンドセットを戻す

- 終了** を押しても通話を終了することができません。

電話を受ける

電話の受け方は、外線と内線は同じ操作で行います。



1 着信音が鳴る

2 ハンドセットを取る

●ハンドセットを外している場合は、**通話** を押します。

3 通話をする

4 通話を終了するには、ハンドセットを戻す、または **終了** を押す

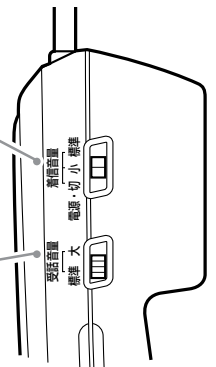
着信音量/受話音量の調節

着信音量スイッチ

着信音量を調節します。
電源スイッチと兼用しています。
(電源・切、小、標準)

受話音量スイッチ

受話音量を調節します。(標準、大)



お知らせ

- ハンドセットの着信音は、ベースセットの着信より少し遅れますが、故障ではありません。特に、複数のハンドセットへ同時に電話がかかってきた場合には着信音は遅れます。
- ハンドセットの着信音の周期が変化することがありますが、故障ではありません。

カールコードレス電話機の操作

取付け時設定

保留・転送する



保留・口頭で転送する

1 通話中に **保留** を押す

通話に戻るとき

2 **保留** を押す

口頭で取り次ぐとき

2 手順1のあと、口頭で電話が入っていることを伝える

「外線×番に電話です」

3 相手が保留している電話に応答したら、ハンドセットを戻す、または **終了** を押す

内線番号で転送する

1 通話中に **保留** を押す

2 転送先の内線番号を押す

3 相手が応答したら、電話が入っていることを伝えて、ハンドセットを戻す、または **終了** を押す

● 相手が応答しないときは、**保留** を押すと、通話に戻ります。

ご注意

● 内線からかかってきた電話は、口頭で転送することはできません。

操作のヒント

- 口頭で取り次がれた外線に応答するときは、ハンドセットを取り（ハンドセットを外している場合は **通話** を押す）、***** と外線番号（01～08）を押して応答します。

FFボタンに機能を設定する

FF ボタンは、ワンタッチ機能ボタンまたはフックボタンとしてお使いになれます。 取付け時設定

お買い上げ時はワンタッチ機能ボタンとして設定されていますので、168ページの方法で機能を設定してください。ただし、169、170ページの※2の付いている機能は登録できません。

受話器を持たずに通話をする

スピーカーホン機能のついた電話機（Telsh-Vシリーズ）で、外線/内線の通話時に受話器を持たずに通話することができます。この機能は、12キー電話機DS（VB-E411DS）と12キー電話機LS（VB-E411LS）でご使用になれます。（➡17ページ）

外線へかける

- 1 **発信** を押す

- 2 電話番号を押す
 - 短縮ダイヤルや各種履歴から電話をかけることもできます。

- 3 **井** を押す
 - 短縮ダイヤルや各種履歴から電話をかけた場合は、この手順は不要です。ただし **発信** を押す必要があります。
 - 相手の方が電話に出たら、マイクに向かってお話しください。

外線を受けるには

- 1 着信音が鳴る

- 2 点滅している **外線** を押す

内線へかける

- 1 **モニター** を押す

- 2 内線番号を押す
 - 相手の方が電話に出たら、マイクに向かってお話しください。

内線を受けるには

- 1 着信音が鳴る

- 2 **モニター** を押す

ご注意

- スピーカーホン通話のときは、通話を交互に行ってください。双方が同時に通話をしたり、相手の方が話し終わらないうちにこちらが話しかけますと、声が途切れる場合があります。
- 以下のような設置場所でのご使用は避けてください。相手の通話が切り替わらない場合があります。
 - ・周囲の騒音が大きいところ（60dB以上）
 - ・テレビやラジオなどの近く
 - ・音声が反響しやすいところ

操作のヒント

- 通話音量は **音量** を押して調節してください。 **音量** で調節しても相手の方の声が小さい場合は、受話器を取ってお話しください。
- 内線を受けるときに内線トークバック（➡40ページ）を設定していると、 **モニター** を押さなくても通話することができます。


デザインテレホン、留守番電話機、黒電話機などを接続することができます。ご利用になる電話機の種類によって操作が異なります。

呼出音は、デザインテレホン、留守番電話機、コードレス電話機等の種類により、外線からかかってきた呼出音と内線・玄関子機からの呼出音の区別ができない場合があります。

ダイヤル式回線で使うときの操作


機 能		操 作
外線へ電話をかける		 ⇨ 0 ⇨ 電話番号
外線を受ける		
保留(外線・内線)		(通話中に) フッキング* ⇨  ⇨ (保留状態) ⇨  ⇨ (通話)
共通短縮ダイヤルでかける		 ⇨ 9 7 ⇨ 共通短縮ダイヤル 00 ~ 79 (または000~799)  取付け時設定
転送(外線のみ)		(通話中に)フッキング* ⇨ 内線番号 ⇨ 連絡 ⇨ 
特定の外線を使ってかける		 ⇨ 9 3 0 ⇨ 外線番号 1 ~ 8 ⇨ 電話番号
特定の外線を受ける 保留中の外線に応答する		 ⇨ 9 3 0 ⇨ 外線番号 1 ~ 8
内線を個別に 呼び出す	信号音	 ⇨ 内線番号
	音 声	 ⇨ 内線番号 ⇨ 1
内線を受ける		
内線代理応答		 ⇨ 9 3 9 3
一斉・グループ呼出 構内放送	呼 出	 ⇨ 9 3 4 ⇨ 呼出番号(0 ~ 4, 9)
	応 答	 ⇨ 9 3 5 0
玄関子機に応答		
玄関子機を 呼び出す	玄関子機A	 ⇨ 9 1
	玄関子機B	 ⇨ 9 2
電気錠を解除する		(玄関子機通話中) ⇨ 3
外部スイッチを動かす		 ⇨ 9 3 ⇨ 6 1 ⇨ 
着信転送(個別着信)を設定する		 ⇨ 9 3 9 2 0
着信転送(個別着信)を解除する		 ⇨ 9 3 9 2 1

ISDN回線へかける場合、電話番号をダイヤルしたあとに設定時間(お買い上げ時は6秒)が経過すると、自動的に電話番号が発信されます。


* フッキングとは、受話器の下にあるフックスイッチを約0.5秒押してから離す操作です。フックボタンのある機種はフックボタンを約0.5秒押してから離しても構いません。フッキングの時間は取付け時に設定します。  取付け時設定



操作のヒント

- ダイヤル式電話機で、かかってきた外線通話を保留・転送する場合に、フッキングの代わりに 1 をダイヤルするように設定することもできます。  取付け時設定
- フッキングで保留にしてから受話器を戻すと、すぐに着信音が鳴ります。
- フックスイッチで電話を切ってから電話をかける場合には、フックスイッチを0.5秒(お買い上げ時の設定)以上押ししてください。押し時間が短いと、フッキングとなり、前の通話が保留される場合があります。

プッシュ回線で使うときの操作

機 能		操 作
外線へ電話をかける		 ⇨ 0 ⇨ 電話番号 ⇨ #
外線を受ける		
保留(外線・内線)		(通話中に) フッキング* ⇨  ⇨ (保留状態) ⇨  ⇨ (通話)
共通短縮ダイヤルでかける		 ⇨ 9 7 ⇨ 共通短縮ダイヤル 00 ~ 79 (または000~799)  取付け時設定
転送(外線のみ)		(通話中に)フッキング* ⇨ 内線番号 ⇨ 連絡 ⇨ 
特定の外線を使ってかける		 ⇨ * 0 ⇨ 外線番号 1 ~ 8 ⇨ 電話番号 ⇨ #
特定の外線を受ける 保留中の外線に応答する		 ⇨ * 0 ⇨ 外線番号 1 ~ 8
内線を個別に 呼び出す	信号音	 ⇨ 内線番号
	音声	 ⇨ 内線番号 ⇨ 1
内線を受ける		
内線代理応答		 ⇨ * *
一斉・グループ呼出 構内放送	呼 出	 ⇨ # ⇨ 呼出番号 (0 ~ 4、9)
	応 答	 ⇨ # #
玄関子機に応答		
玄関子機を 呼び出す	玄関子機A	 ⇨ 9 1
	玄関子機B	 ⇨ 9 2
電気錠を解除する		(玄関子機通話中) ⇨ フッキング*  取付け時設定
外部スイッチを動かす		 ⇨ * ⇨ 6 1 ⇨ 
着信転送(個別着信)を設定する		 ⇨ * 9 2 #
着信転送(個別着信)を解除する		 ⇨ * 9 2 *

単独電話機をお使いのときは

- NTTのキャッチホンサービスはご利用になれません。
- 構内交換機、ビル電話の端末としてお使いの場合は、保留・転送は本システム内のみで可能です。
- 市販のコードレス電話機は、システムに1台のみ接続できます。(カールコードレス電話機は接続できなくなります。)
- 玄関子機および構内放送の通話音量は、デジタル多機能電話機より少し小さくなります。
- ダイヤル式電話機器から、サブアドレス発信 (➡146ページ) はご利用になれません。

プッシュホン式電話機をお使いのときは

- プッシュホン外線へ発信したとき、通話料金計算・発信規制が条件によって行われなことがあります。
- プッシュホン式単独電話機から0発信で外線発信する場合は、0発信後に、必ず外線からの発信音を確認してからダイヤルしてください。
- プッシュホン式単独電話機の再ダイヤル機能をお使いの方は、プッシュホン式単独電話機を使って外線発信を行った場合、ダイヤル抜けが発生する場合があります。単独電話機の再ダイヤルはご利用にならないでください。

オプション (こんなこともできます) (共通)

以降の各章 (108~118ページ) では、ファクシミリなどの別売品をお使いの場合の操作について説明しています。

- 構内放送をする (➡108ページ)
- 別の電話機システムの内線に電話をかける (システム間接続) (➡109ページ)
- ファクスを接続する (➡110ページ)
- 玄関子機からの呼び出しに応答する (➡112ページ)
- 電気錠を解錠する / 外部スイッチを動かす (➡113ページ)
- ヘッドセットを使う (➡114ページ)
- 24キー増設ユニット (➡115ページ)
- 状態表示盤を外線表示盤として使う (➡116ページ)
- 番号早見表の使い方 (➡117ページ)
- その他のオプション接続 (➡118ページ)

構内放送をする

すべての電話機から構内放送をすることができます。別売のアンプ、構内放送用スピーカーが必要です。構内放送にトークバック用ドアホンで応答する場合は、別売のドアホン/構内放送ユニットとトークバック用ドアホン子機が必要です。

1 受話器を取る

2 (井) を押す

3 (9) を押す

4 受話口に向かって話す

•構内放送されます。

構内放送に電話機で応答するには

1 受話器を取る

2 (井)(井) を押す

ドアホンで応答するには

1 ドアホンに向かって話す

•構内放送した方の声をスピーカーで聞きながらお話しできます。

他のビジネスホンと接続して、内線番号で呼び出すことができます。別売のネットワークアダプター、トールダイヤルユニットなどが必要です。接続できるシステムについては販売店にご相談ください。

1 受話器を取る

- 受話器を取る代わりに  を押しても操作できます。

2 システム間接続の内線番号を押す

3 相手の内線番号を押す


お知らせ

- システム間接続の内線番号は、ネットワークアダプターが接続されている端子の内線番号です。

クローズドナンバリングでかけるには

取付け時に設定した場合、他のシステムの内線電話番号を内線電話にかけると同じ操作で電話をかけることができます。

1 受話器を取る

- 受話器を取る代わりに  を押しても操作できます。

2 相手の内線番号を押す


ご注意

- クローズドナンバリングのケタ数は、内線番号のケタ数（3ケタ）になります。1ケタ目の番号が他のシステムと重複しないようにしてください。

操作のヒント

- 漢字、カナ、大形表示付電話機の場合は、別の電話機システムの内線番号と名前を登録しておく（→76ページ）、内線電話帳でかけることができます。

ファクスを内線に収容している場合

ファクスを内線に収容すると、ファクス専用の特定の電話番号を用意しなくてもファクスを利用できます。システムに3台まで収容できます。  取付け時設定

ファクスからの着信を内線のファクスに転送してファクスを受けることができます。転送には、自動転送と手動転送の2種類があります。

ファクスを受ける (自動転送)

ファクスからの着信を自動で内線ファクスへ転送します。一般の電話機では着信しません。

ISDN回線をお使いの場合は

着信時に、発信側から伝達能力がファクスであると通知された場合、自動的に内線に収容されたファクスへ転送されます。ISDN回線、F網※からかかってきた場合に利用できます。

1 ファクスからISDN回線に着信する

2 内線に収容されたファクスへ自動転送する

- 設定の必要はありません。
- 一般着信、個別着信のどちらでも転送できます。ただし、個別着信の着信先が特定のファクスの場合には、この機能は動作しません。
- ファクスが収容されていないとき、またはファクスが通信中のときは、かけてきた相手の方にはお話し中の音 (ツーツーツー) が聞こえます。

電話 (アナログ) 回線でお使いの場合は

ISDN回線、F網※、電話(アナログ)回線からかかってきた場合に利用できます。

1 あらかじめ指定された電話 (アナログ) 回線 (システムで最大1回線のみ) に着信する

2 本システムが応答する

- 約10秒以内にファクス信号 (CNG信号) を検出した場合は、ファクスへ自動転送します。
- 約10秒以内にファクス信号 (CNG信号) を検出なかった場合は、内線電話機を呼び出します。内線電話機で応答し、相手がファクスの場合は、手動転送の操作で転送してください。
- 一定時間内に電話機で応答しないと、自動的に回線を切ります。

ご注意

- 電話 (アナログ) 回線でお使いの場合は、電話がかかってから呼び出されるまで、約15秒かかるため、通常よりも電話をかけた相手の方をお待たせすることになります。また、すでに自動応答しているため、実際に電話に出る前から相手の方には通話料金がかかります。

※ : F網(ファクシミリ通信網サービス)は、NTTのファクシミリ専用ネットワークです。いろいろなサービスをご利用になれるほか、通信費も節約できます。この機能をご利用になるには、NTTとの契約が必要です。サービスの詳細については、NTTにお問い合わせください。

ファクスを接続する

ファクスを受ける (手動転送)

ISDN回線、F網、電話 (アナログ) 回線からかかってきた場合に利用できます。
ISDN回線、電話 (アナログ) 回線のどちらでお使いの場合も同じ方法で転送することができます。

- 1 電話で応答したら、ファクスへの着信だった場合に、
電話帳短縮 **9** ***** を押す (漢字表示付電話機では **ファクス** を押す)

- 2 受話器を戻す

ファクスを送る

ISDN回線、電話 (アナログ) 回線のどちらでお使いの場合も同じ方法で送ることができます。

- 外線へ電話をかける操作で発信してください。(➡30ページ)
発信プリファレンス (➡33ページ) を設定すると、電話番号をダイヤルするだけで発信できます。設定により、0発信グループ (➡181ページ) と重複させることも分離させることもできます。

操作のヒント

- 不在時のファクスへの着信は、夜間切替 (➡173ページ)、不在転送 (➡46ページ) などでファクスが自動応答するように設定できます。
- ファクスに転送後、一定時間内にファクスが応答しないときは自動的に回線を切ります。

FFボタンに **ファクス** を設定するには

- 1 **モニター** ^{文字} **設定/転送** を押す
- 2 設定したいFFボタンを押す
- 3 **電話帳短縮** **9** ***** を押す
- 4 **決定/メニュー** **保留** **モニター** を押す

ファクスを外線に收容している場合 電話 (アナログ) 回線

ファクスを外線に收容するときは、電話 (アナログ) 回線を使用してください。
ファクスを使用していないときに、その外線から電話をかけることができます。ファクスはシステムに2台まで收容できます。オプションのFAX / DI制御機能付アナログ外線増設ユニットが必要です。 **取付け時設定**

ファクスを受ける / 送る

ファクスへの着信は、ファクスが自動応答します。

- ファクス操作については、ファクスに添付された取扱説明書をお読みください。
- ファクス使用中は、ファクスが收容されている外線の外線ランプが赤色に点灯します。
ファクスが收容されている外線で通話中は、ファクスの発信・着信はできません。

電話をかける

- 1 ファクスが收容されている外線ボタンを押す
- 2 ダイヤルする

- ファクスが使用中のときはご利用になれません。

玄関子機（ドアホン）からの呼び出しに各電話機で应答することができます。
玄関子機とドアホン/構内放送ユニットが必要です。玄関子機はシステムに2台まで接続することができます。

1 着信音が鳴る

- 着信ランプが点滅し、内線ランプが点灯します。

2 受話器を取る

- 玄関子機の方とお話してください。

玄関子機の着信音が鳴らない電話機で应答するには

1 他の電話機から着信音が鳴る

2 受話器を取る

3 ⑨①（玄関子機A）または⑨②（玄関子機B）を押す

- 玄関子機呼出が同一グループの他の電話機に設定されている場合は、手順3で ⊛ ⊛ を押しても应答できません。

ご注意

- 玄関子機との通話は保留、転送することができません。

操作のヒント

- 着信音が鳴ってから約 15 秒後に内線ランプが消えます。内線ランプが消えたら、手順2のあとに ⑨①（玄関子機Aの場合）または ⑨②（玄関子機Bの場合）を押して应答してください。
- 玄関子機と通話中に別の玄関子機から呼び出しがあると、話中時着信音が鳴ります。受話器を戻してから ⑨①（玄関子機Aの場合）または ⑨②（玄関子機Bの場合）を押して应答してください。

《玄関子機の着信音と呼出番号》

	玄関子機A	玄関子機B
着信音	ピンポン(2回)	ピンポン(3回)
呼出番号	⑨①	⑨②

電気錠を解錠する/外部スイッチを動かす

電気錠を解錠する



電話機から電気錠を解錠することができます。
別売のドアホン/構内放送ユニットが必要です。

- 1 玄関子機と通話中に **✳** **6** **7** (電気錠A) または **✳** **6** **8** (電気錠B) を押す
 - 電気錠が解錠されます。

お知らせ

- 施錠するには、電気錠を解錠する操作と同じ操作を行ってください。
- **✳** **6** **7** または **✳** **6** **8** を FF ボタンに設定すると、FF ボタンのランプが下記のように点灯します。

電気錠	FFランプ
施錠中	消灯
解錠中	赤色に点灯

外部スイッチ (多目的リレー) を動かす



電話機から外部スイッチを動かし、電灯などをつけることができます。
別売のドアホン/構内放送ユニットが必要です。

- 1 **モニター** を押す
- 2 **✳** を押す
- 3 **6** **1** を押す
 - 外部スイッチが動作します。

受話器の代わりに市販のヘッドセットを使うと、受話器を置いたままで通話できます。ヘッドセットを使う前に、電話機をヘッドセットモードに切り替えてください。


1  を押す

2  を押す

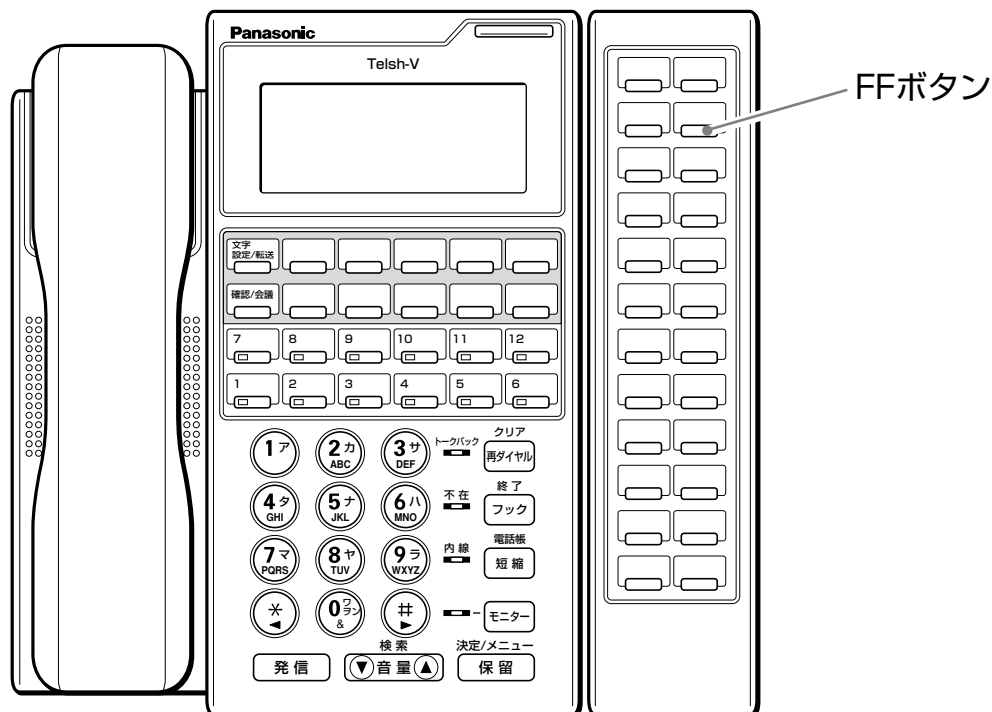
3   を押す

4  を押す

操作のヒント

- ヘッドセットモードを解除するときも、同じ操作を行います。
- ヘッドセットを使うときは、電話機本体から受話器コードを抜き、ヘッドセットを接続します。
- 受話器は元の位置に置いたままにします。
- 外線から電話がかかってきたときは、 を押して応答してください。
- 使用可能なヘッドセットにつきましては、販売店にご相談ください。

24キー増設ユニット (VB-E331) を接続すると、電話機のFFボタンをさらに24個まで増やすことができます。



(VB-E331)

ご注意

- 24キー増設ユニットは、コールコードレス電話機には接続できません。

お知らせ

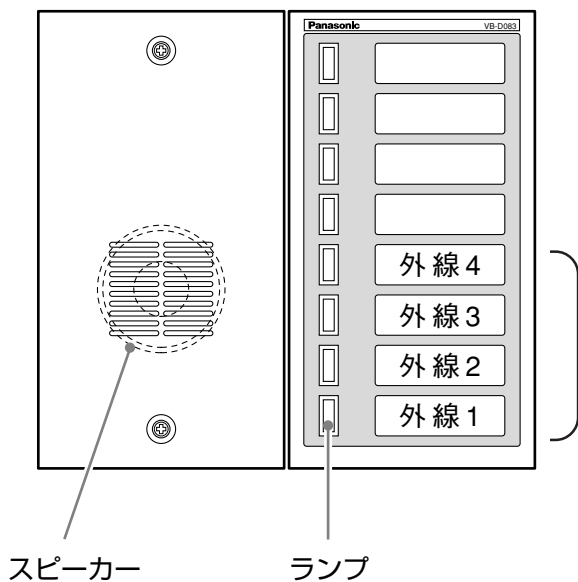
- ボタンの設定位置は自由に選ぶことができます。
- 24キー増設ユニットのFFボタンを機能ボタンとして利用することができます。(➡168ページ)

状態表示盤のランプに外線を割り付け、その外線の状態をランプ表示することができます。

外線の状態とランプ表示の関係は、次のようになります。

外線の状態	ランプ表示	備考
空き	消灯	
使用中	赤色で点灯	
着信中	赤色で早い点滅	スピーカーから鳴動音が聞こえます
保留中	赤色で遅い点滅	

VB-D083



収容外線数分の外線は、必ず下のランプから割り付けられています。設定により、割付順を変更することもできます。☞ 取付け時設定

〈外線表示盤として利用する場合〉

お知らせ

- 着信時に着信音を鳴らすことができます。着信音のパターンの選択も可能です。☞ 取付け時設定

番号早見表の使い方

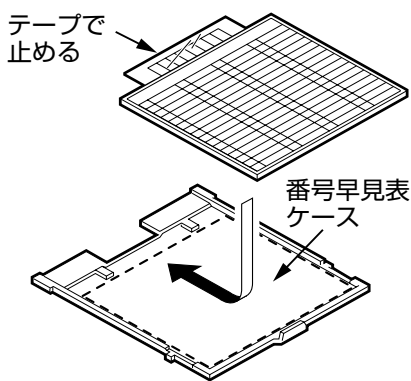
番号早見表に短縮番号や内線番号や名前を記入して、番号早見表ケース（オプション）に入れてお使いになると便利です。

番号早見表の作り方

- 1 番号早見表に必要事項を記入する

- 2 番号早見表を重ねて、粘着テープ等で止める

- 3 番号早見表を番号早見表ケースに入れる



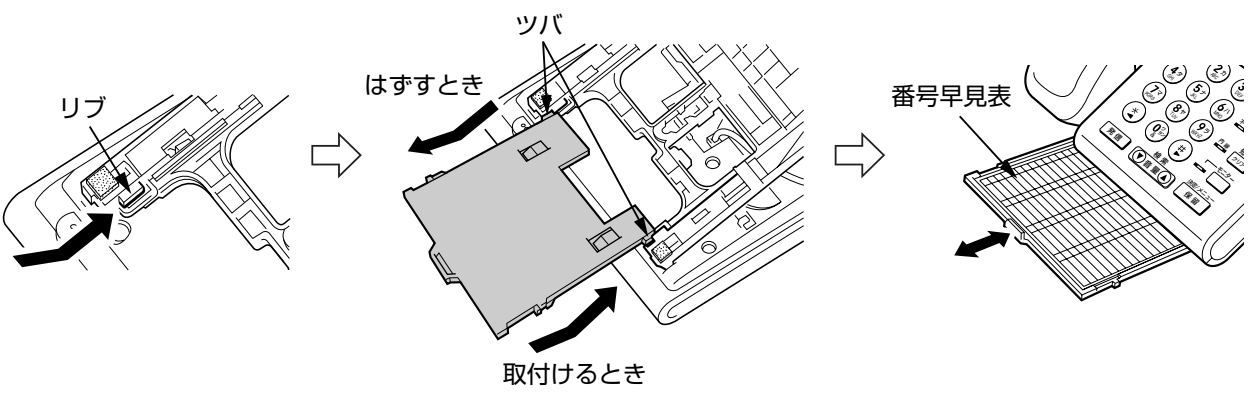
数枚重ねて使用するときには、この間で切る位置をあらかじめ、粘着テープで貼ってまとめるときに便利です。

名前																			
番号																			
名前																			
番号																			
名前																			
番号																			
名前																			
番号																			

切り取り線
197ページの番号早見表をコピーしてお使いください。

番号早見表ケース（オプション）の取り付け方

《取り付け方》
番号早見表をケースに取り付けたら、ケースの両脇のツバを角度アダプターのリブの下に入れて押し込みます。



《はずし方》
番号早見表ケースをいっぴいまで引き出し、ケースの先端を持ち上げながらはずします。

その他のオプション接続

音声メールシステム

別売の内蔵型2Wayユニットを接続すると、通話内容を録音したり、メッセージ録音などができます。

電話機を壁掛けにする

別売の壁掛け用品を壁に取り付けると、電話機を壁に掛けてお使いになれます。

通話録音

通話内容を市販のテープレコーダーで録音することができます。別売の通話録音用の端子アダプターが必要です。

- 単独電話機には接続できません
- ISDN回線との通話を録音することはできますが、ISDN回線との会議通話は録音できません

雑防形ハンドセット

電話機の受話器を別売の雑防形ハンドセットに取り替えると、騒音の大きい場所でも、より明瞭に通話できます。

保留音送出装置

外線を保留したとき、外部保留音源として音楽などを流すことができます。ICに録音されますので、長期使用しても音質の劣化がほとんどありません。

アダプターアンプ

別売のアダプターアンプを取り付けると、電話機スピーカーの音を拡声して聞くことができます。

遠隔内線通話

別売の回線用遠隔内線アダプターを取り付けると、同一構内の離れた場所に設定したダイヤル式およびプッシュホン式単独電話機で内線通話を行うことができます。条件等により外線通話もできます。詳しくは販売店にご相談ください。なお、音声呼出、グループ呼出はできません。

センサー接続

防犯スイッチ等のセンサーを接続すると、センサーが動作したときに電話機から警報音が鳴ります。なお、熱センサー、煙センサー、ガスセンサーには接続できません。

デジタルMCA無線接続

別売のデジタルMCA接続アダプターを使用すると、電話機でMCA無線と通話できます。

お知らせ

- 上記のオプションをお使いになりたい場合は、販売店にご相談ください。

回線機能編

これ以降の「回線機能編」（120～148ページ）では、電話回線に関する機能を説明しています。

11 外線への転送 (→120ページ)

本システムの多彩な転送機能を説明しています。

12 NTTのサービスを利用する (→137ページ)

本システムでご利用になれるNTTの各種回線サービスを説明しています。付加サービスと表記してあるものは、NTTとの契約が必要です。

多彩な外線着信の転送機能

本システムは、NTTの付加サービスのフレックスホン（着信転送機能や通信中転送機能）を契約しなくても、多彩な転送機能を使うことができます。（➡120～134ページ）ただし、転送先へ発信するために、着信用とは別のISDN回線の空きチャンネルが必要です。

また、フレックスホンを利用した転送機能も使えます。（➡135ページ）

外線着信転送の自動転送について

 取付け時設定

自動転送（一般着信）（➡123ページ）

会社にかかってきた電話を、取付け時に設定した昼間・夜間モード（➡171ページ）ごとに、指定電話機で設定した転送先に自動的に転送します。

例： 営業時間後の電話を自宅に転送。





着信すると

自動転送（個別着信）（➡125ページ）

外出前にセットすると、個別の電話機にかかってきた電話をあらかじめ設定した転送先に自動的に転送します。

例： 外出中に自分あてにかかってきた電話のみを携帯電話等に転送。

- この機能を使うには、どの電話機にかかってきた電話を転送するか、あらかじめ設定する必要があります。 取付け時設定
- また、取付け時の設定により、内線からかかってきた電話を転送することもできます。 取付け時設定



自動転送（ダイヤルイングループ着信）（➡127ページ）




ダイヤルイン契約番号やi・ナンバーの契約番号でかかってきた電話を、あらかじめ設定した転送先に自動的に

例： 部や課などのグループにかかってきた電話を、別の営業所に転送。



着信すると

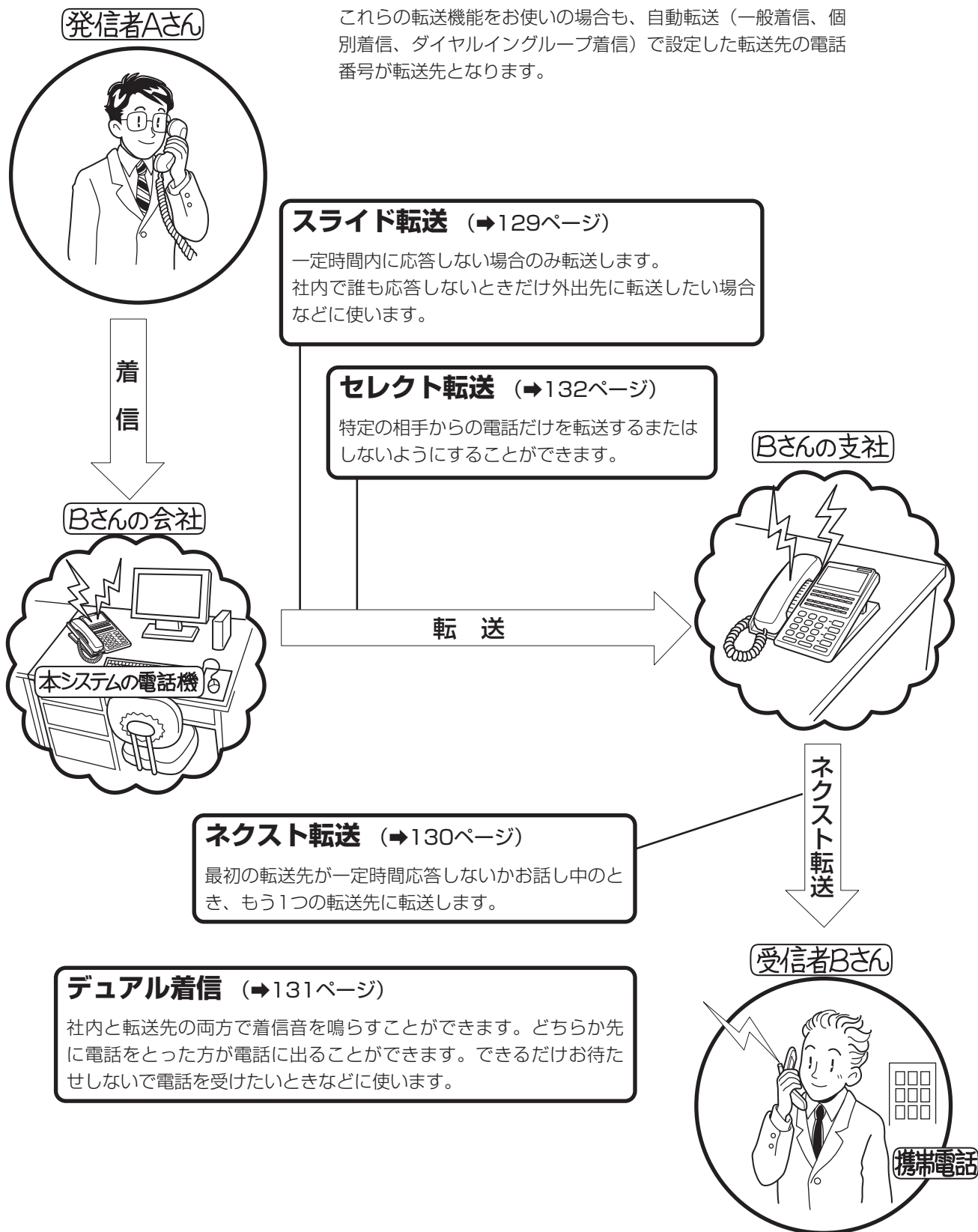
お知らせ

- すべての転送機能に関して、相手の方が本システムに電話をかけたときの通話料金は電話をかけた相手の方のご負担、本システムから転送先への通話料金は本システム側のご負担となります。
また、取付け時の設定により、自動転送にかかった料金の合計を確認することもできます。 取付け時設定
- 転送先の設定は、指定電話機（➡13ページ）から行います。
- 着信転送（局線間転送）使用中、またはISDN回線の空きチャンネルがない場合は転送されずに一般の外線着信に切り替わります。
- 転送先が一定時間内に応答しないと、転送されずに一般の外線着信に切り替わります。 取付け時設定
- 自動転送されてから、一定時間（お買い上げ時の設定は30分）が経過すると、転送先に長時間通話防止のための警告音が聞こえ、約30秒後に自動的に電話が切れます。 取付け時設定
- 転送先により、雑音が入る場合があります。
- 転送中の外線に割り込んで通話することはできません。
- 外線着信転送の自動転送をご利用の場合、転送先が応答したときに「ピッ」という音が聞こえます。転送メッセージを流すことはできません。

多彩な外線着信の転送機能

さらにこんなに便利に転送できる

外線着信の自動転送は以下の転送機能と組み合わせて使うことができます



多彩な外線着信の転送機能

手動による転送もできる

手動転送 (⇒133ページ)

外線の手と通話中に、手動で別の外線に転送できます。



お助け転送 (⇒134ページ)

外線から着信があっても通話中で応答できないときは、手動で別の外線に転送できます。



お知らせ

- ISDN 回線にかかってきた電話のみ転送することができます。
- 転送先へ発信するためには、着信用とは別の ISDN 回線の空きチャンネルが必要です。
- 同時に転送できる通話は、自動転送と手動転送を合わせて 1 通話のみです。
- 転送先によって、通話中に雑音が入ることがあります。
- 転送電話中の外線に割り込んで通話することはできません。

自動転送設定中の表示について

漢字表示付電話機をお使いの場合は、転送設定をしていると液晶表示部に転送先が表示されます。



転送中であることが
表示されます。(右表参照)
転送先

	漢字	カナ	大形	数字
一般着信	転送	テンソウ	テンソウ	転送
個別着信	個別転送	—	—	—
グループ着信※	転送	テンソウ	テンソウ	転送

※ グループ着信時の表示については、電話機ごとに表示するかしないかを設定することができます。



お知らせ

- 複数の自動転送（一般着信）、（個別着信）、（ダイヤルイングループ着信）を設定している場合は、表示内容は、個別着信、グループ着信、一般着信の優先順位で表示されます。

自動転送（一般着信）

外線にかかってきた電話を自動的にあらかじめ設定しておいた外線の転送先に転送することができます。

自動転送先の電話番号を設定する

指定

転送先の設定は、指定電話機（▶13ページ）から行います。

本システムの昼間／夜間／夜間(1)／夜間(2)モードごとに転送先を設定することができます。

自動転送する／しないは、モード（昼間／夜間／夜間(1)／夜間(2)）によります。（▶171ページ）

待ち受け中に

1 **モニター** を押す

2 **文字
設定/転送** を押す

3 **②①** を押す

4 夜間モード番号（**①**～**④**）を押す

①：昼間モード ③：夜間(1)モード

②：夜間モード ④：夜間(2)モード

5 **＊** を押す

6 転送先の電話番号を押す

- 最大24ケタまで入力できます。
- 転送先電話番号には、**①**～**⑨**、**＊**、**＃**、短縮ダイヤル（**短縮**×××）が入力できます。

7 **決定/メニュー
保留** を押す

8 **モニター** を押す

設定した転送先電話番号を確認するには

手順2で **設定/転送** の代わりに **確認/会議** を押して、手順3～5の操作を行うと、設定した電話番号が表示されます。

電話番号を確認したら、**モニター** を押して元の表示に戻してください。

転送しないようにするには

転送しないようにするには手順6を抜いて操作します。登録されていた転送先の電話番号が消去され、転送されなくなります。

操作のヒント

- それぞれのモードで自動転送するように設定されている場合は、電話機の表示部に漢字表示付電話機、数字表示付電話機では「転送」、カナ表示付電話機、大形表示付電話機では「テンソウ」と表示されます。

お知らせ

- 自動転送（一般着信）をする／しないは、昼間／夜間／夜間(1)／夜間(2)ごとに取付け時に設定します。
取付け時設定
- 転送するためには、着信用とは別のISDN回線の空きチャンネルが必要です。

あらかじめ転送先を短縮ダイヤルやFFボタンに登録しておく、もっと簡単に設定することができます。

ワンタッチボタンで転送先を設定、確認、解除する

1 ワンタッチボタン※ → 2 **モニター**

※あらかじめ、転送先や、転送確認、転送解除を、個人短縮80～89（ワンタッチボタン）に設定する必要があります。

FFボタンで転送先を設定、確認、解除する

1 **モニター** → 2 **FFボタン**※ → 3 **モニター**

※あらかじめ、転送先や、転送確認、転送解除を登録した短縮ダイヤルを、FFボタンに設定する必要があります。

短縮ダイヤルに機能の登録を行う

■ 転送先電話番号の登録

1 **モニター** **設定/転送** **短縮** → 2 登録したい短縮番号※ →

3 **短縮** **＊** **＃** → 4 **＃** **⑥** **②** **①** →

5 夜間モード番号（1～4）と **＊** →

6 転送先の電話番号と **決定/メニュー
保留** → 7 **モニター**

※手順2には、個人短縮番号または共通短縮番号を入力します。

■ 転送先電話番号確認の登録

手順4～6の代わりに、**＃** **⑥** **②** **②** 夜間モード番号 **＊** を押す

■ 転送解除の登録

手順4～6の代わりに、**＃** **⑥** **②** **①** 夜間モード番号 **＊** **決定/メニュー
保留** を押す

●昼間/夜間モードごとに転送を行っている場合は、モードごとに設定、確認、解除の登録が必要です。

FFボタンに短縮ダイヤルを設定する

上記の方法で短縮ダイヤルに機能を登録し、170ページのNo.51の方法で設定を行います。

自動転送（一般着信）

外線から転送先を設定／変更する

外線から転送先を変更するには、転送先の電話番号を入力する方法と、電話をかけた電話機を転送先にする方法の2種類があります。

1 外線から本システムに電話をかける

- サブアドレスを通知できる電話機からかけてください。
- 電話をかけた電話機を転送先にするときは、発信者の電話番号が通知できる電話機からかけてください。

2 **サブアドレス** を押す

- この操作はお使いの電話機によって異なります。

3 サブアドレス設定変更パスワード（4ケタ）を押す

転送先の電話番号を入力する方法

4 **2 0** を押す

電話をかけた電話機を転送先にする方法

4 **2 1** を押す5 夜間モード番号（**1** ~ **4**）を押す

- 1**: 昼間モード **2**: 夜間モード **3**: 夜間（1）モード **4**: 夜間（2）モード

6 **✖** を押す

7 転送先の電話番号を押す

- 最大11ケタまで入力できます。

8 **発信** を押す

- この操作はお使いの電話機によって異なります。
- 「ブルル」という呼出し音が聞こえます。

9 受話器を戻す

6 **発信** を押す


- この操作はお使いの電話機によって異なります。
- 「ブルル」という呼出し音が聞こえます。

7 受話器を戻す

転送しないようにするには

転送先の電話番号を入力する方法の手順7を抜いて操作すると、登録されていた転送先の電話番号が消去され、転送されなくなります。

お知らせ

- サブアドレス変更パスワードは4ケタの数字で、取付け時に設定します。  **取付け時設定**
- サブアドレス変更パスワードを設定しないと、転送先の設定／変更はできません。
- この操作は電話（アナログ）回線、携帯電話からは行えません。
- この機能は、サブアドレス通知サービスを利用した機能です。
- **発信**を押したあと、「ブルル」ではなく「ツーツー」という音が聞こえた場合は、転送先の設定／変更がされていません。受話器を戻して手順1からやり直してください。

自動転送（個別着信）

外線から個別に電話機にかかってきた電話（サブアドレスやダイヤルイン、i・ナンバー、セレクト着信の個別着信など）を、あらかじめ設定しておいた外線の転送先へ、自動的に転送します。または、自動転送（一般着信）と同じ転送先へ転送することもできます。 取付け時設定

転送先の電話番号を設定する

指定

転送先の設定は、指定電話機（➡13ページ）から行います。
実際に転送するかどうかは、各電話機でセットします。（➡126ページ）

- 待ち受け中に
1 を押す

- 2 文字
設定/転送
 を押す

- 3 **①⑦** を押す

- 4 設定する電話機の内線番号を押す

- 5 転送先の電話番号を押す
•最大24ケタまで入力できます。

- 6 決定/メニュー
 を押す

- 7 を押す

設定した転送先電話番号を確認するには

- 待ち受け中に
1 を押す

- 2 確認/会議
 を押す

- 3 **①⑦** を押す

- 4 設定する電話機の内線番号を押す
•転送先の電話番号が表示されます。

- 5 を押す

転送しないようにするには

「転送先の電話番号を設定する」の手順5を抜いて操作します。登録されていた転送先の電話番号が消去され、転送されなくなります。

あらかじめ転送先を短縮ダイヤルやFFボタンに登録しておく、もっと簡単に設定することができます。

ワンタッチボタンで転送先を設定、確認、解除する

- 1 ワンタッチボタン※ ➡ 2
- ※あらかじめ、転送先や、転送確認、転送解除を、個人短縮80~89（ワンタッチボタン）に設定する必要があります。

FFボタンで転送先を設定、確認、解除する

- 1 ➡ 2 FFボタン※ ➡ 3
- ※あらかじめ、転送先や、転送確認、転送解除を登録した短縮ダイヤルを、FFボタンに設定する必要があります。

短縮ダイヤルに機能の登録を行う

■ 転送先電話番号の登録

- 1 ➡ 2 登録したい短縮番号※ ➡
- 3 ➡ 4 ➡
- 5 設定する電話機の内線番号 ➡
- 6 転送先の電話番号と 決定/メニュー
 ➡ 7
- ※手順2には、個人短縮番号または共通短縮番号を入力します。

■ 転送先番号確認の登録

手順4~6の代わりに、**④ ⑥ ① ②** 設定した電話機の内線番号を押す

■ 転送解除の登録

手順4~6の代わりに、**④ ⑥ ① ①** 設定した電話機の内線番号 決定/メニュー
 を押す

FFボタンに短縮ダイヤルを設定する

上記の方法で短縮ダイヤルに機能を登録し、170ページのNo.52の方法で設定を行います。

自動転送（個別着信）

自動転送（個別着信）するようにセットする

セットを行う電話機は、取付け時に設定しておく必要があります。☎**取付け時設定**
席を離れたり、外出するときなどに、各電話機にかかってきた外線からの電話を、前ページで設定した転送先へ自動転送するようにセットします。

待ち受け中に

1 **モニター** を押す

2 **＊** を押す

3 **9** **2** を押す

4 **＃** を押す

●不在ランプが点灯します。

5 **モニター** を押す

転送を解除するには

手順4で **＃** の代わりに **＊** を押します。

●不在ランプが消灯します。

ご注意

- 自動転送（個別着信）は、不在転送（⇒46 ページ）、不在設定（⇒45 ページ）と同時に設定できません。

操作のヒント

- 自動転送（個別着信）のセット中は、不在ランプが点灯します。
- 自動転送（個別着信）は、外線から転送先を変更することはできません。

自動転送（ダイヤルイングループ着信）

ダイヤルイングループ着信（➡142ページ）を、あらかじめダイヤルイングループごとに設定しておいた外線の転送先へ、自動的に転送します。または、自動転送（一般着信）と同じ転送先へ自動的に転送することもできます。☎**取付け時設定**

転送先の電話番号を設定する

指定

転送先の設定は、指定電話機（➡13ページ）から行います。

待ち受け中に

- 1 **モニター** を押す
- 2 **文字設定/転送** を押す
- 3 **3 0** を押す
- 4 ダイヤルイングループ番号（**1**～**8**）を押す
- 5 ***** を押す
- 6 転送先の電話番号を押す
●最大24ケタまで入力できます。
- 7 **決定/メニュー 保留** を押す
- 8 **モニター** を押す

設定した転送先電話番号を確認するには

待ち受け中に

- 1 **モニター** を押す
- 2 **確認/会議** を押す
- 3 **3 0** を押す
- 4 ダイヤルイングループ番号（**1**～**8**）を押す
- 5 ***** を押す ●転送先の電話番号が表示されます。
- 6 **モニター** を押す

転送しないようにするには

「転送先の電話番号を設定する」の手順6を抜いて操作します。登録されていた転送先の電話番号が消去され、転送されなくなります。

お知らせ

- 個別の電話機への着信（サブアドレス着信、ダイヤルインサービスやi・ナンバーサービスやセレクト着信の個別着信）を、一般着信と同じ転送先へ転送することができます。☎**取付け時設定**
- 自動転送（ダイヤルイングループ着信）をする／しないは、取付け時に設定します。☎**取付け時設定**

あらかじめ転送先を短縮ダイヤルやFFボタンに登録しておく、もっと簡単に設定することができます。

ワンタッチボタンで転送先を設定、確認、解除する

1 ワンタッチボタン※ → 2 **モニター**

※あらかじめ、転送先や、転送確認、転送解除を、個人短縮80～89（ワンタッチボタン）に設定する必要があります。

FFボタンで転送先を設定、確認、解除する

1 **モニター** → 2 FFボタン※ → 3 **モニター**

※あらかじめ、転送先や、転送確認、転送解除を登録した短縮ダイヤルを、FFボタンに設定する必要があります。

短縮ダイヤルに機能の登録を行う

■ 転送先電話番号の登録

- 1 **モニター** **設定/転送** **短縮** → 2 登録したい短縮番号※ →
- 3 **短縮** ***** **#** → 4 **#** **6** **3** **1** →
- 5 ダイヤルイングループと ***** →
- 6 転送先の電話番号と **決定/メニュー 保留** → 7 **モニター**

※手順2には、個人短縮番号または共通短縮番号を入力します。

■ 転送先番号確認の登録

手順4～6の代わりに、**#** **6** **3** **2** ダイヤルイングループ番号と ***** を押す

■ 転送解除の登録

手順4～6の代わりに、**#** **6** **3** **1** ダイヤルイングループ番号と ***** **決定/メニュー 保留** を押す

FFボタンに短縮ダイヤルを設定する

上記の方法で短縮ダイヤルに機能を登録し、170ページのNo.53の方法で設定を行います。

自動転送（ダイヤルイングループ着信）

外線から転送先を設定／変更する

外線から転送先を変更するには、転送先の電話番号を入力する方法と、転送先にしたい電話機に電話をかけることで設定する方法の2種類があります。

1 外線から本システムに電話をかける

- サブアドレスを通知できる電話機からかけてください。
- 電話をかけた電話機を転送先にするときは、発信者の電話番号が通知できる電話機からかけてください。

2 **サブアドレス** を押す

- この操作はお使いの電話機によって異なります。

3 サブアドレス設定変更パスワード（4ケタ）を押す

転送先の電話番号を入力する方法

4 **3** **0** を押す

5 ダイヤルイングループ番号（**1** ～ **8**）を押す

6 ***** を押す

7 転送先の電話番号を押す

- 最大11ケタまで入力できます。

8 **発信** を押す

- この操作はお使いの電話機によって異なります。
- 「ブルル」という呼出し音が聞こえます。

9 受話器を戻す

電話をかけた電話機を転送先にする方法

4 **3** **1** を押す

6 **発信** を押す


- この操作はお使いの電話機によって異なります。
- 「ブルル」という呼出し音が聞こえます。

7 受話器を戻す

転送しないようにするには

転送先の電話番号を入力する方法の手順7を抜いて操作すると、登録されていた転送先の電話番号が消去され、転送されなくなります。

お知らせ

- サブアドレス変更パスワードは4ケタの数字で、取付け時に設定します。  **取付け時設定**
- サブアドレス変更パスワードを設定しないと、転送先の設定／変更はできません。
- この操作は電話（アナログ）回線、携帯電話からは行えません。
- この機能は、サブアドレス通知サービスを利用した機能です。
- **発信**を押したあと、「ブルル」ではなく「ツーツー」という音が聞こえた場合は、転送先の設定／変更がされていません。受話器を戻して手順1からやり直してください。

一定時間応答しない場合に外線に転送する

外線から電話がかかってきたとき、一定時間応答しない場合、あらかじめ設定しておいた外線に転送します。着信音が鳴っている間は、社内の電話機で応答することができます。

転送するまでの時間を設定する 指定

転送するまでの時間は、指定電話機 (→13ページ) で設定を行います。この設定により外線からの電話を自動転送 (一般着信、個別着信、ダイヤルイングループ着信) するタイミングが設定されます。

待ち受け中に

1 モニター を押す

2 文字
設定/転送 を押す

3 4 0 を押す

4 転送するまでの時間 (0 ~ 4) を押す

0 : 0秒 (お買い上げ時の設定)

1 : 5秒

2 : 10秒

3 : 15秒

4 : 20秒

} スライド転送

5 決定/メニュー
保留 を押す

6 モニター を押す

設定した内容を確認するには

待ち受け中に

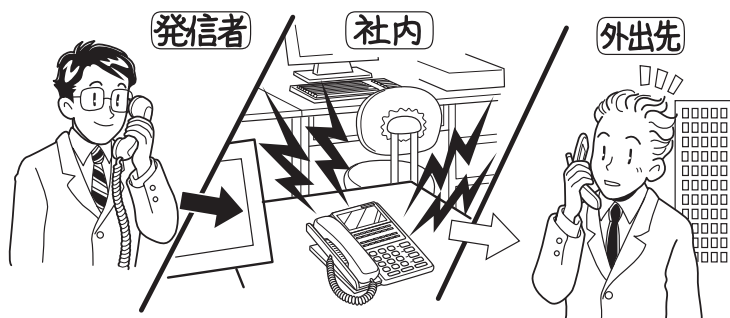
1 モニター を押す

2 確認/会議 を押す

3 4 0 を押す

4 設定した内容を確認する

5 モニター を押す



社内に誰がいるときは社内で電話を受け、いないときだけ外出先に転送したい場合などに使います。

操作のヒント

- 外線からかかってきたら、即時に転送したい場合は、0 (0秒) を選びます。

2カ所の転送先へ順番に転送する

外線から電話がかかってきたとき、あらかじめ設定しておいた最初の転送先が一定時間（お買い上げ時は10秒）応答しない場合、またはお話し中の場合、もう1つの転送先に転送します。会社にかかってきた電話を、まず自宅に転送し、応答しない場合には携帯電話に転送する、という使い方ができます。

ネクスト転送先の電話番号を設定する

指定

転送先の設定は指定電話機（➡13ページ）から行います。1つ目の転送先の設定は、自動転送の一般着信（➡123ページ）、個別着信（➡125ページ）、ダイヤルイングループ着信（➡127ページ）で設定します。

一般着信

個別着信

ダイヤルイングループ着信

1	待ち受け中に モニター を押す		
2	文字 設定/転送 設定/転送 を押す		
3	2 1 を押す	1 1 を押す	3 1 を押す
4	夜間モード番号 (1 ~ 4) を押す 1 : 昼間モード 2 : 夜間モード 3 : 夜間(1)モード 4 : 夜間(2)モード	外線からかかってきたら 転送する電話機の内線 番号を押す	ダイヤルイン グループ番号 (1 ~ 8) を押す
5	* を押す		* を押す
6	ネクスト転送先（2つめの転送先）の電話番号を押す ●最大24ケタまで入力できます。		
7	決定/メニュー 保留 を押す		
8	モニター を押す		

設定した内容を確認するには

手順2で **設定/転送** の代わりに **確認/全鍵** を押して、手順1~5（個別着信は手順1~4）の操作を行うと、設定した内容が表示されます。確認したら、**モニター** を押すと元の表示に戻ります。

転送を解除するには

手順6を抜いて操作します。登録されていたネクスト転送先の電話番号が消去され、転送されなくなります。

ご注意

- 外線からネクスト転送先の電話番号を設定することはできません。

操作のヒント

- 転送中は使用外線ランプすべてが赤色点灯となります。
- 2つ目の転送先で着信が受け付けられなかった場合（お話し中など）、一般着信またはダイヤルイングループ着信に切り替わります。
- 最初の転送先に転送してから、2つ目の転送先に転送するまでの時間（5~20秒（お買い上げ時は10秒））を設定できます。**取付け時設定**


外線へ転送中に内線電話機も同時に鳴らす

外線から電話がかかってきたとき、あらかじめ設定しておいた転送先に転送しますが、転送中も内線電話機を鳴らすことができます。内線電話機と転送先のどちらか先に電話をとった方が、電話を受けることができます。

社内に人がいるかわからないとき、社内と外出先の両方で着信音を鳴らし、できるだけお待たせしないで電話を受けたいときなどに使います。



操作のヒント

- 外線転送先が一定時間(20秒～120秒 ) 不応答の場合、転送先への回線は切断されます。この場合、一般着信またはダイヤルイングループ着信に切り替わります。
- 内線電話機が着信に応答した場合、内線電話機の鳴動および転送は停止します。
- スライド転送が設定されている場合、一定時間後に他の外線に転送しますが、着信した内線電話機はそのまま継続して鳴り続けます。

お知らせ

- デュアル着信機能を使う／使わないは、取付け時に設定します。 

特定の発信者からの電話だけを転送する

取付け時設定

外線から電話がかかってきたとき、発信者番号の通知により特定の相手からの電話だけを、あらかじめ設定しておいた転送先に転送します。または、特定の相手からの電話だけを転送しないようにすることもできます。電話がかかってきたときに転送する、または転送しない電話番号は、共通短縮ダイヤルの登録で設定します。(➡153ページ)

ISDN回線にかかってきた電話で、発信者番号と共通短縮ダイヤルに登録された番号が一致した場合、その発信者からの電話を転送する／しないを設定することができます。



また、かかってきた電話が番号を通知していない場合は、転送しないという設定もできます。



操作のヒント

- スライド転送、ネクスト転送、デュアル着信との組み合わせもできます。

お知らせ

- セレクト転送機能を使う／使わないは、取付け時に設定します。 取付け時設定

通話中に手動で転送する

取付け時設定

取付け時の設定により、電話に出たときに簡単な操作で他の携帯電話やPHSなどに転送することができます。

- 1 通話中の相手に転送することを伝え
決定/メニュー
保留 を押す

- 2 **発信** を押す

- 3 転送先の電話番号を押す

- 4 **井** を押す

- 5 相手が応答したら、転送する旨を連絡します

- 6 FFボタンに設定した **外線転送** を押す
 - 外線転送ボタンを設定していない場合は、**設定/転送** を押します。
 - 保留中の電話が転送されます。
 - 外線転送ランプが点灯します。
 - 転送先と転送元の外線ランプが赤色に点灯します。

- 7 受話器を戻す
 - 「ブー」という音を確認してから受話器を戻してください。

FFボタンに **外線転送** を設定するには

- 1 **モニター** 文字
設定/転送 を押す

- 2 設定したいFFボタンを押す

- 3 電話帳
短縮 **井** **1** を押す

- 4 決定/メニュー
保留 **モニター** を押す



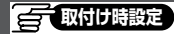
操作のヒント

- 手順1～4の代わりに、自動保留 (→151 ページ) を登録した短縮ダイヤル、またはワンタッチボタンを押して操作することもできます。
- 手動転送されてから、一定の時間(お買い上げ時の設定は30分)が経過すると、転送先に長時間通話防止のための警告音が聞こえ、約30秒後に自動的に電話が切れます。 取付け時設定
- 転送先が「相手応答を検出できない番号」も転送することができます。 取付け時設定

お知らせ

- 2Wayをご利用のときは、転送した電話の通話録音をすることができます。
- 2Wayの「取付けに設定する事項」でくずかごボックスの設定をしておくと、通話を転送したときにボックス指定をしていなくても指定のボックスに録音することができます。 取付け時設定
転送する前にボックス指定を行うと、指定したボックスに録音されます。

着信中に手動で転送する



外線から着信があっても、通話中で応答できない場合には、簡単な操作で他の外線へ転送することができます。この機能は、転送先電話番号をあらかじめ設定しておく必要があります。

1 通話中に
着信音が鳴っている間に、 **井** **5**
を押す
(漢字表示付電話機では を押す)

- この「着信中手動転送」の操作はFFボタンに設定できます。ボタンひとつでこの操作ができるようになります。
- 通話中以外にお助け転送するには、手順1の前に を押してから転送操作を行ってください。

2 あらかじめ設定した転送先へ転送される

- 転送先は、転送操作を行った電話機の個別着信(→125ページ)の転送先となります。
- 転送先が通話中の場合は、一般着信またはダイヤルイングループ着信に切り替わります。

FFボタンに を設定しておく
と便利です

1 を押す

2 設定したいFFボタンを押す

3 **井** **5** を押す

4 を押す



(通話中に別の外線から電話)

操作のヒント

- 転送先が一定時間(20秒~120秒) 不応答の場合、転送を取り消し、一般着信またはダイヤルイングループ着信となります。
- 転送先の電話番号の確認方法は、自動転送(個別着信)の設定(→125ページ)を参照してください。

お知らせ

- スライド転送が起動する前に本操作による転送が行われた場合、スライド転送は行われません。
- ネクスト転送を設定している場合は、ネクスト転送が行われます。
- デュアル着信(→131ページ)中に転送操作すると、内線電話機の鳴動は止まります。
- 他の外線で転送中(FFボタンに を設定しているときは、このランプが点灯中)の場合は、転送することはできません。
- 転送電話中の外線に割り込んで通話することはできません。
- 2Wayをご利用のときは、転送した電話の通話録音をすることができます。
- 通話中の電話機に、外線からの電話がかかっているときに転送することができます。他の内線電話機にかかっている外線からの着信をお助け転送することはできません。
- 通話していないときに外線からかかってきた場合も、上記と同じ操作方法で転送することができます。

NTTのフレックスホン（着信転送機能）を利用して外線着信を自動転送することができます。この機能を利用するには、NTTと契約が必要です。

フレックスホンの着信転送には一般着信、個別着信、ダイヤルイングループ着信の3種類の転送方法があります。転送先の指定は指定電話機（➡13ページ）で行います。

自動転送（着信転送）

一般着信

外線からかかってきた電話を、あらかじめ設定しておいた外線の転送先へ自動的に転送します。電話をかけてきた相手および転送先に、転送アナウンスを流すことができます。☎ 取付け時設定

- 転送先の電話番号の設定は、本システムの自動転送（一般着信）（➡123ページ）と同じ操作を行ってください。指定
- 外線から転送先を設定／変更するには、124ページの操作を行ってください。

個別着信

外線から個別の電話機にかかってきた電話（サブアドレスやダイヤルイン、i・ナンバー、セレクト着信の個別着信等）を、あらかじめ設定しておいた外線の転送先へ自動的に転送します。着信転送（一般着信）と同じ転送先へ転送することもできます。☎ 取付け時設定

電話をかけてきた相手および転送先に、転送アナウンスを流すことができます。☎ 取付け時設定

- 転送先の電話番号の設定は、本システムの自動転送（個別着信）（➡125ページ）と同じ操作を行ってください。指定
- 着信転送（個別着信）するように設定するには、126ページの操作を行ってください。
- 不在転送（➡46ページ）、不在設定（➡45ページ）と同時に設定できません。

ダイヤルイングループ着信

外線からダイヤルイン契約番号（➡139ページ）またはi・ナンバーの契約番号（➡140ページ）でかかってきた電話を、あらかじめ設定しておいた外線の転送先へ自動的に転送します。着信転送（一般着信）と同じ転送先へ転送することもできます。☎ 取付け時設定

電話をかけてきた相手および転送先に、転送アナウンスを流すことができます。☎ 取付け時設定

- 転送先の電話番号の設定は、本システムの自動転送（ダイヤルイングループ着信）（➡127ページ）と同じ操作を行ってください。指定
- 外線から転送先を設定／変更するには、128ページの操作を行ってください。

お知らせ

- 相手の方が本システムに電話をかけたときの通話料金は電話をかけた相手の方のご負担、本システムから転送先への通話料金は本システム側のご負担となります。
- 転送されない電話番号もあります。（フリーダイヤルなど）
- NTT側のサービス変更により変わることがあるため、詳しくはNTTにお問い合わせください。
- フレックスホン（着信転送機能）で自動転送する場合は、転送用に着信用と別のISDN回線の空きチャンネルは必要ありません。

NTTの付加サービスのフレックスホン（通信中転送機能）の契約が必要です。

フレックスホンの通信中転送

取付け時設定

外線の相手と通話中に、別の外線に転送することができます。

通話中の相手に転送することを伝え

- 1 を押す •通話中の相手を保留します。

- 2 転送先の電話番号を押す

- 3 を押す

- 4 相手が応答したら、転送する旨を連絡します

- 5 FFボタンに設定した を押す
 - 通話が転送されます。
 - 「ツー」という音が聞こえたら、転送完了です。

- 6 受話器を戻す

FFボタンに を設定するには

- 1 を押す

- 2 設定したいFFボタンを押す

- 3 を押す

- 4 を押す

FFボタンに を設定するには

通話中に手動で転送する（⇒133ページ）を参照して設定してください。

お知らせ

- を設定していないときは、手順1で を押しでも操作できます。ただし、 で通話を終了して、続けて電話をかける操作ができなくなります。 取付け時設定
- 手順1～3の代わりに、自動保留（⇒151ページ）を登録した短縮ダイヤル、またはワンタッチボタンを押して操作することもできます。
- 転送先の人に応答しないときは、 または を押すと通話に戻ります。
- 転送できるのは、かかってきた電話のみです。

NTTの回線サービスを利用して、いろいろな機能を使うことができます。電話（アナログ）回線で使える機能と、ISDN回線で使える機能がありますが、本システムの電話（アナログ）回線でお使いの場合は、**ISDN**の付いている機能はご利用になれません。

NTTのISDN回線（INSネット64）を使用している場合は、通話以外にもISDNならではのサービスを利用して、さらに便利にお使いになれます。

INSネット64は、1回線につき2チャンネル（通話路）を持ち、同時に2つの通話ができます。

NTTのサービスの詳細については、NTTにお問い合わせください。

ISDN回線と電話（アナログ）回線でお使いになれるサービス

ダイヤルイン ※	外線から特定の内線番号を呼び出すことができます。	操作ページ 139
ナンバー・ディスプレイ ※	外線から電話がかかってきたとき、相手の電話番号が通知されたときは電話番号を表示します。電話番号が通知されないときは、その理由を表示します。	144
ネーム・ディスプレイ ※	外線から電話がかかってきたとき、相手の名前が通知されたときは名前を表示します。	145

ISDN回線でお使いになれるサービス **ISDN**

発信者番号通知サービス	電話をかけた相手の電話機に電話番号を通知します。	143	
サブアドレス通知サービス	外線から特定の内線電話機を呼び出すことができます。ただし、電話（アナログ）回線から、本システムの内線電話機を呼び出すことはできません。	146	
i・ナンバー ※	外部から特定の内線電話機を呼び出すことができます。	140	
多重機能（フレックスホン）	着信転送機能		
	一般着信 ※	外線からかかってきた電話番号を、あらかじめ設定しておいた転送先に転送します。	135
	個別着信 ※	外線から個別の電話機にかかってきた電話（サブアドレスやダイヤルイン等）をあらかじめ設定しておいた転送先に転送します。	135
	ダイヤルイングループ着信 ※	外線からダイヤルイングループ着信でかかってきた電話を、あらかじめ設定しておいた転送先に転送します。	135
	INS キャッチホン ※	通話中に外線から電話がかかってきた場合、通話中の相手を保留にして、かかってきた相手と通話することができます。	148
通信中転送機能 ※	外線からかかってきた電話に出たあとに、他の人に転送します。	136	

この他にも、NTTの付加サービスを契約して次の機能を利用することができます。このシステムは、ステイミュラスプロトコル手順に対応しています。操作方法につきましては、NTTにお問い合わせください。

INSボイスワープ※ : 外線から電話がかかってきたときに、あらかじめ指定した転送先に自動的に転送するサービスです。

INSナンバー・リクエスト※ : 電話番号を通知しない人からの電話をおつなぎしないサービスです。番号を通知してからかけなおすように音声ガイダンスが流れます。この機能は、INSナンバー・ディスプレイのオプション機能です。

INSマジックボックス※ : お話中やご不在中など、かかってきた電話に出られないとき、センターが応答してメッセージを録音するサービスです。外出先の携帯電話、公衆電話からもメッセージの再生、消去が行えます。

※これらのサービスを利用するには、NTTと付加サービスの契約が必要です。

お知らせ

- NTT側の都合によりサービス内容が変更される場合がありますので、詳細についてはNTTにお問い合わせください。

ISDN回線でお使いの場合 ISDN

- NTTの付加サービスのフレックスホン（着信転送）を契約していなくても、本システム独自の機能を使って外線着信転送をすることができます。（→120～134ページ）
ただし、転送先へ発信するために、着信用とは別のISDN回線の空きチャンネルが必要です。

ISDN回線でお使いの場合 ISDN

- サブアドレス通知サービスを利用して以下の機能がお使いになれます。

外線から昼間/夜間モードを切り替える	外線から昼間/夜間モードを切り替えることができます。	172
ISDNクロードナンバリング	他の電話機システムの電話機を、内線を呼び出すのと同じ操作で簡単に呼び出すことができます。	147
外線から転送先を変更する	外線から着信転送（一般着信、ダイヤルイングループ着信）の転送先を変更することができます。	124 ～ 128
ルーム音声モニター	外出先から電話をかけ、室内の音を聞いたり、呼びかけることができます。	53

外線から、本システムの特定の外線電話機を呼び出す場合、契約者回線番号とは別に、それぞれの電話機にダイヤルインのための契約番号を設定し、その契約番号をダイヤルして直接外線電話機を呼び出すことができます。

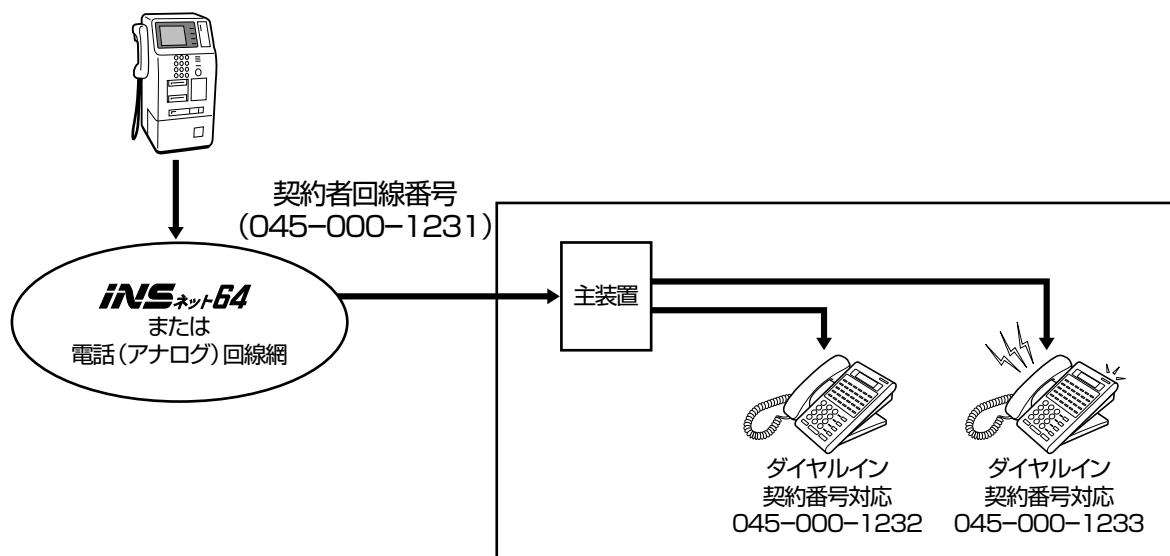
(ダイヤルイン個別着信)

ISDN回線でお使いの場合も、電話(アナログ)回線でお使いの場合もご利用になれますが、この機能を利用するにはNTTとの契約が必要です。

(例) 外線から契約者回線番号045-000-1231の、ダイヤルイン契約番号045-000-1233の電話機を呼び出す

外線から045-000-1233をダイヤルする

045-000-1233をダイヤル



● 契約者回線番号045-000-1231を通して、ダイヤルイン契約番号045-000-1233に電話がかかります。

● ISDN回線でお使いの場合は、仮想外線ボタン機能を使い、外線収容数にかかわらず、電話番号ごとに最大8個の外線ボタンを設定することもできます。(➡141ページ)

お知らせ

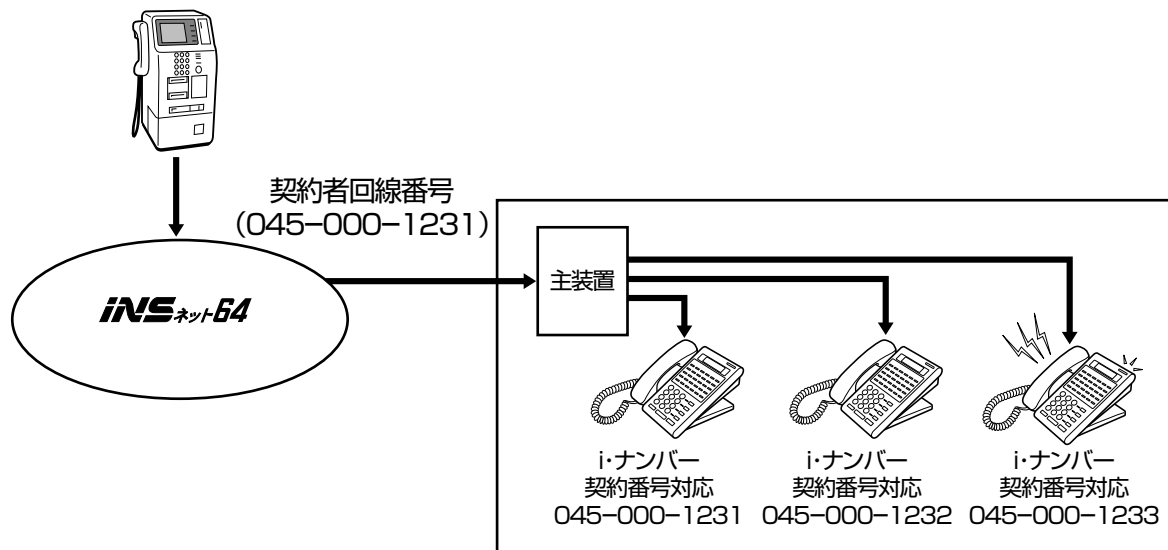
- ダイヤルイン契約番号は最大50個まで設定できます。
同一回線において、i・ナンバーとの併用はできません。
- 取付け時の設定により、以下のようなこともできます。
 - ・ ダイヤルイン契約番号ごとに着信音を設定できます。(音源4種類×周期8種類の組み合わせまたはメロディ保留音から選択可能)
 - ・ グローバル着信 **ISDN**
契約者回線番号に電話がかかると、設定した電話機すべてを呼び出すことができます。
 - ・ ダイヤルイングループ着信 **ISDN**
設定できる内容については、「ダイヤルイングループ着信」(➡142ページ)を参照してください。
 - ・ ダイヤルインボタン着信 **ISDN**
外線ボタンをダイヤルイン契約番号ごとに着信するかを設定することができます。例えば、ファクス着信用の外線ボタンに指定すると、外線ランプでファクスが使用中かどうかを確認することができます。
- 電話機ごとに発信用として使用する外線ボタンを指定することもできます。(外線捕捉優先指定)

契約者回線番号とは別の電話番号を契約できます。外線から、本システムの内線電話機を呼び出す場合、契約した電話番号に対応する電話機を設定し、その電話番号をダイヤルして直接内線電話機を呼び出すことができます。この機能を利用するには、NTTとの契約が必要です。

(例) 外線からi・ナンバー契約番号045-000-1233の電話機を呼び出す

外線から045-000-1233をダイヤルする

045-000-1233をダイヤル



- i・ナンバー契約番号045-000-1233に電話がかかります。(同時にご利用いただけるのは、2回線分までとなります。)

- ISDN回線でお使いの場合は、仮想外線ボタン機能を使い、外線収容数にかかわらず、電話番号ごとに最大8個の外線ボタンを設定することもできます。(⇒141ページ)

お知らせ

- i・ナンバーは、電話番号を最大3個(契約者回線番号を含む)契約することができます。同一回線において、ダイヤルインサービス、代表取扱サービスなどとの併用はできません。
- 取付け時の設定により、以下の機能を利用することができます。
 - ・ 電話番号ごとに特定の内線電話機を呼び出すことができます。
 - ・ 電話番号ごとに着信音を設定できます。(音源4種類×周期8種類の組み合わせまたはメロディ保留音から選択可能)
 - ・ i・ナンバーボタン着信
 - 電話番号ごとに着信させる外線ボタンを設定することができます。
 - ファクス着信用の外線ボタンを設定すると、外線ボタンのランプでファクスが使用中かどうかを確認することができます。
 - ・ i・ナンバーによるダイヤルイングループ着信機能
 - 利用できる機能については、「ダイヤルイングループ着信」(⇒142ページ)を参照してください。

仮想外線ボタン (ボタン着信)

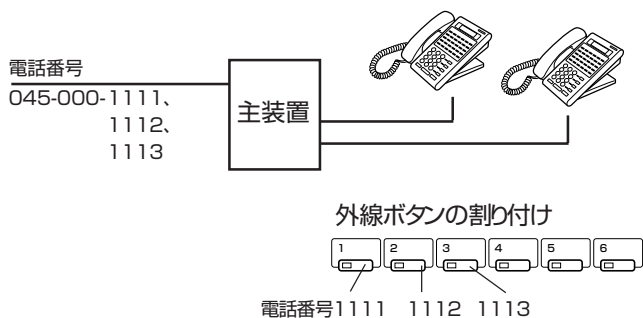
取付け時設定

ISDN回線のダイヤルイン/i・ナンバーサービスを利用することにより、外線収容数に関わらず、見かけ上、最大8つの外線をFFボタンに割り付けることができます。少ない外線収容数でも、電話番号ごとに着信する外線ボタンを分けたり、特定の電話機に着信させることができます。FFボタンへの割り付けは、取付け時に設定します。

外線ボタンの割り付け

電話番号ごとに着信するボタンを分けられます。

例：INS回線を1回線収容（i・ナンバー契約で3つの電話番号を使用）の場合。

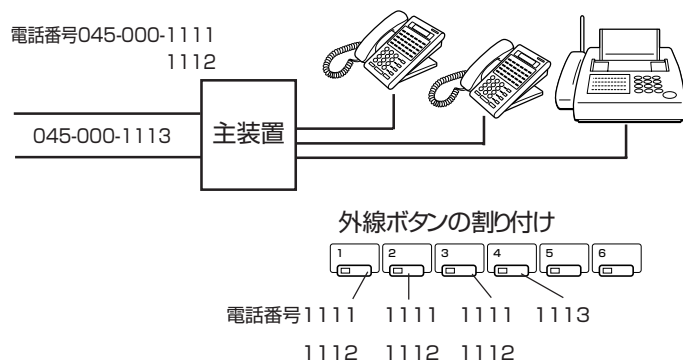


- どの外線にかかってきたのか、外線ボタンのランプ表示でわかります。
- 電話番号ごとに各外線ボタンに割り付けています。ただし、同時に使用可能なのは2チャンネルです。

着信する外線数の制限

特定の電話機（例：ファクス）への着信を制限することができます。

例：INSを2回線収容（代表組みおよび1回線はダイヤルイン契約を行い、全部で3つの電話番号を使用）の場合。



- 電話番号1111と1112は、最大3着信が可能（外線ボタン1～3）。電話番号1113は、外線ボタン4のみ着信可能（ファクス受信用など）となり、同時に1着信のみ着信可能です。ただし、同時に着信可能なのは4チャンネルです。

ご注意

- 電話（アナログ）回線の収容状況により、外線ボタンの数が制限されます。



お知らせ

- 外線ボタンの割り付けは、すべての内線電話機共通です。
- 発信時には、使用した外線ボタンに対応した発信者番号を通知します。
- 電話機ごとに発信用として使用する外線ボタンを指定することもできます。（外線捕捉優先指定）

ダイヤルイングループ着信

外線からかかってきた電話を、電話番号ごとに複数の電話機(ダイヤルイングループ)に着信するよう設定することができます。ダイヤルイングループは、最大8グループまで設定できます。

以下の3種類の着信を、ダイヤルイングループ着信に設定することができます。

<p>ダイヤルインの着信</p>	<p>特定の外線番号(ダイヤルイン契約番号)にかかってきた電話ごとに、ダイヤルイングループ着信させることができます。</p> <p>ダイヤルイン設定時に設定します。  取付け時設定</p>
<p>i・ナンバーの着信</p>	<p>特定の外線番号(i・ナンバー契約番号)にかかってきた電話ごとに、ダイヤルイングループ着信させることができます。</p> <p>i・ナンバー設定時に設定します。  取付け時設定</p>
<p>セレクト着信</p>	<p>電話をかけてきた相手からの発信者番号通知により、ダイヤルイングループ着信させることができます。</p> <p>指定電話機(➡13ページ)で、共通短縮ダイヤル(外線電話帳)を設定するときに、セレクト着信用の設定手順で、ダイヤルイングループを設定します。(➡153、157ページ) 指定</p>

お知らせ

- ダイヤルイングループのメンバー(内線番号)は取付け時に設定します。  **取付け時設定**

ダイヤルイングループ着信の自動転送

ダイヤルイングループ着信ごとに、外線に自動転送することができます。

- 外線着信転送の自動転送(➡120ページ)
- NTT付加サービスのフレックスホン(着信転送機能)(➡135ページ)

電話をかけた相手の電話機に、発信者電話番号を通知するサービスです。相手の電話機が電話（アナログ）回線の場合には、相手がナンバー・ディスプレイを契約している場合のみ電話番号を通知します。

ISDN回線でお使いの場合にご利用になれる機能です。

電話をかけたとき

本システムから電話をかけたとき、相手の電話機に電話番号が通知されます。

発信者番号の通知について

NTTに申し込んだ方法により、操作が異なります。

● 「通常通知」を選択している場合


通常のかけ方で、発信者の電話番号を通知します。相手の電話番号の前に「184」をつけてダイヤルすると、その通話に限り電話番号を通知しないようにします。

● 「通常非通知」を選択している場合

通常のかけ方では発信者の電話番号を通知しません。相手の電話番号の前に「186」をつけてダイヤルすると、その通話に限り電話番号を通知することができます。

通知方法の変更は、NTTへの申し込みが必要になります。

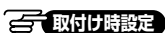
お知らせ

- 本システム側がダイヤルイン契約またはi・ナンバー契約をしていれば、電話をかけたときにダイヤルイン番号またはi・ナンバーの契約番号を通知することもできます。(ISDN回線でお使いの場合のみ利用できます)  **取付け時設定**
- 電話（アナログ）回線でお使いの場合も同じ方法で発信者番号を通知／非通知することができます。

外線から電話がかかってきたとき、発信者の電話番号が通知されたときは発信者の電話番号、通知されないときにはその理由を通知するサービスです。この機能を利用するには、NTTとの契約が必要です。

ISDN回線でお使いの場合も、電話（アナログ）回線でお使いの場合もご利用になれる機能です。

電話がかかってきたとき

外線から電話がかかってきたとき、発信者の電話番号が通知された場合には、着信音が鳴っている電話機すべてに、かけてきた相手（発信者）の電話番号が表示されるので相手の電話番号を確認してから電話を受けることができます。電話に应答すると相手の電話番号は消えますが、設定によって電話を受けたあとも電話番号を表示することができます。 

＜表示例：松下太郎さん（内線17番）の電話機にかかってきた場合＞

＜外線からかかってきたとき＞ 例：東京支店（03-0000-5678）からかかってきたとき

	漢字表示タイプ	カナ表示タイプ	大形表示タイプ	数字表示タイプ
名前登録なし	10月20日 SUN 13:30 着信 0300005678	0300005678 マツタ タロウ 17 発信者の電話番号 電話機の名前と内線番号	0300005678 マツタタロウ 17	0300005678
名前登録あり (外線電話帳/ 発信者名)	10月20日 SUN 13:30 東京支店 鈴木太郎 0300005678	トウキョウシテン マツタ タロウ 17 発信者の名前	トウキョウシテン マツタタロウ 17	

通知された電話番号が発信者名(⇒163ページ)または共通短縮ダイヤル(⇒153ページ)に名前を登録されている場合は、名前を表示します。

NTTとの契約により、下記のような表示になります。

相手の回線(かける側)		ISDN		電話(アナログ)	
		番号通知	番号非通知*	番号通知	番号非通知*
本システム側の回線(受ける側)	ISDN	○	△	○	△
	電話(アナログ)	○	×	×	×
相手の回線(かける側)	ISDN	○	△	○	△
	電話(アナログ)	×	×	×	×

○：相手の電話番号を表示します。 △：非通知理由を表示します。 ×：表示しません。

*：公衆電話、電話番号通知のできないネットワークからかけた場合も含まれます。

電話(アナログ)回線をお使いの方から電話番号が通知されたときは、本システムの着信回線がナンバー・ディスプレイを契約している場合に、電話番号が表示されます。

相手の電話番号が通知されないときは、以下のような表示になります。

表 示			内 容
漢字表示タイプ	カナ表示タイプ/ 大形表示タイプ	数字表示タイプ	
公衆電話	コウシュウデンワ	-[-	公衆電話から電話がかかってきたとき
非通知	ヒツウチ	-P-	「非通知」で電話がかかってきたとき
表示圏外	ヒョウジケンガイ	-0- または -5-	国際電話などで番号を通知できない電話がかかってきたとき

※NTTがサービス内容の変更や追加を行った場合には、表示内容が変わることがあります。

お知らせ

- 表示可能なケタ数を超える電話番号が通知された場合、先頭から表示可能なケタ数まで表示します。
- 本システムに接続される単独電話機、停電中の停電用電話機には、電話をかけてきた相手の電話番号は表示されません。
- 発信者の電話番号が通知されない場合には表示されません。

ネーム・ディスプレイはナンバー・ディスプレイのオプションサービスで、電話がかかってきたとき、発信者の電話番号と名前が通知された場合、発信者の電話番号と名前を表示するサービスです。

この機能を利用するには、NTTとの契約が必要です。

ISDN回線でも電話（アナログ）回線でもご利用になれるサービスです。

発信者の名前が表示できるのは漢字表示付電話機のみです。

電話がかかってきたとき

外線から電話がかかってきたとき、発信者の電話番号と名前が通知された場合には、着信音が鳴っている漢字表示付電話機すべてに、かけてきた相手（発信者）の名前が表示されるので、相手を確認してから電話を受けることができます。

表示例

松下一郎さん（内線17番）の電話に、鈴木商店の鈴木太郎さん（03-0000-5678）から
発信者番号と、発信者名前が通知されてかかってきた場合

- 通常は、名前が通知されても、通知された電話番号が漢字電話帳に登録されている場合は、漢字電話帳に登録された名前が表示されます。



- 設定により発信者から通知された名前をそのまま表示することもできます。☎ 取付け時設定

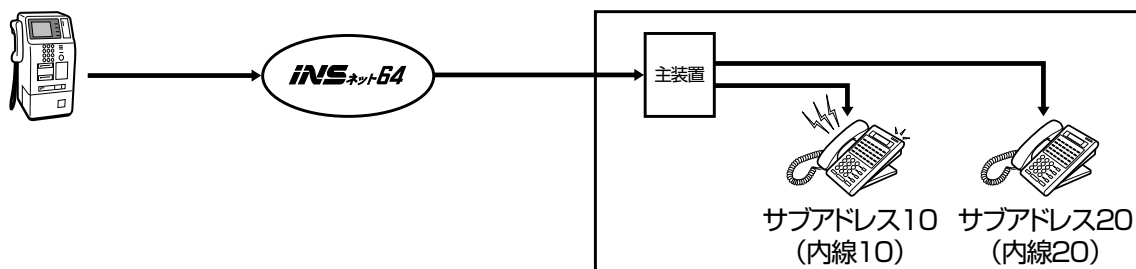


お知らせ

- 発信者名が通知されたら、表示された名前と発信者の電話番号が電話機に記録されます。着信履歴の発信者の名前と電話番号を、そのまま漢字電話帳に登録することができます。（➡68ページ）
- カナ／大形表示付電話機の場合、通知された発信者名は表示されませんが、通知された発信者番号により、発信者名または共通短縮ダイヤルに名前が登録されている場合は発信者名が表示されます。詳しい表示例は、ナンバー・ディスプレイ（➡144ページ）を参照してください。
- 通知された発信者名は、システム着信履歴への記録は行われません。

電話番号のあとに内線番号を押すことによって、外線から特定の内線電話機を直接呼び出すことができます。ただし、電話（アナログ）回線から本システムの内線電話機を呼び出すことはできません。

(例) 外線から045-000-1231 (契約者回線番号) の内線番号10の電話機を直接呼び出す



外線から特定の内線電話機を呼び出す

- 1 外線から契約者回線番号
(例：045-000-1231) を押す
●サブアドレスを通知できる電話機から電話をかけてください。

- 2 **サブアドレス** を押す
●この操作はお使いの電話機によって異なります。

- 3 サブアドレス番号 (例：**1** **0**) を押す

- 4 **発信** を押す
●この操作は電話機によって異なります。

本システムから外線の特定の内線電話機を呼び出す (サブアドレス発信)

(例) 本システムからISDN回線 03-0000-5678 (契約者回線番号) の内線番号10の電話機を呼び出す

- 1 受話器を取る

- 2 **発信** を押す

- 3 **0300005678** をダイヤルする

- 4 ***** を押す

- 5 サブアドレス番号 (例：**1** **0**) を押す

- 6 **#** を押す

ご注意

- このサービスは、相手の電話機が電話（アナログ）回線の場合は利用できません。

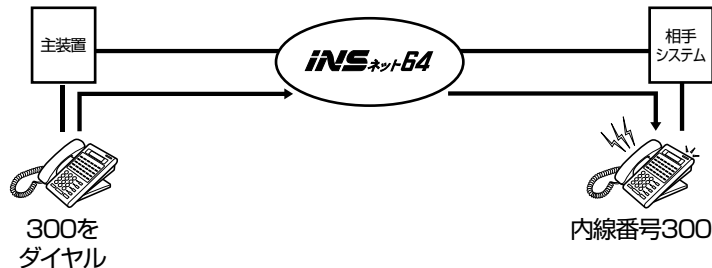
操作のヒント

- 本システムからかけるとき、手順6で **#** を押さなくても、設定した時間（お買い上げ時の設定は6秒）が経過すると、自動的に発信します。 **取付け時設定**
- サブアドレス番号は19ケタまで入力できます

ISDNクローズドナンバリング



ISDN回線でのサブアドレス着信機能を利用して、内線番号を押すだけで簡単に相手のシステムの内線電話機を呼び出すことができます。



1 受話器を取る

- 受話器を置いたまま電話をかけるには、**モニター** を押します。

2 内線番号を押す

- 自動的にISDN回線でサブアドレス発信が行われます。

ご注意

- 内線番号の1ケタ目の番号が、相手のシステムの内線番号の1ケタ目と重複しないようにしてください。
- 相手のシステムの電話番号をあらかじめ設定しておく必要があります。
- ISDN回線の空きチャンネルがないと呼び出すことができません。
- この機能を使うためには、相手のシステムがサブアドレス着信できる必要があります。
相手のシステムがサブアドレス着信できない場合、相手のシステムでは個別の電話機は呼び出されず、通常の外線着信となります。

お知らせ

- ISDN回線クローズドナンバリングは、自システムと相手システムの内線番号のケタ数が3ケタの場合に動作します。
- システム間接続によるクローズドナンバリング機能と併用することもできます。その場合、システム間接続(→109ページ)が動作しますが、システム間が使用中であれば、この機能が動作します。

通話中に電話がかかってきたときに、通話中の相手を保留にしておかかってきた相手と通話することができます。この機能を使うためには、NTTと通信中着信通知とフレックスホン（INSキャッチホン）の契約が必要です。

通話を切り替える

通話中に「プッ、プッ」と聞こえたら、以下の操作を行ってください。

1 を押す

●通話を保留にして、かかってきた相手との通話に切り替わります。

2 通話を切り替えるには、 を押す

●通話中の相手を保留にして、保留中の相手との通話に切り替わります。

お知らせ

- FF ボタンに を設定しておくこと、 を押す代わりに を押しても通話を切り替えることができます。FF ボタンに を設定する方法は、下記をお読みください。

FFボタンに を設定するには

1 を押す

2 を押す

3 設定したいFFボタンを押す

4 を押す

5 を押す

6 を押す

指定電話機編

指定

これ以降の13章「システム管理／登録」（150～180ページ）では、指定電話機による操作を説明しています。

デジタル多機能電話機の種類により登録操作できないものや、操作方法が異なるものがあります。

短縮ダイヤルの登録

短縮ダイヤルや各種の電話帳に電話番号や名前を登録する

よくかける電話番号を短縮ダイヤルや電話帳等に登録しておく、簡単な操作で電話をかけたり(➡56ページ)、発信者番号が通知されてかかってきたときに発信者の名前を表示(➡144ページ)したりすることができます。なお、漢字表示付電話機には、このほかに独立した電話帳があり、最大500件のデータを登録できます。(➡57ページ)

種類	登録操作を行う電話機の種類と登録内容	登録件数	登録できるケタ数
個人短縮ダイヤル (➡78、88、93ページ) 電話機ごとに、よくかける相手の電話番号等を登録します。	電話番号と名前 ● 数字表示付電話機では、名前は登録できません。	20カ所 短縮番号80～99	電話番号: 24ケタ以内(☎を含む) 名前:7文字以内
共通短縮ダイヤル<外線電話帳> (➡153～161ページ) 指定電話機で、システムで共通に使う電話番号を登録します。この共通短縮ダイヤルに名前を登録したものを<外線電話帳>と呼びます。	指定 電話番号と名前<外線電話帳> ● 数字表示付電話機では、名前は登録できません。	80カ所: 短縮番号00～79 または 800カ所: 短縮番号000～799 ☎ 取付け時設定	電話番号: 24ケタ以内(☎を含む) 名前:16文字以内
内線電話帳 (➡162ページ) 指定電話機で、取り付け時に設定された内線番号に名前を登録します。	指定 名前 ● 数字表示付電話機では、登録できません。	—	名前:10文字以内
索引名 (➡81ページ) 大形表示付電話機で、索引名を登録すると登録した索引名からはじまる名前を検索することができます。	大形 索引名	各電話機ごとに、目次画面に索引名を4つまで	索引名:4文字以内
発信者名 (➡163ページ) 指定電話機で登録しておく、電話がかかってきたときに相手の電話番号の代わりに名前を表示することができます。	指定 電話番号、名前 ● 数字表示付電話機では、登録できません。	100件	電話番号: 24ケタ以内 名前:16文字以内
特殊内線番号 (➡165ページ) 指定電話機で、他のシステムの内線番号等に名前をつけて登録しておく、内線電話帳から名前を検索して電話をかけることができます。	指定 他のシステムの内線番号、名前 ● 数字表示付電話機では、登録できません。	100件	他のシステムの内線番号:4ケタ以内 名前:10文字以内

指定 マークのついているものは、指定電話機から操作してください。(➡13ページ)

お知らせ

- 共通短縮ダイヤル(外線電話帳)を登録するときに、電話番号の後に☎を入れるか入れないかにより、ISDN回線でかけるとき、下記のような違いがあります。電話(アナログ)回線でお使いの場合は、電話番号の後に☎を入れて登録する必要はありません。

電話番号の後に☎を入れて登録すると	共通短縮ダイヤル(外線電話帳)を使って電話をかけるとき、相手を選んだ後に☎を押す必要がありません。
電話番号の後に☎を入れないで登録すると	共通短縮ダイヤル(外線電話帳)を使って電話をかけるとき、相手を選んだ後に☎を押す必要があります。
- 共通短縮ダイヤルは電話帳編集ツールを使ってパソコンから登録・編集することもできます。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 漢字表示付電話機でも短縮ダイヤルを登録することができます。ただし、短縮ダイヤルでかける場合には、FFボタンに機能を設定する必要があります。(➡56、168～170ページ)

短縮ダイヤルの登録

電話番号に登録できる内容

短縮ダイヤルには「番号」以外にも、「ポーズ」なども電話番号として登録することができます。

項目	登録操作	内容
ポーズ	クリア 再ダイヤル	<ul style="list-style-type: none"> ● NTT以外の通信事業者回線、国際電話番号など、ポーズが必要な電話番号を登録するときに使います。 <p><電話（アナログ）回線でお使いの場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電話番号を入力中に クリア再ダイヤル を押すと、電話をかけるときに クリア再ダイヤル のところで約3.2秒間のポーズが入ります。
ブーンダイヤル (短縮ダイヤルの中に短縮ダイヤルを登録)	電話帳短縮 + 短縮番号	<ul style="list-style-type: none"> ● 短縮ダイヤルを登録するときに、電話番号の代わりに短縮ダイヤルを登録することができます。長い電話番号を登録したい場合に使います。 ● 短縮ダイヤルの電話番号は、1件につき2つまで登録することができます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1件あたりの短縮ダイヤルには最大24ケタまで入力できます。短縮ダイヤルの中に2つの短縮ダイヤルを登録すると、最大66ケタまでの電話番号が登録できます。 ・ 短縮ダイヤルが含まれている短縮ダイヤルは、さらに他の短縮ダイヤルに登録することはできません。例えば、短縮ダイヤル00を短縮ダイヤル20に登録した場合、短縮ダイヤル20は他の短縮ダイヤルに登録できません。 ● 共通短縮ダイヤルに個人短縮ダイヤルを登録することはできません。
プッシュ信号 転換	電話帳短縮 * *	<ul style="list-style-type: none"> ● ISDN回線をお使いの場合は、この操作は不要です。 <p><電話（アナログ）回線でお使いの場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ● プッシュ信号を送りたい場合には、電話番号の中に 電話帳短縮 * * を登録すると 電話帳短縮 * * 以降の電話番号をプッシュ信号に変換して送ります。
短縮ダイヤル 表示制御	電話帳短縮 * 2	<ul style="list-style-type: none"> ● 暗証番号などを登録しておいて、発信時に表示したくない場合に使います。電話番号を入力中に、電話帳短縮 * 2 を押し、表示したくない番号を入力し、再度 電話帳短縮 * 2 を押し、電話帳短縮 * 2 には含まれた番号を発信時に表示しません。
内線発信/ 機能アクセス	電話帳短縮 * 井	<ul style="list-style-type: none"> ● 電話番号の前に 電話帳短縮 * 井 を押し、内線電話機を呼び出すことができます。
外線自動選局 発信	電話帳短縮 * 0	<ul style="list-style-type: none"> ● 電話番号の前に 電話帳短縮 * 0 を押し、0発信の外線が使えます。
	電話帳短縮 * 9 4 ~ 9 6	<ul style="list-style-type: none"> ● 電話番号の前に 電話帳短縮 * 9 4 ~ 9 6 を押し、9 4 ~ 9 6 に指定された外線が使えます。
自動保留 ISDN	電話帳短縮 井 4	<ul style="list-style-type: none"> ● 電話番号の前に 電話帳短縮 井 4 を押し、通話中の外線を自動的に保留にして、登録した電話番号に発信します。電話番号が登録されていない場合は保留されません。

お知らせ

- 再ダイヤルやコールバックをコピーして、短縮ダイヤルに登録することもできます。(→74、84ページ)

短縮ダイヤルの登録

名前入力のしかた

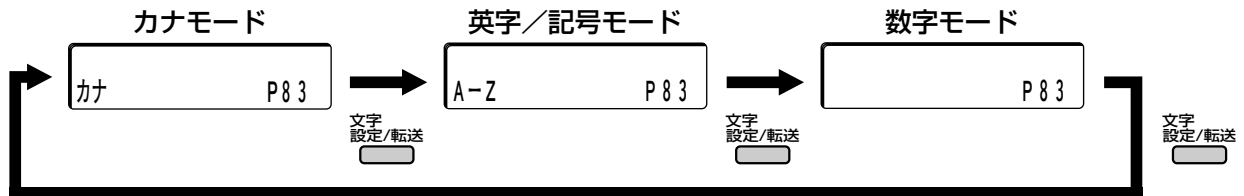
漢字

カナ

大形

個人短縮ダイヤル、共通短縮ダイヤル<外線電話帳>、内線電話帳、索引名、発信者名に名前を入力して登録することができます。名前の入力方法は、それぞれの登録操作で共通です。

入力モードの選択のしかた



- 入力モードは、名前入力可能な状態のときに変更できます。それぞれの名前登録の登録可能な文字数を超えると、入力モードが変更できなくなります。
フック または **クリア** **再ダイヤル** で不要な文字を削除してから入力モードを変更してください。

名前の入力、ダイヤルボタンを使って入力します。押す回数によって、入力できる文字が変わります。名前を入力するときは、文字入力画面を表示してから入力します。


モード ボタン	カナモード	英字/記号モード	数字
1 (ア)	ア イ ウ エ オ →ア イ ウ エ オ		1
2 (カ)	カ キ ク ケ コ	A B C a b c	2
3 (サ)	サ シ ス セ ソ	D E F d e f	3
4 (タ)	タ チ ツ テ ト ッ	G H I g h i	4
5 (ナ)	ナ ニ ヌ ネ ノ	J K L j k l	5
6 (ハ)	ハ ヒ フ ヘ ホ	M N O m n o	6
7 (マ)	マ ミ ム メ モ	P Q R S p q r s	7
8 (ヤ)	ヤ ユ ヨ ヤ ユ ヨ	T U V t u v	8
9 (ラ)	ラ リ ル レ ロ	W X Y Z w x y z	9
0 (ワ)	ワ ヲ ン ` ° - () ・	& ' " , . / + ! : ; = _	0
* (＊)	1文字分削除して、カーソルを左へ移動します。		*
# (＃)	スペースを入力し、カーソルを右へ移動します。		#

- 確認/会議** : 先頭画面に戻ります。
- クリア** **再ダイヤル** : 入力した文字を1文字分消去します。
- 終了** **フック** : 入力した文字をすべて消去します。
- 電話帳** **短縮** : 内容を再表示します。











- 検索** **音量** (▼音量▲) : 名前や電話番号等の入力操作中に **音量** (▼音量▲) を押すと、入力した内容は登録されず、同じ項目の前 (▲) 、後 (▼) の登録画面に移ります。

お知らせ

- 名前の前にスペースがあると検索できないため、名前の最初はスペースをあげないで入力してください。
- 名前を新規に登録するときは、**フック** または **クリア** **再ダイヤル** で文字を削除してから入力してください。

共通短縮ダイヤル（外線電話帳）は、短縮番号 00 ~ 79（000~799 ）に登録できます。電話番号は1件につき24ケタまで入力できます。共通短縮ダイヤルは、指定電話機（⇒13ページ）でのみ登録できます。

共通短縮ダイヤル（外線電話帳）を登録する

共通短縮登録メニューを選ぶ	<p>待ち受け中に 1 モニター を押す ●モニターランプが点灯します。</p> <p style="text-align: right;">文字設定/転送   4 を押す</p> <p style="text-align: right;">→ タンシユク No=> キョウツウタンシユク トウロク</p> <p>2 登録したい短縮番号を押す ●名前を付けて登録する場合は、2ケタの共通短縮番号でも、頭に0を付けて必ず3ケタで入力してください。</p> <p style="text-align: center;"> 0 0 0 ~ 0 7 9 (0) (0) (0) ~ (7) (9) (9) </p> <p>●短縮番号を押さないで 保留 を押すと、空いている1番小さい短縮番号を自動的に選びます。</p> <p style="text-align: right;">保留 を押す</p> <p style="text-align: right;">→ (035) タンシユク カナ 035 (短縮番号035を選んだ場合)</p>
名前を入力する	<p>3 名前を入力する</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">スズキ カナ 035</p> <p>(スズキを入力した場合)</p> <p>●  または  を押して文字を消去してから入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・  : 1文字消去 ・  : 全文字消去 <p>●16文字まで入力できます。</p> <p>●文字入力の方法は⇒152ページ。</p> <p>●名前を登録しない場合は、何も入力しないで 保留 を押して次の手順に進んでください。</p> <p style="text-align: right;">保留 を押す</p> <p style="text-align: right;">→ スズキ 035</p> <p>●電話番号の登録画面が表示されます。</p>
電話番号を入力する	<p>4 登録したい電話番号と # を押す</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">0450004567# スズキ 035</p> <p>(045-000-4567と#を入力した場合)</p> <p>●電話番号と # の合計を24ケタ以内で入力してください。</p> <p>● # を入れないで登録することもできます。(⇒150ページ)</p> <p style="text-align: right;">保留 を押す</p> <p style="text-align: right;">→ チャクシンオン => (0-32) 035</p> <p>●着信音の選択画面が表示されます。</p>
セレクト着信用の設定をする	<p>セレクト着信／転送機能(⇒37、132ページ)を使わない場合は、 の  を押して、手順9に進んでください。手順5~8（着信音や着信先などの選択）の操作を省略することができます。なお、手順6、7、8で  の  を押した場合も、手順9に進みます。</p> <p>5 着信音の番号を押す</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">チャクシンオン =>1 (0-32) 035</p> <p>(着信音「1」を入力した場合)</p> <p>●着信音は33種類（0~32）あります。(⇒186ページ)</p> <p>●着信音を設定しない場合は何も入力しないで 保留 を押して次の手順に進んでください。</p> <p>●着信音を設定しない場合は、取付け時に設定された着信音が使用されます。</p> <p>●着信音を設定するときは、必ず手順6または手順7でどの電話機を鳴らすかを設定してください。</p> <p style="text-align: right;">保留 を押す</p> <p style="text-align: right;">→ チャクシンサキNo => (ナイセンNo) 035</p> <p>●着信先の選択画面が表示されます。</p>

セレクト着信用の設定をする

6 着信先の番号を押す

チャクシンサキ =>12
(ナイセンNo) 035

(内線番号「12」を入力した場合)

- この設定により、「個別着信」します。(→14、37ページ)
- 個別の電話機に着信させない場合は、何も入力しないで **保留** を押して次の手順に進んでください。

保留 を押す

D1グループNo =>
(1-8) 035

- ダイヤルイングループの選択画面が表示されます。

7 ダイヤルイングループ (1~8) を押す

D1グループNo =>3
(1-8) 035

(D1グループ番号「3」を入力した場合)

- ダイヤルイングループを設定しない場合は、何も入力しないで **保留** を押して次の手順に進んでください。
- この設定はISDN回線でお使いの場合のみ有効です。 **ISDN**

保留 を押す

セレクトモード =>
(0-1) 035

- セレクト転送 [する / しない] の選択画面が表示されます。

8 セレクト転送 [する (1) / しない (0)] を押す

セレクトモード =>1
(0-1) 035

(セレクト転送する「1」を入力した場合)

- 初期値は「しない (0)」です。セレクト転送を設定しない場合は、何も入力しないで **保留** を押して次の手順に進んでください。

保留 を押す

9 登録が完了し、次の短縮ダイヤルの登録画面が表示される

(036) タンシュク
カナ 036

- 続けて登録するには、手順2~9を行います。

登録の完了

終了

10 共通短縮ダイヤルの登録を終了する場合は、**モニター** を押す

お知らせ

- ダイヤルイングループのメンバー (内線番号) は取付け時に設定します。 **取付け時設定**
- あらかじめ共通短縮ダイヤルに電話番号と相手の名前を登録しておく、登録した番号の方から電話がかかってきたときに、名前を表示することができます。 **取付け時設定**
- 登録した共通短縮番号は、番号順ではなく、アイウエオ、ABC 順に表示されます。(先頭から8文字が並び替えの対象となります)
- セレクト転送をご利用の場合は、あらかじめ設定が必要です。 **取付け時設定**

登録済みの共通短縮ダイヤルを修正／消去する

短縮番号から検索して修正、消去するには

153ページの手順2で、修正または消去したい短縮番号を入力して操作を行ってください。

登録する方法と同じ操作で修正、消去することができます。

名前か、電話番号かどちらか一方のみを修正したい場合は、修正しなくてもよい手順（名前なら手順3、電話番号なら手順4）では、**保留** を押して次の手順に進んでください。

名前から検索して修正、消去するには

名前から検索する	<p>1 153ページの手順1の後に 文字設定/転送 を押す</p>	<p>→ ナマエケンサク => カナ</p>
	<p>2 検索したい名前の先頭文字(最大4ケタ)を入力する</p> <p>ナマエケンサク =>スズキ カナ (スズキを入力した場合)</p>	<p>→ 検索 (▼音量▲) を押す</p> <p>0450004567# スズキ 035</p> <p>●修正したい共通短縮ダイヤルが表示されます。</p> <p>保留 を押す</p>
名前を修正する	<p>3 名前を修正、消去する</p> <p>マツシタ 035 カナ (マツシタを入力した場合)</p> <p>●クリア または 終了 を押して文字を消去してから入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●クリア : 1文字消去 ●終了 : 全文字消去 <p>●16文字まで入力できます。</p> <p>●文字入力の方法は⇒152ページ。</p> <p>●修正、消去しない場合は、何も入力せず、保留 を押して手順5へ進みます。</p>	<p>→ 保留 を押す</p> <p>(035) タンシユク カナ 035</p> <p>●電話番号の修正画面が表示されます。</p>
電話番号を修正する	<p>4 電話番号を修正、消去する</p> <p>0300004321# マツシタ 035 (03-0000-4321と#を入力した場合)</p> <p>●終了 を押して、消去します。</p> <p>●そのまま電話番号を入力すると修正できます。</p> <p>●修正、消去しない場合は、何も入力せず、保留 を押して手順5へ進みます。</p>	<p>→ 保留 を押す</p> <p>チャクシンオン => (0-32) 001</p> <p>●着信音の選択画面が表示されます。</p>
セレクト着信用の設定をする	<p>5~8 153~154ページの手順5~8と同じ方法で修正または消去する</p> <p>●修正、消去しない場合は、何も入力せず 保留 を押して次の手順に進んでください。</p>	

登録の完了	<p>9 登録が完了する</p> <div data-bbox="293 277 558 344" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ナマIケンサク => カナ</div> <ul style="list-style-type: none">登録が完了し、名前検索の画面に戻ります。続けて修正、消去したい場合は、手順2～9を繰り返します。このあと、短縮番号から検索して修正、消去したい場合は、確認/会議 を押すと、153ページの手順2からの操作で修正、消去ができます。
す終 る了	<p>10 登録を終了する場合は、モニター を押す</p>

名前や電話番号を確認するには

登録方法と同じ操作で確認できます。手順3～8で何も入力せずに **保留** を押して操作します。

共通短縮ダイヤル（外線電話帳）に名前を登録しておくことで登録した名前から検索して電話をかけることができます。

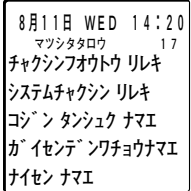
共通短縮ダイヤル（外線電話帳）を登録する

例：以下の操作は、名前：鈴木、電話番号：045-000-4567の場合で説明しています。

共通短縮登録メニューを選ぶ

1 待ち受け中にメニュー▼ページを押す

●メニュー画面の2ページ目が表示されます。

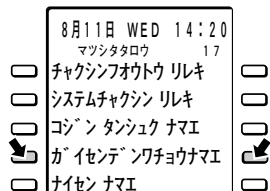


(2ページ目)

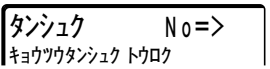
モニターを押す

モニターランプが点灯

2 ガイセンデンワチョウ ナマエを押す



●登録画面が表示されます。

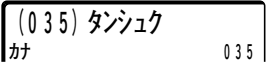


3 登録したい短縮番号を押す

●名前を付けて登録する場合は、2ケタの共通短縮番号でも、頭に0を付けて必ず3ケタで入力してください。

●短縮番号を押さずに [保留] を押すと、空いている1番小さい短縮番号を自動的に選びます。


保留を押す



(短縮番号035を選んだ場合)

名前を入力する


4 名前を入力する



(スズキを入力した場合)

●電話番号の登録画面が表示されます。

保留を押す

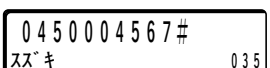


●電話番号の登録画面が表示されます。

- クリア または 終了 を押して文字を消去してから入力してください。
 - クリア (消イヤル) : 1文字消去
 - 終了 (フック) : 全文字消去
- 16文字まで入力できます。
- 文字入力の方法は⇒152ページ。
- 名前を登録しない場合は、何も入力しないで [保留] を押して次の手順に進んでください。

電話番号を入力する

5 登録したい電話番号と (井) を押す

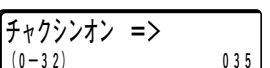


(045-000-4567と#を入力した場合)

●電話番号と (井) の合計を24ケタ以内で入力してください。

●(井) を入れないで登録することもできます。(⇒150ページ)

保留を押す



●着信音の選択画面が表示されます。

セレクト着信用の設定をする

セレクト着信／転送機能(⇒37、132ページ)を使わない場合は、**音量** の **▼** を押して、手順10に進んでください。手順6～9(着信音や着信先などの選択)の操作を省略することができます。なお、手順6、7、8、9で **音量** の **▼** を押した場合も、手順10に進みます。

6 着信音の番号を押す

チャクシンオン =>1
(0-32) 035

(着信音「1」を入力した場合)

- 着信音は33種類(0～32)あります。(⇒186ページ)
- 着信音を設定しない場合は何も入力しないで **保留** を押して次の手順に進んでください。
- 着信音を設定しない場合は、取付け時に設定された着信音が使用されます。
- 着信音を設定するときは、必ず手順7または手順8でどの電話機を鳴らすかを設定してください。

保留 を押す

チャクシンサキNo =>
(ナイセンNo) 035

- 着信先の選択画面が表示されます。

7 着信先の番号を押す

チャクシンサキNo =>12
(ナイセンNo) 035

(内線番号「12」を入力した場合)

- この設定により、「個別着信」します。(⇒14、37ページ)
- 個別の電話機に着信させない場合は、何も入力しないで **保留** を押して次の手順に進んでください。

保留 を押す

DIグループNo =>
(1-8) 035

- ダイヤルイングループの選択画面が表示されます。

8 ダイヤルイングループ(1～8)を押す

DIグループNo =>3
(1-8) 035

(DIグループ番号「3」を入力した場合)

- ダイヤルイングループを設定しない場合は、何も入力しないで **保留** を押して次の手順に進んでください。
- この設定はISDN回線でお使いの場合のみ有効です。**ISDN**

保留 を押す

セレクトモード =>
(0-1) 035

- セレクト【転送する／しない】の選択画面が表示されます。

9 セレクト転送【する(1)／しない(0)】を押す

セレクトモード =>1
(0-1) 035

(セレクト転送する「1」を入力した場合)

- 初期値は「しない(0)」です。セレクト転送を設定しない場合は、何も入力しないで **保留** を押して次の手順に進んでください。

保留 を押す

10 登録が完了し、次の短縮ダイヤルの登録画面が表示される

(036) タンシュク
カ 036

- 続けて登録するには、手順3～10を行います。

登録の完了

11 共通短縮ダイヤルの登録を終了する場合は、**モニター** を押す

お知らせ

- ダイヤルイングループのメンバー(内線番号)は取付け時に設定します。**取付け時設定**
- あらかじめ共通短縮ダイヤルに電話番号と相手の名前を登録しておく、登録した番号の方から電話がかかってきたときに、名前を表示することができます。**取付け時設定**
- 登録した共通短縮番号は、番号順ではなく、アイウエオ、ABC順に表示されます。(先頭から8文字が並び替えの対象となります)
- セレクト転送をご利用の場合は、あらかじめ設定が必要です。**取付け時設定**


登録してある電話番号を変更するには、以下の方法で名前から検索して変更することができます。

共通短縮ダイヤル（外線電話帳）の電話番号を変更する









共通短縮ダイヤルメニューを選ぶ	<p>待ち受け中に</p> <p>1 メニュー を押す</p> <p>☐ メニュー を押す</p> <p>●メニュー画面が表示されます。</p>	<p>➡</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>8月11日 WED 14:20 マツシタタロウ 17 コジ`ン`タンシユクダ`イヤル ガ`イセンテ`ンワチョウ ナイセンテ`ンワチョウ ハッシ`ン`リレキ チャクシツウワ`リレキ</p> </div>															
	<p>2 ガイセンデンワチョウを押す</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> <p>8月11日 WED 14:20 マツシタタロウ 17 ☐ コジ`ン`タンシユクダ`イヤル ☐ ☐ ガ`イセンテ`ンワチョウ ☐ ☐ ナイセンテ`ンワチョウ ☐ ☐ ハッシ`ン`リレキ ☐ ☐ チャクシツウワ`リレキ ☐</p> </div> <div> <p>➡</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">ア`オ</td><td>ハ`ホ</td></tr> <tr><td>カ`コ</td><td>マ`モ</td></tr> <tr><td>サ`ソ</td><td>ヤ`ン</td></tr> <tr><td>タ`ト</td><td></td></tr> <tr><td>ナ`ノ</td><td></td></tr> </table> </div> </div> </div> <p>●検索画面が表示されます</p> <p>●英文字の目次に戻すには ▼ページ、カナに戻すには ページ▲ を押します。</p>	ア`オ	ハ`ホ	カ`コ	マ`モ	サ`ソ	ヤ`ン	タ`ト		ナ`ノ							
ア`オ	ハ`ホ																
カ`コ	マ`モ																
サ`ソ	ヤ`ン																
タ`ト																	
ナ`ノ																	
変更する名前を検索する	<p>3 変更したい名前の1文字目に対応するワンタッチボタンを押す</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">ア`オ</td><td>ハ`ホ</td><td>☐</td></tr> <tr><td>カ`コ</td><td>マ`モ</td><td>☐</td></tr> <tr><td>☐ サ`ソ</td><td>ヤ`ン</td><td>☐</td></tr> <tr><td>☐ タ`ト</td><td></td><td>☐</td></tr> <tr><td>☐ ナ`ノ</td><td></td><td>☐</td></tr> </table> </div> <div> <p>➡</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>モニター ^{カナ/英字設定/転送} モニター を押す</p> <p>ス`キ`イ`ロウ ス`キ`タ`ロウ ス`キ`ショウ`テン ス`タ`ジ`ロウ セ`ン`ダ`イ`シ`テ`ン</p> </div> </div> </div> <p>●検索結果の画面が表示されます</p> <p>●▼ページ▲ で変更したい名前の画面を表示します。</p>	ア`オ	ハ`ホ	☐	カ`コ	マ`モ	☐	☐ サ`ソ	ヤ`ン	☐	☐ タ`ト		☐	☐ ナ`ノ		☐	
	ア`オ	ハ`ホ	☐														
カ`コ	マ`モ	☐															
☐ サ`ソ	ヤ`ン	☐															
☐ タ`ト		☐															
☐ ナ`ノ		☐															
<p>4 変更したい名前のワンタッチボタンを押す</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">☐ ス`キ`イ`ロウ</td><td>☐</td></tr> <tr><td>☐ ス`キ`タ`ロウ</td><td>☐</td></tr> <tr><td>☐ ス`キ`ショウ`テン</td><td>☐</td></tr> <tr><td>☐ ス`タ`ジ`ロウ</td><td>☐</td></tr> <tr><td>☐ セ`ン`ダ`イ`シ`テ`ン</td><td>☐</td></tr> </table> </div> <div> <p>➡</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ス`キ`タ`ロウ</p> </div> </div> </div> <p>●変更したい名前の画面が表示されます</p>	☐ ス`キ`イ`ロウ	☐	☐ ス`キ`タ`ロウ	☐	☐ ス`キ`ショウ`テン	☐	☐ ス`タ`ジ`ロウ	☐	☐ セ`ン`ダ`イ`シ`テ`ン	☐							
☐ ス`キ`イ`ロウ	☐																
☐ ス`キ`タ`ロウ	☐																
☐ ス`キ`ショウ`テン	☐																
☐ ス`タ`ジ`ロウ	☐																
☐ セ`ン`ダ`イ`シ`テ`ン	☐																
電話番号を入力する	<p>5 登録したい電話番号と ☎ を押す</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> <p>0300004321# ス`キ`タ`ロウ</p> <p>(03-0000-4321と#を) 入力した場合</p> </div> <div> <p>●電話番号と ☎ の合計を24ケタ以内で入力してください。</p> <p>●☎ を入れないで登録することもできます。(➡150ページ)</p> </div> </div>	<p>➡</p> <p>保留 を押す</p> <p>●続けて登録するには、設定/転送 を押してから手順4~5を行います。</p>															
	<p>6 登録を終了する場合は、モニター を押す</p>																

消去するには

電話番号を消去するには手順5で何もしないで **保留** を押します。

共通短縮ダイヤル（外線電話帳）は、短縮番号 00 ~ 79（000~799 ）に登録できます。電話番号は1件につき24ケタまで入力できます。共通短縮ダイヤルは、指定電話機（⇒13ページ）でのみ登録できます。

電話番号を登録する

共通短縮登録メニューを選ぶ	1	待ち受け中に  を押す	●モニターランプが点灯します。
	2	設定/転送   を押す	
	3	登録したい短縮番号を押す ①① ~ ⑦⑨ (①①① ~ ⑦⑨⑨)	
電話番号を入力する	4	登録したい電話番号と  を押す	●電話番号と  の合計を24ケタ以内で入力してください。 ●  を入れないで登録することもできます。（⇒150ページ）
	5	 を押す	●続けて登録するには、手順2~5を行います。
終了	6	登録を終了する場合は、  を押す	




修正するには

上記の操作で上書き修正できます。

消去するには

手順4を抜いて操作します。

確認するには

手順2で  の代わりに  を押して手順3まで行くと、登録した電話番号が表示されます。  を押すと操作が終了します。

お知らせ

- 名前やセレクト着信／転送用の設定をしない場合は、カナ、漢字、大形表示付電話機も、この方法で登録することができます。

発信履歴や着信通話履歴や着信不応答履歴をコピーして短縮ダイヤルに登録する

カナ表示付電話機の場合 カナ

1 発信履歴、または着信通話履歴または着信不応答履歴を表示させる

- 発信履歴を表示させるには
72ページの手順1～2を行います。
- 着信通話履歴を表示させるには
73ページの手順1～2を行います。
- 着信不応答履歴を表示させるには
73ページの手順1～2を行います。
- 表示したら、短縮ダイヤルに登録したい電話番号を選びます。

2 カナ/英字 設定/転送 を押す

● 短縮番号の入力画面が表示されます。

3 登録したい共通短縮番号を入力する

① ① ~ ⑦ ⑨
(① ① ① ~ ⑦ ⑨ ⑨)

4 保留 を押す

5 153ページの手順3～8を行う

6 登録を終了するには 終了 フック を押す

お知らせ

- 手順 3 で間違った短縮番号を入力すると、「トウロク NG」と表示されます。
- 共通短縮ダイヤルに登録するには、指定電話機 (→13 ページ) で操作してください。

大形表示付電話機の場合 大形

1 発信履歴、または着信通話履歴または着信不応答履歴を表示させる

<input type="checkbox"/>	マツタ	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0300005678	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0450001231	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0300005432	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0450004567	<input type="checkbox"/>

- 発信履歴を表示させるには
82ページの手順1～2で登録したい相手が表示されている画面にします。
- 着信通話履歴を表示させるには
83ページの手順1～2で登録したい相手が表示されている画面にします。
- 着信不応答履歴を表示させるには
84ページの手順1～3で登録したい相手が表示されている画面にします。

2 モニター カナ/英字 設定/転送 電話帳 短縮 を押す

3 登録したい共通短縮番号を入力する

① ① ~ ⑦ ⑨
(① ① ① ~ ⑦ ⑨ ⑨)

4 登録したい相手のワンタッチボタンを押す

<input type="checkbox"/>	マツタ	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0300005678	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0450001231	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0300005432	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0450004567	<input type="checkbox"/>

- 選択した電話番号が画面の最上段に表示されます。

5 157ページの手順5～9を行う

6 登録を終了するには 終了 フック を押す

内線電話帳を登録する

指定

内線番号に名前をつけて、内線電話帳として登録しておく、名前を検索して電話をかけることができます。

内線番号を指定して名前を登録する 漢字 カナ

- 1 **モニター** を押す
 ↓
 ・モニターランプが点灯します。
 文字設定/転送 を押す
 ↓
＊ **5** を押す
 ナイセン No=>
 ナイセン ナマエ トウロク

内線番号を指定して名前を登録する 大形

- 1 **メニュー** を押す
 ↓
▼ページ を押す
 ↓
 ・メニュー画面の2ページ目が表示されます。
モニター を押す
 ↓
 ナイセン ナマエを押す

<input type="checkbox"/>	チャクシンフアウトウ	リレキ	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	システムチャクシン	リレキ	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	コジ	ンタンシユク	ナマエ
<input type="checkbox"/>	ガ	イセンデ	ンフチョウナマエ
<input checked="" type="checkbox"/>	ナイセン	ナマエ	<input checked="" type="checkbox"/>

 ↓
 ・登録画面が表示されます。

2 内線番号を押す

3 **保留** を押す

4 名前を入力する

マツシタ
カナ 17

- **フック** または **クリア** (削除) を押して文字を消去してから入力してください。
- 10文字まで入力できます。
- 文字入力の方法は (⇒152ページ)

5 **保留** を押す

- 登録されている次の内線番号が表示されます。
- 続けて操作する場合は、手順4～5を行います。

6 登録を終了する場合は、**モニター** を押す

操作のヒント

- 手順5で **保留** を押したあと **音量** (▲) の **▼** を押すと、表示されている内線番号の次の内線番号を表示します。 **▲** を押すと、前の内線番号を表示します。

名前を修正するには

手順4で名前を入力する代わりに **フック** または **クリア** (削除) を押して消去してから、修正したい文字を押します。


名前を消去するには

手順4で名前を入力する代わりに **フック** を押すと、名前が消去されます。

発信者名を登録する

発信者名を登録する

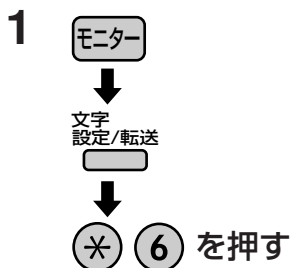
指定

電話がよくかかってくる人の名前と電話番号を登録しておく、電話がかかってきたときに相手の電話番号の代わりに名前を表示することができます。(⇒144ページ)  **取付け時設定**

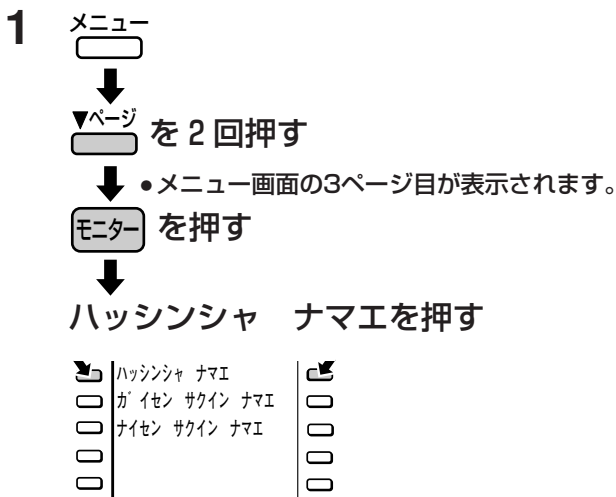
発信者名には、外線電話帳に登録していない名前を登録してください。発信者名に外線電話帳と同じ名前を登録すると、電話がかかってきたときに外線電話帳の名前が表示され、発信者名は表示されません。

発信者名は100件まで登録できます。登録操作は指定電話機で行います。

漢字、カナ表示付電話機の場合 漢字 カナ



大形表示付電話機の場合 大形



2 発信者名番号 (00 ~ 99) を押す

ハッシンシャ No=>12
ハッシンシャ トウロク

•必ず、2ケタの番号を入力します。

3 保留 を押す

ハッシンシャ 12
カナ 12

•名前の入力画面が表示されます。

4 名前を入力する

マツシタ 12
カナ

- **フック** または **クリア** (削除) を押して文字を消去してから文字を入力してください。
フック : 全文字消去
クリア (削除) : 1文字消去
- 16文字まで入力できます。
- 文字入力の方法は(⇒152ページ)をお読みください。
- 名前を入力または修正しない場合は、何もしないで次の手順に進んでください。

5 保留 を押す

マツシタ 12

•電話番号の入力画面が表示されます。

6 電話番号を入力する

0450001231 12
マツシタ

•24ケタ以内で入力してください。

発信者名を登録する

7 保留 を押す

ハッシンシャ 13
カナ 13

- 次の発信者名の登録画面が表示されます。
- 登録を終了する場合は、**モニター** を押します。

登録済みの発信者名を修正、消去する

指定 (漢字 カナ 大形)

発信者名番号から検索して修正、消去するには

前ページの操作の手順2で、修正または消去したい発信者名番号を入力して操作を行ってください。登録する方法と同じ方法で修正、消去することができます。

名前から検索して修正、消去するには

1 前ページの手順1のあとに **文字設定/転送** を押す

ナマエケンサク =>
カナ

- 名前検索の画面が表示されます。

2 検索したい名前の先頭文字を入力する (最大4ケタ)

3 **検索** (音量) を押す

0300005678
フジイ 02

- 登録されている発信者名が表示されます。

4 保留 を押す

フジイ
カナ 02

- 名前の修正画面が表示されます。

5 文字を修正、消去する

- **フック** または **クリア** (削除) を押して消去してから文字を入力してください。

フック : 全文字消去

クリア (削除) : 1文字消去

6 保留 を押す

0450001231
フジイ 12

- 電話番号の修正画面が表示されます。
- 修正、消去しない場合は、何も入力せず、手順8へ進みます。

7 電話番号を修正、消去する

- **フック** を押して、消去します。
そのまま電話番号を入力すると修正できます。
- 修正、消去しない場合は、何も入力せず、手順8へ進みます。

8 保留 を押す

- 名前検索の画面に戻ります。続けて修正、消去を行いたい場合は、手順2~8を繰り返します。
- 発信者名番号から検索して修正、消去したい場合は、**確認/会談** を押すと、前ページの手順2からの操作で、修正、消去ができます。

9 モニター を押す

- 修正、消去が終了します。

他のシステムの内線などを、名前をつけて特殊内線電話番号として登録しておく、システム内の内線へ電話をかけるのと同じように内線電話帳(⇒162ページ)で電話をかけることができます。

特殊内線番号を登録する

指定 (漢字) (カナ) (大形)

1 **モニター** ^{文字設定/転送} **✳** **7**を押す。

トクシュナイセン No=>
トクシュ ナイセン トウロク

2 特殊内線番号 (**00** ~ **99**) を押す

●必ず、2ケタの番号を入力します。

3 **保留** を押す

トクシュ 17
カナ 17
(特殊内線番号17を押した場合)

●名前の入力画面が表示されます。

4 名前を入力する

マツシタ
カナ 17

●**フック** または ^{クリア} **削除** を押して文字を消去してから文字を入力してください。

フック : 全文字消去

^{クリア} **削除** : 1文字消去

●10文字まで入力できます。

●文字入力の方法は(⇒152ページ)

●名前を変更しない場合は、何も入力せず、手順5へ進みます。

5 **保留** を押す

マツシタ 17

●電話番号の入力画面が表示されます。

6 他のシステムの内線番号などを入力する

1234
マツシタ 17

●4ケタまで入力できます。

●番号を変更しない場合は、何も入力せず、手順7へ進みます。

7 **保留** を押す

サトウ
カナ 18

●次の発信者名の登録画面が表示されます。

お知らせ

- 例えば、クローズドナンバリング(⇒147ページ)でかけるときに、内線電話帳から検索してかけることもできます。

登録済みの特殊内線番号を修正／消去する

指定 (漢字) (カナ) (大形)

特殊内線番号から検索して修正、消去するには

前ページの操作の手順2で、修正または消去したい特殊内線番号を入力して操作を行ってください。登録する方法と同じ方法で修正、消去することができます。

名前から検索して修正、消去するには

1 前ページの登録する操作の、手順1のあとに ^{文字}設定/転送 を押す。

ナマイケンサク =>
カナ

•名前検索の画面が表示されます。

2 検索したい名前の先頭文字を入力する (最大4ケタ)

3 ^{検索} (音量) を押す

522
キムラ 02

•登録されている特殊内線名が表示されます。

4 保留 を押す

キムラ
カナ 02

•名前の修正画面が表示されます。

5 文字を修正、消去する

•**フック** または ^{クリア} **削除** を押して文字を消去して、文字を入力してください。

フック : 全文字消去

^{クリア} **削除** : 1文字消去

6 保留 を押す

522
マツシタ 02

•電話番号の修正画面が表示されます。

•修正、消去しない場合は、何も入力せず、手順8へ進みます。

7 電話番号を修正、消去する

•**フック** を押して、消去します。

そのまま電話番号を入力すると修正できます。

•修正、消去しない場合は、何も入力せず、手順8へ進みます。

8 保留 を押す

•名前検索の画面に戻ります。続けて修正、消去を行いたい場合は、手順2～8を繰り返します。

•特殊内線番号から検索して修正、消去したい場合は、^{確認/全議} を押すと、前ページの手順2からの操作で修正、消去ができます。

9 **モニター** を押す

•修正、消去が終了します。

電話機の液晶表示部に表示される年月日、時刻を変更することができます。指定電話機のみで操作できます。

年月日を変更する

- 1 **モニター** を押す
- 2 **✳** を押す
- 3 **5** **1** を押す
- 4 年を入力する
 - 西暦の下2ケタを入力します。2000～2098年まで設定できます。
(例：2003年の場合 **0** **3**)
- 5 月日を入力する
 - 4ケタの数字で入力します。
(例：1月21日の場合 **0** **1** **2** **1**)
- 6 **保留** を押す
 - 「ブー」という音が聞こえたら、設定が完了します。
- 7 **モニター** を押す

時刻を変更する

- 1 **モニター** を押す
- 2 **✳** を押す
- 3 **5** **0** を押す
- 4 現在の時刻（4ケタ）を入力する
 - 24時間制で4ケタの数字を入力します。
(例：午後7時30分の場合 **1** **9** **3** **0**)
- 5 **保留** を押す
 - 保留** を押した時点で00秒となります。
 - 「ブー」という音が聞こえたら、設定が完了します。
- 6 **モニター** を押す

FFボタンに機能を設定する

外線ボタンに設定していないFFボタンは、機能を設定して機能ボタンとして使うことができます。

1 **モニター** を押す

2 **文字設定/転送** を押す

3 設定したい **FF** を押す

4 設定したい機能の設定番号を押す

- 設定番号については、「FFボタンに設定できる機能」(⇒169～170ページ)をお読みください。
- 最大4ケタまで入力できます。

5 **保留** を押す

- 「ブー」という音が聞こえたら、設定は完了です。
- 続けて設定するときは手順2～5を行います。

6 **モニター** を押す

消去するには

上記の操作で手順4を抜いて操作します。

設定番号を確認するには

1 **モニター** を押す

2 **確認/会議** を押す

3 確認したい **FF** を押す

- 設定番号を確認します。

4 **モニター** を押す

FFボタンに機能を設定する

FFボタンに設定できる機能

指 指定電話機でのみ設定できます。 **漢/カ** 漢字、カナ、大形表示付電話機でのみ設定できます。
取 取付け時に設定が必要です。 **数** 数字表示付電話機でのみ設定できます。
 ※これらのマークのないものは、全てのTelsh-Vシリーズ電話機から設定できます。

No.	機能	設定番号	参照ページ
1	内線で呼び出す (信号音呼出)	内線番号	34
2	内線で呼び出す (音声呼出)	内線番号 ①	34
3	不在設定	⑨⑦⑧	45
4	不在転送	⑨⑦ 内線番号	46
5	不在設定の解除	⑨⑦⑧	45
6	不在転送の解除		46
7	玄関子機Aに应答	⑨①	112
8	玄関子機Bに应答	⑨②	112
9	取 外線捕捉特番	⑨④～⑨⑥	32
10	指 電話機別の通話料金の集計確認	*④ 内線番号	179
11	指 全電話機の通話料金の集計	*④⑨	179
12	指 時刻変更	*⑤⑦	167
13	指 年月日変更	*⑤①	167
14	指 昼間/夜間モード切替	*⑧⑦	171
15	指 夜間1に切替	*⑧①	171
16	指 夜間2に切替	*⑧②	171
17	指 多目的リレー制御	*⑥①	113
18	取 電気錠A施錠/解錠	*⑥⑦	113
19	取 電気錠B施錠/解錠	*⑥⑧	113
20	取 ヘッドセットモード切替	*⑦⑦	114
21	取 着信音量調節(外線) ※2	*⑦①	25
22	取 着信音量調節(内線) ※2	*⑦②	25
23	アラーム時刻設定	*⑧⑦	47
24	自己内線番号表示	*⑧⑧	26

No.	機能	設定番号	参照ページ
25	指 料金集計出力	*⑨⑨	180
26	指 料金集計出力停止	*⑨*	180
27	内線代理応答	**	39
28	取 一斉呼出	#⑦	35
29	取 グループ呼出	#①～#④	35
30	取 構内放送	#⑨	108
31	取 一斉・グループ呼出に に应答	#/#	35
32	数 短縮ボタン	短縮	92
33	漢/カ 共通短縮ダイヤル用 短縮ボタン ※1	⑨⑦	77 86
34	漢/カ 個人短縮ダイヤル 検索 ※2	短縮	76
35	漢/カ 外線電話帳検索 ※2	短縮 短縮	76
36	漢/カ 内線電話帳検索 ※2	短縮 短縮 短縮	76
37	個人短縮ダイヤル	短縮 ⑧⑦～⑨⑨	77 86
38	共通短縮ダイヤル	短縮 ⑦⑦～⑦⑨ または ⑦⑦⑦～ ⑦⑨⑨	77 86 160
39	外線転送ボタン	短縮 #①	133
40	確認/会議ボタン	短縮 #②	43

※1 このボタンで発信する場合には、外線を捕捉する前にこのボタンを押してください。
 ※2 コールコードレス電話機ハンドセットの (FF) ボタンには登録できません。

ご注意 ● 設定番号は最大4ケタまで入力できます。内線番号が3ケタの場合、「不在転送設定」など登録できない機能もありますのでご注意ください。

FFボタンに設定できる機能（続き）

No.	機能	設定番号	参照ページ
41	切替ボタン	短縮 ④	136 148
42	トークバックボタン	短縮 ①	40
43	ファクスに転送	短縮 ⑨ *	111
44	漢 発信履歴検索※2	再ダイヤル	72 82
45	漢 着信通話履歴検索 ※2	再ダイヤル 再ダイヤル	73 83
46	漢 着信不応答履歴検索 ※2	再ダイヤル 再ダイヤル 再ダイヤル	73 84
47	漢 再ダイヤル	* ⑨ ⑤ ①	72
48	取 漢 短縮ボタン ※3	* ⑨ ⑤ ②	76 77
49	漢 システム着信履歴検索	再ダイヤル 再ダイヤル 再ダイヤル 再ダイヤル	51 52
50	着信中手動転送	短縮 ④ ⑤	134
51	指 自動転送(一般着信)	短縮 転送先の電話番号を登録した短縮番号 ※4	123
52	指 自動転送(個別着信)	短縮 転送先の電話番号を登録した短縮番号 ※4	125
53	指 自動転送(ダイヤルイングループ着信)	短縮 転送先の電話番号を登録した短縮番号 ※4	127

- ※1 このボタンで発信する場合には、外線を捕捉する前にこのボタンを押してください。
- ※2 カールコードレス電話機ハンドセットの (FF) ボタンには登録できません。
- ※3 設定／消去／確認は取付け時設定です。電話機から設定／消去／確認することはできません。詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ※4 「短縮ダイヤルに機能の登録を行う」の「■ 転送先電話番号の登録」操作の手順2で登録した短縮番号を入力してください。（No.51は123ページ、No.52は125ページ、No.53は127ページ）

ご注意 ● 設定番号は最大4ケタまで入力できます。内線番号が3ケタの場合、「不在転送設定」など登録できない機能もありますのでご注意ください。


外線からの電話を受けるとき、夜間や休日は宿直室の電話機で受けるなど、昼間と夜間で通話を受ける電話機を切り替えることができます。

 取付け時設定









取付け時に設定した各モードへの切り替えは、指定電話機で行います。このページでは手動で切り替える方法を説明しています。自動的に切り替えたい場合は、173ページの設定を行ってください。

手動で夜間切替する

1  を押す

2  を押す

3 夜間切替番号を押す

- 夜間モード :  
- 夜間(1)モード :  
- 夜間(2)モード :  
- 昼間モード :   (夜間、夜間(1)、夜間(2)のいずれかに設定している場合)

- 夜間、夜間(1)、夜間(2)に切り替えたときは、以下のように表示されます。

モード	漢字表示タイプ	カナ表示タイプ	大形表示タイプ	数字表示タイプ
夜間	夜間	NIGHT	NIGHT	夜間
夜間(1)	夜間1	NIGHT1	NIGHT1	夜間1
夜間(2)	夜間2	NIGHT2	NIGHT2	夜間2

4  を押す

お知らせ

- 自動夜間切替を設定中に、上記の方法で手動で夜間切替の設定を行うと、手動で切り替えた設定に切り替わりませんが、自動夜間切替を設定していた時刻になると、自動設定してあるモードに切り替わります。
- 夜間(1)、夜間(2)モードは、オプションの2Wayを接続している場合に使用します。通常は夜間モードと昼間モードに切り替えます。

外線から昼間/夜間モードを切り替える

ISDN

外線から昼間/夜間モードを切り替えることができます。

1 外線から本システムに電話をかける

- サブアドレスを通知できる電話機から電話をかけてください。

2 **サブアドレス** を押す

- この操作は、お使いの電話機によって異なります。

3 サブアドレス設定変更パスワード（4ケタ）を入力する**4** **(*)** を押す**5** 切替番号を押す

- ⑧①：夜間モード
- ⑧①：夜間モード（1）
- ⑧②：夜間モード（2）
- ⑧③：昼間モード

6 **発信** を押す

- この操作は、お使いの電話機によって異なります。
- 呼出音（ブルル）が聞こえ、設定が変更されたことを確認します。

7 受話器を戻す**ご注意**

- サブアドレス設定変更パスワードは4ケタの数字で、取付け時に設定します。 **☎ 取付け時設定**
サブアドレス設定変更パスワードを設定しないと、夜間/昼間モードの切り替えはできません。
- この操作は電話（アナログ）回線、携帯電話からは行えません。

昼間と夜間で、外線からの電話を受ける電話機を変える場合、各曜日ごとの昼間モードと夜間モードの切替時間を設定し、自動的に切り替えることができます。

一般的な1週間の自動切替時間をこのページの操作で設定します。特別の休日や連続した休暇等のために、この設定とは別の夜間切替を行ったり、自動夜間切替しない期間を設定することもできます。(➡175～178ページ)

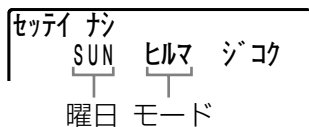
自動切替時刻を設定する

曜日ごとの切替時間を設定する

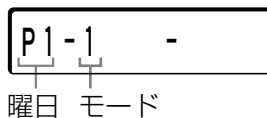
1 モニター 文字設定/転送 0 2 を押す

- 日曜日の昼間モードの設定画面が表示されます。
- 日・月・火・水・木・金・土の順番で、各曜日ごとの切替時間を設定します。

■ 漢字/カナ/大形表示タイプ



■ 数字表示タイプ



2 決定/メニュー 保留 を押す

(例) 午前7時30分の場合 0 7 3 0

- 日曜日の設定から始まります。
- 時刻は、24時間制で4ケタの数字を入力してください。
- モードを切り替える必要のない場合は、時刻と 保留 を入力する代わりに、Ⓜ を押してください。

	漢字/カナ/大形		数字	
	昼間	夜間	昼間	夜間
日曜日	SUN ヒルマ	SUN ヤク	P1-1	P1-2
月曜日	MON ヒルマ	MON ヤク	P2-1	P2-2
火曜日	TUE ヒルマ	TUE ヤク	P3-1	P3-2
水曜日	WED ヒルマ	WED ヤク	P4-1	P4-2
木曜日	THU ヒルマ	THU ヤク	P5-1	P5-2
金曜日	FRI ヒルマ	FRI ヤク	P6-1	P6-2
土曜日	SAT ヒルマ	SAT ヤク	P7-1	P7-2

3 決定/メニュー 保留 を押す

(例) 午後5時00分の場合 1 7 0 0

- モードを切り替える必要のない場合は、時刻と 保留 を入力する代わりに Ⓜ を押してください。

4 月曜日から土曜日までの設定は、手順2と3を繰り返す

- すべての曜日の設定を終了したら、手順5へ進んでください。

5 設定を終了するには モニター を押す

操作のヒント

- 前の設定に戻るときは、ⓧ (前へ)を押してください。次の設定に移るときは、Ⓜ (次へ)を押してください。途中でまちがえたときは、ⓧ や Ⓜ を押して変更したい手順に移り、設定し直してください。
- 前のモードを継続する場合は、モードを切り替えるための切替時刻を設定する必要はありません。Ⓜ を押して次の設定に移ります。
- 昼間/夜間モードに切り替える時刻は、1日につき1回のみ設定できます。
- 2Wayを接続している場合、応答案内などで夜間(1)、夜間(2)のモードを使用しているときは、手順3で夜間モードに切り替える時刻を入力したら、保留 を押す前に夜間(1)の場合は 1、夜間(2)の場合は 2 を押します。
- 自動夜間切替を設定中に、171～172ページの方法で手動で夜間切替の設定を行うと、手動で切り替えた設定に切り替わりますが、自動夜間切替を設定していた時刻になると、自動設定してあるモードに切り替わります。

自動夜間切替設定を解除する

- 1 **モニター** 文字設定/転送 **0** **2** を押す

- 2 **井** を押して解除したい項目を選ぶ

- 3 **確認/会議** を押す

- 4 **決定/メニュー** **保留** を押す
 - 解除を続ける場合は、手順2~4の操作を行います。

- 5 **モニター** を押して終了

設定を確認する

- 1 **モニター** 文字設定/転送 **0** **2** を押す

- 2 **井** を数回押す
 - 登録されている内容が表示されます。

- 3 **モニター** を押して終了

自動切替時刻の設定操作例

例：営業時間が月曜日～金曜日は午前9時～午後5時、土曜日、日曜日は休みの会社の場合
昼間/夜間モードを次のように設定します。



- 1 **モニター** 文字設定/転送 **0** **2** を押す

日曜日の設定

金曜日の午後5時以降の夜間モードを継続するため、モード切替時刻を設定する必要はありません。

- 2 日曜日昼間モードへの切替時刻設定
井 (次の設定へ) を押す

- 3 日曜日夜間モードへの切替時刻設定
井 (次の設定へ) を押す

月曜日～金曜日の設定

午前9:00に昼間モードに切り替え、午後5:00に夜間モードに切り替えるように時刻を設定します。

- 4 昼間モードへの切替時刻設定
0 **9** **0** **0** **保留** を押す

- 5 夜間モードへの切替時刻設定
1 **7** **0** **0** **保留** を押す

- 6 手順4、5を繰り返す

土曜日の設定

金曜日の午後5時以降の夜間モードを継続するため、モード切替時刻を設定する必要はありません。土曜日の設定が最後なので、**井** を押して次の設定に移る必要もありません。

- 7 切替時刻の設定が終了したら
モニター を押す

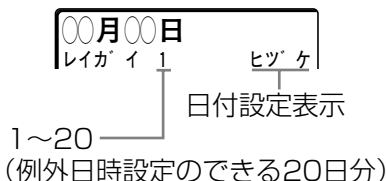
自動夜間切替の例外日時を設定する

祝祭日や臨時の休日など、通常の昼間/夜間切替とは異なる設定をすることができます。

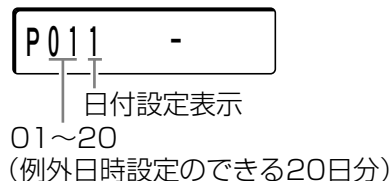
1 モニター ^{文字設定/転送} 0 3 を押す

●例外の昼間/夜間設定画面が表示されます。

■ 漢字/カナ/大形表示タイプ ■



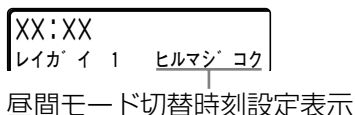
■ 数字表示タイプ ■



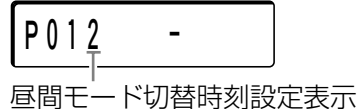
2 例外の設定をしたい月日を入力して ^{決定/メニュー} 保留 を押す

●4ケタの数字で入力してください。(例：5月5日の場合 0 5 0 5)

■ 漢字/カナ/大形表示タイプ ■



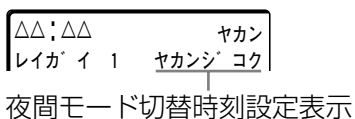
■ 数字表示タイプ ■



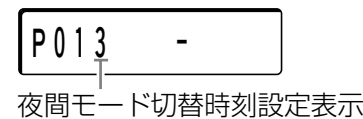
3 昼間モードに切り替える時刻を入力して ^{決定/メニュー} 保留 を押す

●24時間制で4ケタの数字を入力してください。(例：午前7時30分の場合 0 7 3 0)

■ 漢字/カナ/大形表示タイプ ■



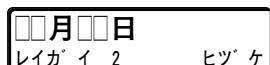
■ 数字表示タイプ ■



4 夜間モードに切り替える時刻を入力して ^{決定/メニュー} 保留 を押す

●24時間制で4ケタの数字を入力してください。
●指定した日の昼間/夜間モードの設定が完了し、次の例外月日の設定画面に変わります。

■ 漢字/カナ/大形表示タイプ ■



■ 数字表示タイプ ■



5 手順2から手順4を繰り返して、日数分の月日の昼間/夜間モードを設定する

- 設定する必要がある場合のみ設定してください。
- 日数分の設定を終了したら手順6へ進んでください。

6 **モニター** を押す

- **モニター** を押さないと、手順2の画面に戻ります。

■ 漢字/カナ/大形表示タイプ ■

■ 数字表示タイプ ■

00月00日
レイカ イ 1 ヒツ ケ

P011 -

操作のヒント

- 設定をする必要がない場合は、**井** を押して次の手順に移ってください。前の画面に戻る場合は、**※** を押してください。
- 昼間/夜間モードの例外日時は20日設定できます。
- 夜間(1)に切り替える場合は手順4で時刻を入力したら、**保留** を押す前に **①**、夜間(2)の場合は **②** を押します。

設定を解除するには

1 **モニター** <sup>文字
設定/転送</sup> **0** **3** を押す2 **井** を押して解除したい項目を選ぶ3 **確認/会議** を押す4 **決定/メニュー** **保留** を押す

- 解除を続ける場合は、手順2から手順4の操作を行います。

5 **モニター** を押す

設定を確認するには

1 **モニター** <sup>文字
設定/転送</sup> **0** **3** を押す2 **井** を数回押して確認したい項目を選ぶ

- 登録されている内容が表示されます。

3 **モニター** を押す

自動夜間切替をしない期間を設定する

年末年始やお盆休みなど、連続して休暇になる場合、自動夜間切替しない期間を設定します。

1 **モニター** **文字設定/転送** **0** **4** を押す

- 昼間/夜間設定を解除する画面が表示されます。

■ 漢字/カナ/大形表示タイプ ■

00月00日
カイン ヨ 1 カイン
開始日設定表示
1~6
(切り替えない6期間分)

■ 数字表示タイプ ■

P011 -
開始日設定表示
01~06
(切り替えない6期間分)

2 自動夜間切替しない期間の最初の月日を入力して **決定/メニュー** **保留** を押す

- 4ケタの数字で入力してください。(例：12月29日の場合 ①②②⑨)

■ 漢字/カナ/大形表示タイプ ■

XX月XX日
カイン ヨ 1 シュウリヨウ
終了日設定表示

■ 数字表示タイプ ■

P012 -
終了日設定表示

3 自動夜間切替しない期間の最後の月日を入力して **決定/メニュー** **保留** を押す

- 4ケタの数字を入力してください。

■ 漢字/カナ/大形表示タイプ ■

△△月△△日
カイン ヨ 2 カイン

■ 数字表示タイプ ■

P021 -

4 手順2から手順3を繰り返して、期間分の開始日/終了日を設定する

- 設定する必要がある場合のみ設定してください。
- 期間分の設定を終了したら手順5へ進んでください。

5 **モニター** を押す

操作のヒント

- 設定をする必要がない場合は、**Ⓜ** を押して次の手順に移ってください。前の画面に戻る場合は、**ⓧ** を押してください。**Ⓜ** や **ⓧ** は何度押してもかまいません。
- 自動夜間切替をしない期間は、6期間まで設定できます。
- 自動夜間切替しない期間中に、手動で切り替えることができます。

設定を解除するには

- 1 **モニター** 文字
設定/転送 **0** **4** を押す
- 2 **井** を押して解除したい項目を選ぶ
- 3 **確認/会議** を押す
- 4 決定/メニュー **保留** を押す
•解除を続ける場合は、手順2から手順4の操作を行います。
- 5 **モニター** を押す

設定を確認するには

- 1 **モニター** 文字
設定/転送 **0** **4** を押す
- 2 **井** を数回押す
•登録されている内容が表示されます。
- 3 **モニター** を押す

各電話機の通話料の合計、またはすべての電話機の通話料の合計を確認できます。指定電話機のみで操作できます。

各電話機の合計通話料金を確認する

- 1 **モニター** を押す
- 2 **✳** を押す
- 3 **4** を押す
- 4 通話料金の合計を確認したい電話機の内線番号を押す
●内線番号と通話料金の合計が表示されます。
- 5 **モニター** を押す

操作のヒント

- 次の内線番号の電話機の通話料金の合計を表示するには、手順4のあと **Ⓜ** を押します。
- 各電話機の通話料金の合計をクリアするには、手順4のあとで **0✳** を押します。

お知らせ

- 各電話機の合計の通話料金は、500,000円まで表示されます。
500,000円を超えると、表示は500,000円のままとなります。

すべての電話機の合計通話料金を確認する

- 1 **モニター** を押す
- 2 **✳** を押す
- 3 **49** を押す
●通話料金の合計が表示されます。
- 4 **モニター** を押す

操作のヒント

- すべての電話機の通話料金の合計をクリアするには、手順3のあとで **0✳** を押します。

ご注意

- 通話料金は、通信事業者(電話会社)のものとは限りません。目安としてお使いください。
- 国際電話の通話料金は、通話料金集計には含まれません。
- 携帯電話、PHS、自動車電話、船舶電話、IP電話、列車電話、キャッチホン、INSキャッチホン、電報、コレクトコール、フリーダイヤル、伝言ダイヤルなどは料金表示されません。
- 別売のインターネット接続ユニットをお使いの場合は、ネットワークの設定や運用方法、パソコンのソフトウェアの設定等により、意図しない接続で予想外の通話料金がかかる場合があるのでご注意ください。

お知らせ

- 通話料金の合計は、各電話会社の合計料金(NTT換算)を表示します。
- 集計した通信料金を印字(別売品等が必要)することができます。(→180ページ)

通話料金などのデータを指定電話機から印字することができます。印字するには、市販のプリンターとオプションの通話記録出力ユニットが必要です。

1 **モニター** を押す

2 **✳** を押す

3 **9 9** を押す

4 **モニター** を押す

印字を中止するには

1 **モニター** を押す

2 **✳ 9 ✳** を押す

3 **モニター** を押す

ご注意

- 印字されたデータは、NTTで集計した料金等の内容と同一とは限りません。集計結果に差異が生じた場合でも、公式データとしてはNTTに提出・申し立てすることはできません。
- プリンターはRS-232Cのシリアルポートを持つプリンターを使用してください。

取付け時に設定する事項

詳細については、お買い上げの販売店にご相談ください。

長時間通話警報

外線へ電話をかけたとき、相手の方が応答してから最初は2分30秒後、以降は3分ごとに警告音（ピー）が聞こえます。

構内交換機に接続している場合は、電話番号の最後のケタをダイヤルしてから15秒または30秒後から数えます。

設定により、着信ランプを点滅させることもできます。

外線着信警報

0～60秒まで、10秒ごとに設定することができます。設定すると、設定した時間内に電話に出ないと、着信音がメロディ保留音に変わり、早く出るように警告します。

外線スライド着信

0～60秒まで、10秒ごとに設定することができます。設定すると、設定した時間内に電話に出ないと、指定した電話機にも着信音が鳴ります。夜間/昼間別、外線別に設定できます。

保留再呼出

0、20、30、40、60、90、120、150、180秒の中から設定できます。（単独電話機は0秒固定）設定すると、外線を保留したあとに一定時間を過ぎると、保留警告音（プルル）が聞こえ、着信ランプが点滅します。

受話器を取っていたり、通話中のときには保留警告音は鳴りません。

話中時着信

外線または内線通話中の電話機に対して、外線、内線、玄関子機、センサーから呼び出しがあった場合、話中時着信音が鳴ります。着信音の種類については、下の表をご覧ください。

話中時着信音は小さい音で鳴るので、通話の妨げにはなりません。

呼び出しの種類	話中時着信音
外線	ブーブー
内線	
玄関子機	プッププッ、プッププッ
センサー	

0 発信グループ

外線を用途別に分けて使用するための設定です。電話機から **0** をダイヤルしたとき、または **発信**、発信プリファレンス（➔33 ページ）で捕捉できる外線の指定です。

取付け時に設定する事項

保留音

外線保留時に流す保留音を、6種類の曲の中から選んで設定することができます。

- 瞳がほほえむから
- HERE COMES THE SUN
- ハイ・ホー
- 未来予想図Ⅱ
- I NEED TO BE IN LOVE (お買い上げ時)
- パッヘルベルのカノン

外線別保留音源の選択

外線ごとに、保留時に流す保留音を6種類の曲の中からの選択 (➡本ページ) とするか、保留音送出装置の保留音 (➡118ページ) とするか、どちらかに設定することができます。

ただし、ISDN回線の同一回線で、チャンネルごとに保留音源を選択することはできません。

サービスクラスと各種規制

各電話機ごとに優先順位 (超特甲、特甲、準特甲、甲、準甲) をつけ、市内や市外などへの発信を制限するように設定できます。

クラス	特定ダイヤル	市外	特定市外	市内	PBX内線
超特甲	○	○	○	○	○
特甲	△	○	○	○	○
準特甲	×	○	×	○	○
甲	×	×	×	○	○
準甲	×	×	×	×	○

○：発信可能

△：取付け時の設定により発信可能

×：発信不可能

〈特定市外発信規制〉

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ の2ケタを規制します。発信規制解除市外局番とNTT以外の通信事業者のアクセスダイヤルを除く、準特甲に適用されます。

〈共通短縮ダイヤル発信規制解除〉

共通短縮ダイヤルで電話をかけるときは、規制が解除されます。

〈10規制〉

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩ のダイヤルを規制します。甲、準特甲に適用します。

〈外線発信規制〉

電話機ごとに発信可能な外線を設定できます。

〈特定ダイヤル規制〉

最大6ケタのダイヤルに対する発信規制が20種類設定できます。

構内交換機に接続されている場合は、外線発信番号を除いたダイヤルに適用されます。お買い上げ時は⑩と⑪が設定されています。この設定を特甲以下のサービスクラスで適用するか、準特甲以下に適用するかを設定できます。

夜間着信切替

夜間または休日などに、外線からの電話を宿直室や守衛室などの特定の場所で受信したいときなど、外線を指定した電話機に集中することができます。

取付け時に設定する事項

外線別着信音切替

外線別に着信音を設定することができます。(→186ページ)

- | | |
|---------|---------------------------------|
| 着信音 (1) | トレモロ音 (音源4種類×周期8種類の組み合わせから選択可能) |
| 着信音 (2) | メロディ保留音 |

外線個別着信

外線が着信した場合に、着信音が鳴る電話機を電話機および外線ごとに設定できます。

内線番号のケタ数

各電話機に対して1ケタ、2ケタ、または3ケタの内線番号を任意に設定できます。1ケタでは1~8、2ケタでは10~89、3ケタでは100~899までの番号を設定できます。ただし、設定できるケタ数は1種類です。電話機の設定台数が9台以上の場合、または音声メールシステム(2Way)(→118ページ)を接続したときは、2ケタまたは3ケタで設定してください。

無鳴動着信自動応答

着信音が鳴らない電話機でも、着信ランプの点滅だけで着信をお知らせすることができます。受話器を取って応答できます。オフィスなどで静かな環境にしたいときなどに便利です。

保留中着信ランプ表示

外線を保留にしている間、着信ランプを点滅させることができます。

内線留守番電話機接続

内線のデジタル多機能電話機から内線の留守番電話機にプッシュ信号を送り、留守番電話機のリモコン操作等ができます。

指定電話機フリー設定

共通短縮ダイヤルの設定、日付時刻の設定などができる指定電話機を自由に設定することができます。ただし、単独電話機は指定電話機として設定できません。

ワンキーダイヤル変換

デジタル多機能電話機から①~⑧のうち1つのボタンを押すだけで、内線を呼び出したり、外線を捕捉することができます。

電話(アナログ)回線でお使いの場合の設定事項

自動ポーズ

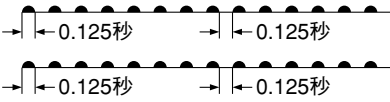
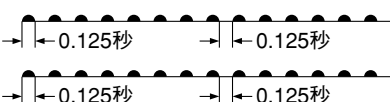


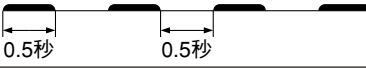
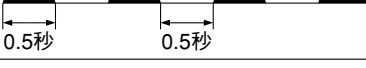
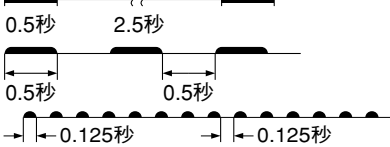
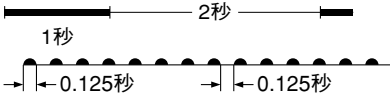

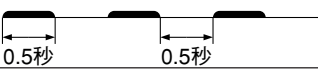

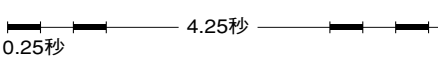
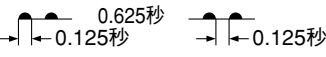
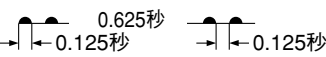
ビル電話、構内交換機の端末に接続した場合、ビル電話・構内交換機の外線発信番号、または特番のあとにポーズを入れることができます。1ケタ目、2ケタ目、3ケタ目、4ケタ目のあとに自動的にポーズを入れることができます。

音とランプ表示

デジタル多機能電話機の場合

外線

★印は  取付け時設定 が必要です。

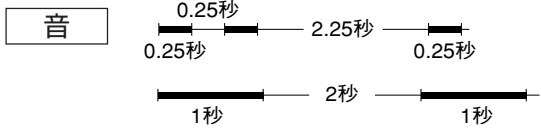
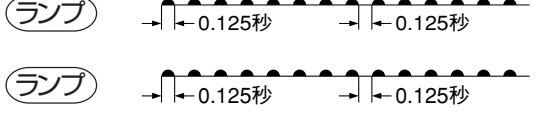




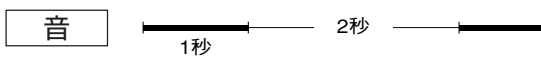
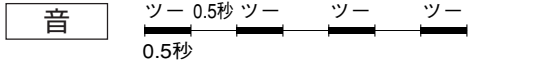

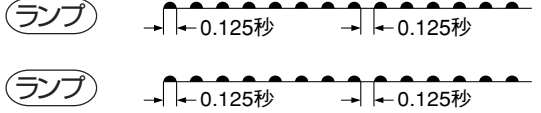



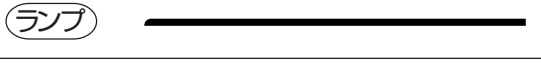

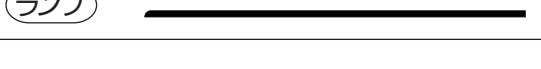
項目		時間幅		備考
電話がかかってきたとき	通常	音 ランプ	着信周期/設定周期 	設定着信音★ (⇒186ページ) 着信ランプ 外線ランプ (赤色)
	DDI着信 i・ナンバー着信 サブアドレス着信 転送着信	音 ランプ	着信周期/設定周期 	設定着信音★ (⇒186ページ) 着信ランプ 外線ランプ (緑色)
通話中	自分が使っているとき	ランプ		外線ランプ (緑色)
	他人が使っているとき	ランプ		外線ランプ (赤色)
保 留	保留した電話機	ランプ		外線ランプ (緑色)
	他の電話機	ランプ		外線ランプ (赤色)
	保留再呼出 (保留した電話機)	音 ランプ		着信ランプ 外線ランプ (緑色)
話中時着信		音 ランプ		着信ランプ
長時間通話警報		音 ランプ		1 kHz 着信ランプ
外線着信警報		音	メロディ	・瞳がほほえむから★ ・HERE COMES THE SUN★ ・ハイ・ホー★ ・未来予想図Ⅱ★ ・I NEED TO BE IN LOVE ・パッヘルベルのカノン★
保留中着信ランプ表示		ランプ		着信ランプ★
網保留終話 通話中転送失敗		音		
通話中着信通知		音		
着信数制限 (回線数コントロール) 中	設定した電話機	ランプ		外線ランプ (緑色)
	他の電話機	ランプ		外線ランプ (赤色)

音とランプ表示

デジタル多機能電話機の場合

内線・共通

★印は  取付け時設定 が必要です。

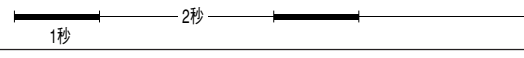
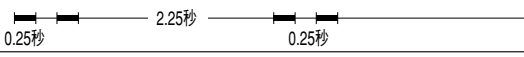
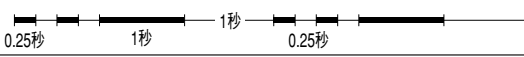
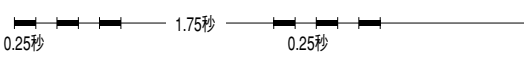
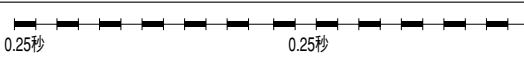
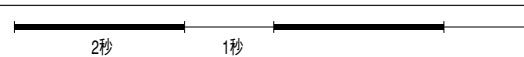
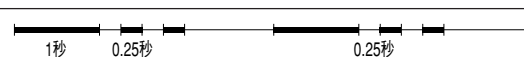
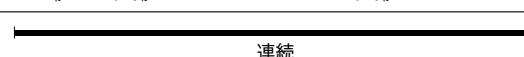
項 目		時 間 幅	備 考
内線通話	信号音呼出	 	(トレモロ音 または I-TONE(500 Hz))★ 着信ランプ 内線ランプ
	音声呼出	 ※着信ランプは信号音呼出と同じ。内線ランプは点灯。	I-TONE(500 Hz)
内線通話中			内線ランプ
内線保留			内線ランプ
内線発信音(DT)			連続音 (432 Hzまたは 496 Hzから選択)★
内線呼出確認音(RBT)			トレモロ音
内線話中音(BT)			432 Hzまたは 496 Hzから選択★
内線話中時着信			着信ランプ 内線ランプ
			
トークバック	マイク設定 ON		トークバックランプ
	マイク作動中		トークバックランプ
モニターランプ	プリセット中		モニターランプ (赤色)
	プリセット以外		モニターランプ (赤色)
不在転送・不在設定			不在ランプ
着信ランプオフフック点灯			(オフフックおよび モニター受話中)★

音とランプ表示

デジタル多機能電話機の場合

設定着信音の種類

メロディと、周波数（4種類）×着信音パターン（8種類）の組み合わせ（合計33種類）

着信音パターン	時間幅	備考															
0	音 メロディ	メロディ保留音と同一															
1	音 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>着信音番号</th> <th>周波数</th> <th>着信音</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1~8</td> <td>400/562Hz</td> <td>パターン1~8</td> </tr> <tr> <td>9~16</td> <td>720/900Hz</td> <td>パターン1~8</td> </tr> <tr> <td>17~24</td> <td>800/1050Hz</td> <td>パターン1~8</td> </tr> <tr> <td>25~32</td> <td>1000/1333Hz</td> <td>パターン1~8</td> </tr> </tbody> </table>	着信音番号	周波数	着信音	1~8	400/562Hz	パターン1~8	9~16	720/900Hz	パターン1~8	17~24	800/1050Hz	パターン1~8	25~32	1000/1333Hz	パターン1~8
着信音番号	周波数		着信音														
1~8	400/562Hz		パターン1~8														
9~16	720/900Hz		パターン1~8														
17~24	800/1050Hz		パターン1~8														
25~32	1000/1333Hz		パターン1~8														
2	音 																
3	音 																
4	音 																
5	音 																
6	音 																
7	音 																
8	音  連続																

音とランプ表示

オプション使用時

項目	時間幅	備考
玄関子機着信	<p>音</p> <p>ピンポン(2回)またはピンポン(3回)</p> <p>ランプ</p>	着信ランプ
玄関子機話中着信	<p>音</p> <p>0.25秒 0.25秒 0.25秒 1.75秒</p> <p>ランプ</p>	着信ランプ
センサー着信	<p>音</p> <p>ピーポー、ピーポー</p> <p>ランプ</p>	・条件によってはセンサー話中着信と同じ音になることがあります。 着信ランプ
センサー話中着信	<p>音</p> <p>0.25秒 0.25秒 0.25秒</p> <p>ランプ</p>	着信ランプ

単独電話機の場合

項目	時間幅	備考
電話がかかってきたとき 保留再呼出(外線)	<p>音</p>	
内線・ドアホン着信 保留再呼出(内線)	<p>音</p>	

停電のときは

停電時は

別売の専用電池により、約3分間は動作（バッテリーバックアップ）可能です。

別売の外付けバッテリー、または停電切替アダプターをお使いいただく場合は以下の通りです。

別売の外付けバッテリーをお使いの場合は

約2時間の動作が可能です。

製品名（品番）	備 考
<ul style="list-style-type: none"> 外付けバッテリー（蓄電池）（VB-2450A-2） 外付けバッテリーケース（VB-E297） 	<ul style="list-style-type: none"> バッテリーバックアップにより、約2時間使用できます。（条件：全ての電話機ですべての機能を使用している場合） 外付けバッテリーを使用する場合は、主装置の専用電池は不要です。

別売の停電切替アダプターをお使いの場合は

停電時の専用電池または別売の外付けバッテリーによるバックアップが終了後も、停電用の電話機に切り替えてお使いいただけます。

停電時対応する外線の回線種別	停電切替アダプター	停電用の電話機
ISDN回線	ISDN用停電用の切替アダプター（VB-D284）	停電用電話機※、または単独電話機
電話（アナログ）回線	4回線以上でお使いの場合は電話（アナログ）回線用の停電切替アダプター（VB-D281）が必要です。	停電用電話機※または単独電話機

※「接続できるデジタル多機能電話機の種類」の表（➡16ページ）をご覧ください。

停電時の動作

停電時	停電用の電話機以外	停電用の電話機（停電用電話機・単独電話機）
バッテリーバックアップ中 <ul style="list-style-type: none"> 専用電池で約3分間 外付けバッテリーをお使いの場合は約2時間 	<ul style="list-style-type: none"> すべての電話機で通常通りの使用が可能です。 通話中などの操作は継続します。 	
バッテリーバックアップ動作が終了後	<ul style="list-style-type: none"> 使用できません。 バッテリーバックアップ中での通話は切れます。 	<ul style="list-style-type: none"> 外線をかける、受けるのみができます。 バッテリーバックアップ中での通話は切れます。 停電時に対応した外線で、発信／着信応答ができます。 通話中に停電が復旧すると、通話が切れます。（電話（アナログ）回線のみ）

停電用の電話機の使いかた

- 電話をかけるときは、受話器を取ってからダイヤルしてください。ISDN回線でお使いの場合は、電話番号のあとに **☎** をダイヤルしてください。
- 電話を受けるときは、受話器を取るとお話しできます。

お知らせ

- 停電用の電話機として単独電話機をお使いになる場合は、本システムの外線の回線種別と電話機の回線種別が合わないと通話できないことがあります。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 蓄電池（専用電池、外付けバッテリー）は約3年に1度の交換が必要です。（有償）交換につきましては、お買い上げの販売店にご相談ください。次回交換時期については、取り付ける方が本書の表紙および主装置のラベルに記載するようになっていきます。

仕様/付属品/添付品

仕様

電源	AC 100 V±10 V 50/60 Hz		
外線収容数	INSネット64：最大4回線（8Bチャンネル/DSU内蔵） アナログ：最大8回線 合計：最大8チャンネル （INSネット64 1回線はアナログ2回線に相当）		
電話機数 < () 内は単独電話機数>	24台（3台）合計で最大27台		
通話路方式	ノンブロッキング時分割多重方式		
配線方式	2線スター（無極性）		
主装置	寸法	（幅）約 530 mm × （奥行）約 142 mm × （高さ）約 340 mm	
	質量	約 5.8 kg（初実装時）、約 7.8 kg（フル実装時）	
Telsh-V シリーズ 多機能 電話機	漢字表示	寸法	（幅）約 187 mm × （奥行）約 228 mm × （高さ）約 100 mm
		質量	約 870 g
	カナ表示 数字表示	寸法	（幅）約 187 mm × （奥行）約 228 mm × （高さ）約 100 mm
		質量	約 820 g
	大形表示	寸法	（幅）約 187 mm × （奥行）約 228 mm × （高さ）約 100 mm
		質量	約 840 g
	コール コードレス	寸法	（幅）約 187 mm × （奥行）約 242 mm × （高さ）約 98 mm （ハンドセットのアンテナ部除く）
		質量	約 1030 g（電池を除く）
消費電力	約 140 W		
コールコードレス電話機用 充電式電池	ニカド電池 BT0006BJ（DC 4.8 V 600 mAh）		
環境条件	周囲温度：0℃～40℃ 相対湿度：90 %以下（ただし結露しないこと）		

付属品/添付品

取扱説明書	1部
操作早見表	6部
指定電話機ラベル	6枚
機能シール	4部
プログラム表の作成と登録（取付け工事時に使用）	1部
取付工事説明書（取付け工事時に使用）	1部
保証書	1部

保証とアフターサービス

デジタルステーション Acsol-V824

■ 保守契約について

販売店とご相談のうえ、保守契約をお結びください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…

お買い上げの販売店、または販売会社へお申し付けください。

移転の際のご相談は…

お買い上げの販売店、または販売会社へお申し付けください。

■ 保証書（別添付）本システム主装置に添付

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、充電式電池は消耗品ですので、保証期間内でも有料となります。

■ 修理を依頼されるとき

「困ったときの確認事項」（➡191～192ページ）に従ってご確認の後、直らない時は、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 保証期間中は、保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
 - 保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後9年です。
- 注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● 修理料金の仕組み

修理料金 は、 技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、 診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。




部品代 は、 修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、 お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

- 正常な使用状態で本装置に故障が生じた場合、当社は本装置の保証書に定められた条件に従って修理をいたします。ただし、本装置の故障、誤動作、または停電などの外部要因で、本装置が使えなかったことによる付随的損害（料金管理など）の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 説明書に記載されている内容は、製品のバージョンアップなどに伴い、将来予告なしに変更することがあります。

※NTT等の料金改訂にともなうプログラムの変更は有償になります。

修理をご依頼される前に、もう一度次の点を確認してください。
それでも直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここを確認してください	操 作	参照ページ
電話をかけられない 電話を受けられない	各機器間の接続ケーブルが外れていませんか？	モジュージャックを正しく接続してください。	19
	不在設定や、不在転送、フレックスホン(着信転送)、外線着信の自動転送を設定していませんか？	設定を解除すれば、電話を受けられます。	45 46 123 135
表示が出ない	表示のコントラストの調節が適当ですか？	通話していない状態で  と  で調節してください。 (カナ表示付電話機、大形表示付電話機のみ可能)	21
着信音が鳴らない	電話機の着信音量が最小になっていませんか？	音量調節をしてください。	25
転送できない	転送先がトークバックの設定をしていませんか？ トークバックランプが点いていませんか？	転送先がトークバック通話中は転送できません。転送先の人に受話器を取ってもらってから  を押してください。	40
FFボタンに設定できない	外線または2Way用に設定されたボタンに設定しようとしていませんか？	左記のボタンは、取付け時設定で固定となります。変更したい場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。	168
スピーカーホン通話ができない	同時にお話ししていませんか？	交互にお話ししてください。	103
	周囲の騒音が大きいところ、音声反響しやすいところで通話していませんか？	静かな場所で通話してください。	
	テレビやラジオの近くで通話していませんか？	テレビやラジオから離れて通話してください。	
再ダイヤルボタンを押しても再ダイヤルできない	外線がすべてお話し中になっていませんか？	外線が空きしだい、再度操作し直してください。	—
保留できない	トークバックの設定をしていませんか？	トークバックを解除してください。	40
一斉・グループ呼出ができない	保留中、または通話中ですか？	保留または通話を終えてから操作し直してください。	35
	グループ呼出番号を設定していますか？	取付け時の設定です。確認してください。	35
トークバックランプが表示されている	トークバックが設定をされている状態です。	設定が不用であれば解除してください。	40
不在ランプが表示されている	不在設定、不在転送や自動転送(個別着信)が設定をされている状態です。	設定が不用であれば解除してください。	45 46 125
電話機に表示されている日付、時刻がずれている	お使いいただいている間に少しずつ誤差が大きくなります。	指定電話機で訂正してください。	167

困ったときの確認事項

こんなときは	ここを確認してください	操 作	参照ページ
カールコードレス電話機の充電ができない	充電端子が汚れていませんか？	充電端子を乾いた布で乾拭きしてください。	94 96
	数回の通話後にアラームが聞こえませんか？	電池の寿命です。新しい電池と交換してください。	97 98
カールコードレス電話機での通話中に雑音が多い	ベースセットから離れすぎていませんか？	ベースセットに近づいてください。	95
	金属、コンクリートの壁の近くでお使いになっていませんか？	金属、コンクリートの壁から離れてください。	95
共通短縮ダイヤル等を登録できない	共通短縮ダイヤル、内線電話帳等は、指定電話機で操作していますか？	指定電話機以外では登録することができません。	153
名前が登録できない	登録可能な文字数を超過していませんか？	それぞれの登録可能な文字数を超過すると入力できません。 新規に名前を登録するときや、名前を変更するときは、 フック または クリア 削除 を押して、文字を消去してから入力してください。	152 } 166
電話番号が登録できない	登録可能なケタ数を超過していませんか？	それぞれの登録可能なケタ数以内で登録してください。 フック を押して番号を消去してから入力してください。	152 } 166
名前を入力中に入力モードを変更できない	登録可能な名前の文字数を超過していませんか？	フック または クリア 削除 を押して、表示されている文字を消去してから入力モードを変更してください。	152
共通短縮ダイヤルに名前を登録しているのに電話がかかってきても名前表示されない	外線発信番号(0など)の後に電話番号が市外局番なしで登録されていませんか？	外線発信番号の後に市外局番から電話番号を登録してください。	23
共通短縮ダイヤルや内線電話帳に名前を登録したのに、電話帳で名前を検索できない	名前の前にスペースが入っていませんか？	スペースを入れないで登録してください。	152
モニター を押しても内線発信音(ブー)が出ない	ヘッドセットモードになっていませんか？	ヘッドセットモードを解除してください。	114
システムが使えない (主装置の電源スイッチのONとSTD-BYの両方のランプが消灯している。)	落雷等により、システムを保護するために電源の保護機能が動作した可能性があります。 主装置内の電源ユニットが、電源供給を止めている状態であり、故障ではありません。	お買い上げの販売店にお問い合わせください。	—

あ

アダプターアンブ 118
 アフターサービス 190
 アラームの設定 47
 安全上のご注意 8
 一斉・グループの呼出 35、44
 一斉呼出 35、44
 インターネット接続ユニット 16
 液晶表示部 21
 液晶表示部のコントラストを調節する 21
 遠隔内線通話 118
 オートリピートダイヤル 72、90
 オーバー・ライド 49
 大形表示付電話機 20、79
 かかってきた相手にかけ直す
 (コールバック) 83
 個人短縮ダイヤルの登録 88
 再ダイヤルする(発信履歴) 82
 索引名を追加する 81
 短縮ダイヤルでかける 86
 名前を検索してかける 87
 表示画面の設定 80
 メニュー画面 79
 お助け転送 134
 お手入れについて 12
 音(着信音、呼出音、保留音)
 音とランプ表示 184
 音量調節 25
 外線別に保留音を変える 182
 着信音量(呼出音量)調節 25
 着信音を変える 183
 保留音送出装置 118
 保留音を変える 182
 音とランプ表示 184
 オプション使用時 187
 単独電話機 187
 デジタル多機能電話機 184
 音声で内線呼び出す 34、35
 音声メールシステム 16、118
 音量の調節 25
 音量ボタン 18、25

か

カールコードレス電話機 94
 会議通話 50
 回線数コントロール 38
 外線個別着信 183
 外線スライド着信 181
 外線着信警報 181
 外線通話に割り込む 49

外線電話帳の登録(大形) 157
 外線電話帳の登録(カナ) 153
 外線表示盤 116
 外線別着信音切替 183
 外線捕捉特番 32、169
 外線ボタン 18
 外線別保留音源の選択 182
 外線ランプ 19、36、184
 外部スイッチを動かす 113
 角度の調節 27
 確認/会議ボタン 18
 各部のなまえとはたらき 18
 仮想外線ボタン 141
 カナ表示付電話機 20、72
 かかってきた相手にかけ直す
 (コールバック) 73
 個人短縮ダイヤルの登録 78
 再ダイヤルする(発信履歴) 72
 短縮ダイヤルでかける 75
 名前を検索してかける 75
 ワンタッチボタンで電話をかける 70
 壁掛用品 118
 カレンダー設定 167
 漢字電話帳 56
 グループ名の登録 65
 検索して電話をかける 57
 新規に登録する 58
 データの削除 64
 データの修正 62
 データの全消去 65
 入力のしかた 60
 発信履歴/着信履歴を漢字電話帳
 に登録する 68
 漢字表示付電話機 56
 着信履歴から電話をかける 67
 着信履歴を削除 69
 発信履歴から電話をかける 66
 発信履歴を削除 69
 ワンタッチボタンで電話をかける 70
 ワンタッチボタンの登録 71
 記入シートの使いかた 27
 機能シール 27
 キャッチホンサービス 48
 共通短縮ダイヤルの登録(大形) 157
 共通短縮ダイヤルの登録(カナ) 153
 共通短縮ダイヤルの登録(数字) 160
 組み合わせダイヤル 77、86、92
 クリアボタン 18
 グループ 35、44
 クローズドナンバリング 109、147、165
 玄関子機 112
 検索ボタン 18

構内放送をする 108
 コールバック 73、83
 着信通話履歴 73、84
 着信不応答履歴 73、84
 ご使用にあたってのお願いとお知らせ 12
 個人短縮ダイヤルの登録（大形） 88
 個人短縮ダイヤルの登録（カナ） 78
 個人短縮ダイヤルの登録（数字） 93
 個別着信 37、125、154
 困ったときは 191
 ご利用になれる回線サービス 137

さ

サービスクラスと各種規制 182
 再ダイヤル 72、82、90
 再ダイヤルボタン 18
 索引名 81
 雑防形ハンドセット 118
 サブアドレス通知 146
 サブアドレス発信 146
 時刻変更 167
 自己保留 41
 システム間接続 109
 システム着信履歴 51
 指定電話機 13、149、150
 自動選局発信 32
 自動転送（一般着信） 123
 自動転送（個別着信） 125
 自動転送（ダイヤルイングループ着信） 127
 自動転送設定中の表示 122
 自動ポーズ 183
 自動保留 151
 自動夜間切替 173
 設定 173
 自動夜間切替しない期間を設定する 177
 例外日時の設定 175
 自分の電話機の内線番号 21
 主装置 19
 手動転送（通話中転送） 133
 手動転送（着信中転送） 134
 手動夜間切替 171
 受話音量の調節 25
 仕様／付属品／添付品 189
 使用上のお願い 12
 状態表示盤を外線表示盤として使う 116
 数字表示付電話機 20、90
 個人短縮ダイヤルの登録 93
 最後に応答した電話番号にかけ直す 91
 再ダイヤルする
 （ラストナンバーリダイヤル） 90

短縮ダイヤルでかける 92
 スピーカーホン 17、103
 スライド転送 129
 接続できる機器 16、17
 セレクト着信 37
 セレクト転送 132
 外付けバッテリー 188

た

第1～4グループ 35、44
 代理応答 39
 ダイヤルイン 139、141、142
 ダイヤルイングループ着信 142
 ダイヤルイン契約番号 139
 ダイヤル表示 21
 多重機能（フレックスホン） 137
 短縮ダイヤルでかける 75、85、92
 短縮ダイヤルの登録 150
 共通短縮ダイヤル<外線電話帳>
 の登録 153、157、160
 登録できる内容 151
 名前入力のしかた 152
 短縮ダイヤル表示制御 151
 短縮ボタン 18
 単独電話機 16、104
 ダイヤル式回線の操作 104
 プッシュ回線の操作 105
 着信音量の調節 25
 着信音を変える 153
 着信数制限（回線数コントロール） 38
 着信通話履歴 大形 83
 着信通話履歴 カナ 73
 着信不応答履歴 大形 84
 着信不応答履歴 カナ 73
 着信ランプ 19
 着信履歴（漢字） 67
 最後に応答した履歴（数字） 91
 システム着信履歴 51
 通信中転送機能（フレックスホン） 136
 通話料金の集計 179
 停電のときは 188
 停電用電話機 17、188
 デジタルシステムコードレス 16
 デジタル多機能電話機 16
 デュアル着信 131
 電気錠を解錠する 113
 転送 41、120
 お助け転送 134
 自動転送（一般着信） 123
 自動転送（個別着信） 125

自動転送（ダイヤルイングループ着信） 127
 手動転送（着信中転送） 134
 手動転送（通話中転送） 133
 スライド転送 129
 セレクト着信 37
 セレクト転送 132
 デュアル着信 131
 ネクスト転送 130
 フレックスホン着信転送 135
 転送アナウンス 135
 電話機の角度を調節する 27
 電話帳
 外線電話帳、短縮ダイヤル 150
 漢字電話帳 56
 個人短縮ダイヤル
 （ワンタッチボタン）（漢字） 70
 短縮ダイヤル（カナ） 76
 短縮ダイヤル（大形） 85
 電話番号のコピー 161
 電話を受ける 36
 外線を受ける 36
 内線を受ける 39
 電話をかける 30
 外線へ電話をかける 30
 内線へ電話をかける 34
 ドアホン／構内放送ユニット 108、112
 時計機能 47、167
 トークバック 40
 トークバックボタン 20
 トークバックランプ 19
 トールダイヤルユニット 109
 特殊内線番号の登録 165
 特定の外線 30
 特定のグループへ転送 44
 取扱説明書について 14、15
 取付け時に設定する事項 181

な

内線音声呼出 34
 内線信号呼出 34
 内線代理応答 39
 内線電話帳の登録 162
 内線トークバック 40
 内線番号の確認 26
 内線番号のケタ数 183
 内線ランプ 19
 内線留守番電話機接続 183
 ナンバー・ディスプレイ 144
 ネーム・ディスプレイ 145
 ネクスト転送 130

ネットワークアダプター 109
 年月日を変更 167

は

発信者の電話番号表示 23
 発信者番号通知 143
 発信者名を登録する 163
 発信プリファレンス 33
 発信ボタン 18
 発信履歴 大形 82
 発信履歴 カナ 72
 発信履歴 漢字 66
 発信履歴 数字 90
 番号早見表 117、197
 ビーンダイヤル 151
 日付・時刻の変更 167
 日付・時刻表示 21
 表示（液晶表示部）
 大形表示付電話機のメニュー画面 79
 表示部について 21
 表示部の濃度（コントラスト）調節 21
 表示画面の設定（大形） 80
 ファクスを接続する 110
 不在設定 45
 不在転送 46
 不在ランプ 19
 付属品／添付品 189
 フックボタン 18
 プッシュ信号転換 151
 プッシュ信号を送る 48
 プライバシー・リリース 49
 プリセットダイヤル 31、34
 プリンターで印字 180
 フレックスホン 着信転送 135
 自動転送 135
 通信中転送 136
 ページボタン（大形） 20
 ヘッドセット 114
 ヘッドセットモード 114
 別の電話機システムの内線に電話をかける 109
 別の電話機システムの内線番号に
 名前を付けて登録する 165
 保証とアフターサービス 190
 保留 41
 外線を保留 41
 内線を保留 43
 保留音送出装置 118
 保留再呼出 181
 保留中着信ランプ表示 183
 保留ボタン 18

ま

マジックボックス	137
無鳴動着信自動応答	183
メニュー画面（大形）	79
メニューボタン	20
もくじ	4
文字ボタン	18
モジュージャック	19
モニターボタン	18
モニターランプ	19

や

夜間切替	171
外線から昼間／夜間モードを切り替える	172
自動切替時刻設定	173
自動夜間切替時刻の例外日時設定	175
自動夜間切替しない期間設定	177
夜間切替番号	171
夜間着信切替	182
呼出音（着信音）の音量	25
呼出番号	35、44

ら

ランプ	
音とランプ表示	184
外線ランプ	19、36、184
着信ランプ	36
トークバックランプ	40
内線ランプ	34、39
不在ランプ	45、46
モニターランプ	19
ランプのなまえとはたらき	19
FFランプ	19、36
ルーム音声モニター	53
録音する	
音声メールシステム	16、118

わ

話中時着信	181
話中時着信音	181
ワンキーダイヤル変換	183

ワンタッチボタン	18、20
ワンタッチボタンでかける	70

英数字

FF ボタン	18、20
FF ボタンに機能を設定する	102、169
FF ランプ	19、36
INS キャッチホン	148
INS ナンバー・リクエスト	137
INS ネット64	137
INS ボイスワープ	137
INS マジックボックス	137
IP 電話サービス対応 ACR	54
ISDN クローズドナンバリング	147
ISDN サービス	137
i・ナンバー	140
MCA / デジタル MCA 無線接続	118
NTT 以外の通信事業者回線	24
0 発信グループ	181
2Way	16、118
24 キー増設ユニット	115

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

ご使用にあたってのお願い

本品をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって「機器使用料」は不要となります。
詳しくは、局番なしの116番(無料)へお問い合わせください。

この取扱説明書は
再生紙を使用しています。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年 月 日	品番	VB-E250C他
販売店名		☎ ()	—
お近くの販売会社		☎ ()	—

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずお買い上げの販売店へお申し付けください。

パナソニック コミュニケーションズ株式会社
ネットワークカンパニー

A0103
TML145311

〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号 ☎ (045) 532-0496